KX–L5CL

Panasonic

パーソナルファクス
取扱説明書

ケイ エックス　エル　シー エル
品番 **KX-L5CL**
ケイ エックス　エル　シーダブリュー
KX-L5CW

みんなのファクス
おたっくす

ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

Ni-Cd

このたびは、パーソナルファクスをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

特長

この取扱説明書は、KX-L5CL／KX-L5CWの2機種共用です。
機種によって使える機能や操作が一部異なります。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

KX-L5CL

子機1台付き

KX-L5CW

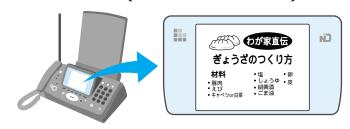
子機2台付き

子機どうしで交互に話せる子機間通話ができます。（☞ 72ページ）

カラー液晶搭載（親機のみ）

親機の液晶ディスプレイは、カラーで表示できます！

17ページ

見てから印刷（メモリー受信※1）

送られてきたファクスをいったんメモリーに記憶します。内容を液晶ディスプレイで見て、必要なものだけプリントできます！

81ページ

着信音自動作成「チャオス・サウンド」

© 2002 M-ZoNE

電話番号や日付から自動で呼出音を作成します!

34ページ

Lモード対応※2（親機のみ）

生活に役立つ情報の検索やメールの送受信ができます！

124ページ

漢字液晶子機

子機の液晶ディスプレイも漢字で表示します！

19ページ

着信画像指定※3（親機のみ）

電話がかかってきたとき、電話をかけてきた相手によって表示画像を指定できます！

63ページ

ネーム・ディスプレイサービス対応※2
ナンバー・ディスプレイサービス対応※2

ネーム・ディスプレイサービスを利用すると、かけてきた相手の名前などを表示できます！ナンバー・ディスプレイサービスでは、相手の電話番号を表示できます！

106ページ

非通知着信拒否※3

電話番号を知らせてこない電話はお断り！

112ページ

迷惑着信拒否※3

迷惑電話もお断り！

114ページ

無鳴動受信

93ページ

操作ガイドもあります！

■機能の使いかたを見るには

1. 操作案内 F1 を押す
2. 再ダイヤル 電話帳 を押して見たいガイドを選ぶ
3. 表示 F2 を押し、再ダイヤル 電話帳 を押して使いかたを見る
4. **■ 前の画面に戻るとき** ➡ 戻る F1 を押す

   ■ プリントするとき ➡ 印刷 F3 を押す

   ■ 終わるとき ➡ ストップ を押す

■ファクスを送るときは

操作案内 F1 開始 F2 と押し、音声ガイドと液晶ディスプレイに従って操作する

※1　受信できる枚数は、215ページ「メモリー容量のめやす」に記載しています。
※2　NTTへのお申し込みが必要です。
※3　NTTのナンバー・ディスプレイサービスへのお申し込みが必要です。
● 上記の各サービスは、2002年9月現在のものです。サービスの内容は予告なく変更および終了することがあります。

もくじ

なまえや機能の名称からページを探すときは
「さくいん」が便利です。（☞ 218～221ページ）

ご使用の前に

電　話

コピー

インクフィルム
コピーなどで記録紙に文字や絵などをプリントするときに使います。初めてお使いのときは、付属のインクフィルムを取り付けてください。

ファクス

ファクスを送る

ファクスを受ける

その他の機能

留守番電話

留守番電話を使う

外出先から留守番電話を操作する

なに？

見てから印刷

ファクスを受けるときに、記録紙に直接プリントしないで、親機のメモリーに記憶（**メモリー受信**）する機能です。あとで液晶ディスプレイで内容を見て、必要なものだけプリントできますので、インクフィルムと記録紙の節約になります。

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイサービスを利用する

モデムダイヤルイン

モデムダイヤルインサービスを利用する

Lモード

Lモードを使うには

サイト／ホームページを見る

画面メモを使う

メールを利用する

着信メロディを使う

その他

もっと便利に

目覚ましを使う

使いかたに合わせて機能を変更・登録する

増設子機／ドアホン

子機を増やす

ドアホンをつなぐ

こんなときは

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

専用の充電台とACアダプターを使用して、指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

子機専用の電池パック（付属品）をこの機器以外に使わない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

電池パックを分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

電池パックを火の中に捨てたり、加熱しない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

電池パックの ⊕ ⊖ 端子を金属などで接触させない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

電池パックをネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁　止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

⚠ 警告

電源プラグやACアダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグやACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

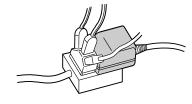
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

禁　止

傷んだまま使用すると、感電やショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用を中止する

火災・感電の原因になります。

● 電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

ぬらさない

水ぬれ禁止

発火・感電の原因になります。

● ぬらした場合は、電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

ぬれた手で電源プラグやACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグやACアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持つ

感電の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）

禁　止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

＊CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでの設置や使用をしない

禁　止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

内部に金属物を入れない

禁　止

火災・感電の原因になります。

子機には指定の電池パック以外は使用しない

禁　止

発火・感電の原因になります。

雷が鳴ったら親機や電源プラグ・ACアダプター・電話機コードに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

絶対に分解や修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

近くに水などの入った容器（花びん、コップなど）を置かない

禁　止

こぼれた場合、火災・感電の原因になります。

● ぬらした場合は、電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

電池パックが液もれしたら使用しない

禁　止

目に入ったり、皮膚に触れたりすると、障害の原因になります。

● 誤って目に入ったり、皮膚などについた場合は、すぐにきれいな水で十分に洗浄し、異常があるときは直ちに医師の診断を受けてください。

⚠ 注意

水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

落下により破損・けがの原因になることがあります。

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

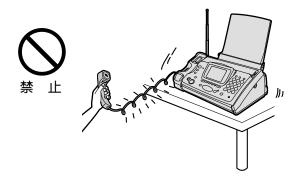
火災・感電の原因になることがあります。

お手入れするときは電源プラグやACアダプターをコンセントから抜く

感電の原因になることがあります。

子機を壁にかけて使用するときは、充電台を確実に取り付ける

落下により、けがの原因になることがあります。

受話器を無理に引っ張らない

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

親機のアンテナを誤って目にあてない

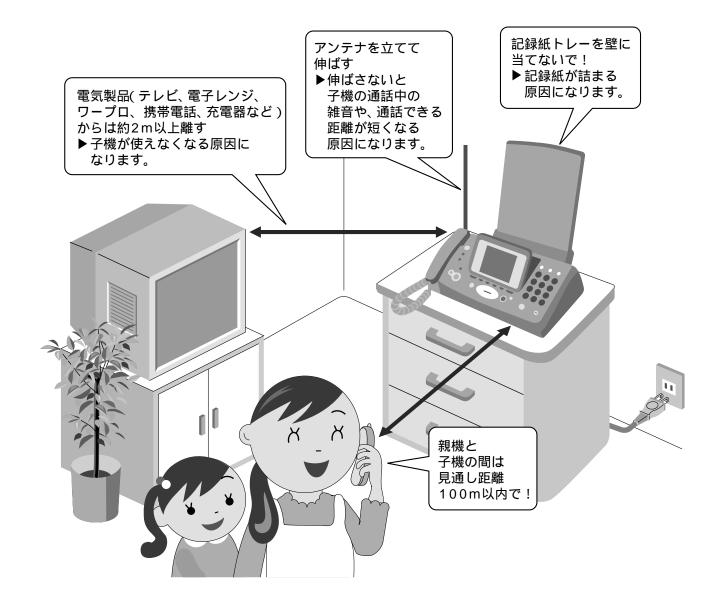
けがの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

電気製品（テレビ、電子レンジ、ワープロ、携帯電話、充電器など）からは約2m以上離す
▶子機が使えなくなる原因になります。

アンテナを立てて伸ばす
▶伸ばさないと子機の通話中の雑音や、通話できる距離が短くなる原因になります。

記録紙トレーを壁に当てないで！
▶記録紙が詰まる原因になります。

親機と子機の間は見通し距離100m以内で！

こんなところには置かないでください

● **寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。**
➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

● **ピアノなどの上**
➡ キズがついたり、木材などの材質によっては本体の熱により、ひびわれや変色の原因になります。

● **じゅうたんなどの上** ➡ 通風孔をふさぎ、本体の発熱やじゅうたんの変色の原因になります。

● **火気や熱器具の近く** ➡ 変形や故障の原因になります。

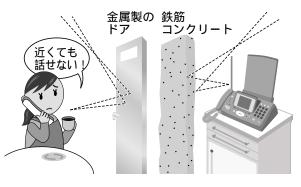
● **夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く**
➡ 35℃以上、5℃以下は、誤動作・変形・故障の原因になります。

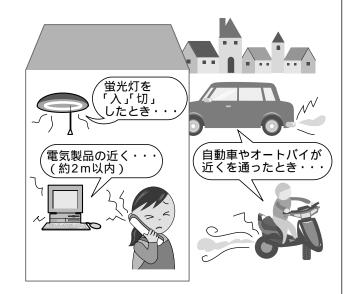
● **親機の原稿排出口に光が直接あたるところ**
➡ コピーや送信の画質が悪くなります。

● **窓際など明るいところ**
➡ 親機のトップライトや、子機の着信ランプが見えにくくなります。

コードレス子機について

● **見通し距離、約100m以内でお使いください。**
周囲の環境によっては、電波の届く距離が短くなることがあります。

● **親機と子機の間に障害物（金属製のドア、コンクリート壁など）があると、電波を遮ってしまい、雑音が入ったり、使えないことがあります。**

● 動きながら通話すると、場所によっては、電波が弱くなり、雑音が入ったり、使えなくなることがあります。
➡ 場所を移動してください。

● **下記のようなときは、雑音が入ることがあります。**
➡ 故障ではありません。

盗聴について

● コードレス子機は電波を使用しているため、第三者により盗聴されることがあります。
➡ 大切な通話は、親機を使ってください。（本機には、盗聴防止機能はありません。）

● **本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。**

● **本機を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。**

● **この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。**
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

● **本機のメモリーに受信（記憶）したファクスや登録した内容（電話帳など）で重要なものは、必ずプリントしてください。**（メモリー受信したファクスのプリント ☞ 86ページ、電話帳のプリント ☞ 166ページ、Lメールのプリント ☞ 151ページ）
➡ 使用誤りや静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、また故障・修理や使用中に電源が切れたときは、メモリーに記憶した内容が変化・消失する場合があります。
上記要因などにより、本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

● **停電すると、親機・子機とも使えません。停電時にも使える電話機を接続することをお勧めします。****（☞ 210ページ）**

付属品・添付品の確認

付属品・添付品を確認してください。万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付属品

□ **記録紙カバー……1個**
（☞ 15、23ページ）

□ **記録紙トレー……1個**
（☞ 15、22ページ）

□ **お試し用インクフィルム**（約10 m）**…1式**
（☞ 20ページ）

□ **受話器……1 台**
（☞ 26ページ）

□ **受話器コード……1本**
（☞ 26ページ）

□ **本体 ……1台**

□ **電話機コード**
（長さ約1.8 m）**…1本**
（☞ 26ページ）

●子機用の付属品は、お買い上げの機種によって個数が異なります。
KX-L5CL：各1個（組）　KX-L5CW：各2個（組）

□ **コードレス子機……1台**
（品番：KX-FKN330相当品）

□ **コードレス子機用電池パック………………1個**
（☞ 24ページ）

□ **電池カバー ……1個**
（☞ 18、24ページ）

□ **子機充電台…………1個**
（☞ 24ページ）

□ **ACアダプター**
（長さ約1.8 m） **……1個**
（☞ 24ページ）

□ **充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャー ……各2個**
（☞ 19ページ）

添付品

□ **取扱説明書（本書）……1冊**
□ **よくある質問集 ………1冊**
□ **お試し用普通紙 ………1式**
□ **各種サービス関連資料 ……1式**
□ **保証書 ………………………1式**

各部のなまえとはたらき（親機）

■正面・右側面

原稿ふた
ファクスの送信・コピーをするときは、この原稿ふたを開けて、原稿を入れる

アンテナ
必ず立てて伸ばす

記録紙カバー
（☞22ページ）

原稿挿入口

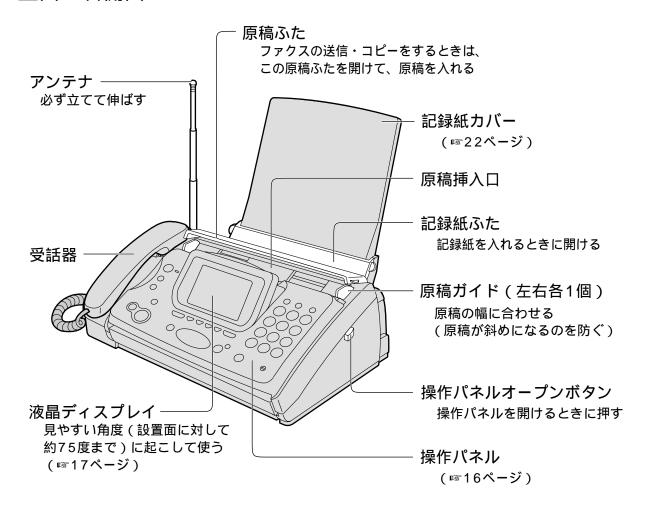
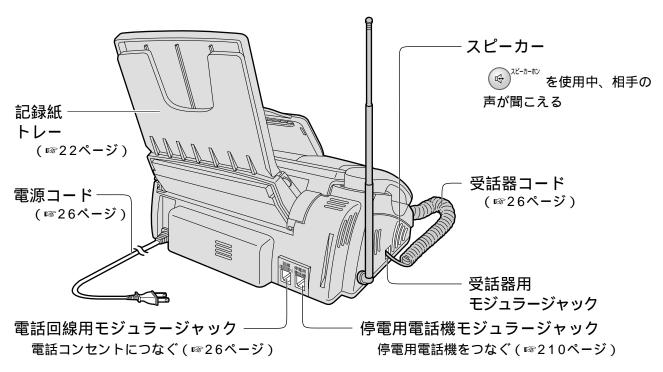
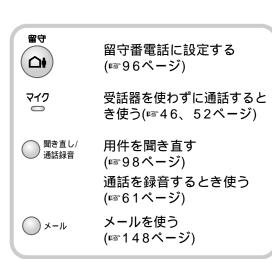
記録紙ふた
記録紙を入れるときに開ける

受話器

原稿ガイド（左右各1個）
原稿の幅に合わせる
（原稿が斜めになるのを防ぐ）

操作パネルオープンボタン
操作パネルを開けるときに押す

液晶ディスプレイ
見やすい角度（設置面に対して約75度まで）に起こして使う
（☞17ページ）

操作パネル
（☞16ページ）

■背面・左側面

各部のなまえとはたらき（親機の操作部）

トップライト

電話がかかってきたり、子機からの呼び出しのとき	点滅
電話回線を使用中（通話やファクスの送受信中など）	点灯

● Lモードセンターとの接続状態をお知らせする（☞ 127ページ）

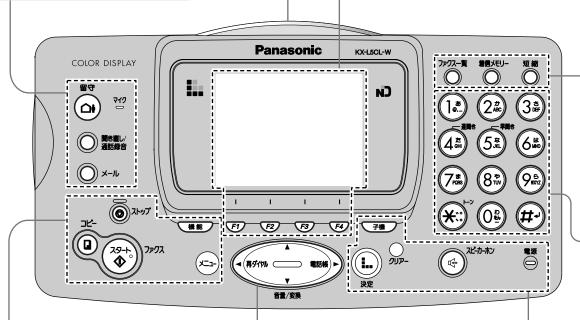
● つかないようにもできます（☞ 173ページ）

● 留守番電話に設定する（☞96ページ）

● 受話器を使わずに通話するとき使う(☞46、52ページ)

● 用件を聞き直す（☞98ページ）

● 通話を録音するとき使う（☞61ページ）

● メールを使う（☞148ページ）

● 操作や登録を終わるときや、途中でやめるときに使う

● 液晶ディスプレイ消灯時にバックライトを点灯させる

コピー

● コピーする (☞74ページ)

スタート ファクス

● ファクスの送信・受信を開始する（☞76、82ページ）

機能

● 機能登録を始めるときに使う（☞162ページ）

● Lモードのメニューを選ぶ（☞131ページ）

マルチファンクションキー

● 電話帳を使う (☞62ページ)

● 音量を調節する (☞32ページ)

● 漢字に変換する (☞42ページ)

● 同じ相手にもう一度かける（☞48ページ）

● 画面上の項目を選択する

本書では、キーの押しかたを下記のように表しています

 左を押す

 右を押す

 上を押す

下を押す

 上または下を押す

 左または右を押す

液晶ディスプレイ（☞右記）

※表示例

ファクス一覧
●メモリー受信したファクスを見るとき使う
（☞84ページ）

着信メモリー
●ナンバー・ディスプレイサービスで相手の電話番号を見るとき使う（☞110ページ）

短縮
●短縮ダイヤルを使う
（☞70ページ）

ダイヤルボタン（点灯しません）

トーンボタン
●ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき使う
（☞60ページ）

シャープボタン
●機能登録などに使う

子機
●子機を呼び出す
（☞50ページ）

決定
●Lモードを使う
（☞126ページ）

クリアー
●文字を消すとき使う
（☞41ページ）

スピーカーホン
●受話器を取らずに通話する
（☞46、52ページ）

電源
●電源が入っているとき点灯する

液晶ディスプレイについて

本機を操作しないと、約2分後に液晶ディスプレイの表示が消えます。
➡ いずれかのボタンを押したり、電話がかかってきたりすると表示されます。

操作案内 画質 留守電 ファクス切替 **について**

●表示される内容は、操作する画面で有効な機能名などです。
利用するには、すぐ下にある F1 F2 F3 F4 を押してください。

●これらの表示は、操作場面によって変わります。

●本書の手順の中でこれらのボタンを説明するときは
操作案内 F1 画質 F2 留守電 F3 ファクス切替 F4 のように表しています。

インク残
●別売品（長さ50m）のインクフィルムを使うときの残量のめやす
• 表示させるには、設定が必要（☞173ページ）
• 付属のお試し用インクフィルム（約10m）は、長さが短いため、正しく表示されません

用件 録音残 02
●留守番電話の録音件数（☞96ページ）
●録音残量（時間）のめやす（☞下記、215ページ）

ファクス メモリー残 03
●メモリー受信したファクスの件数（☞80ページ）
●ファクス受信のメモリー残量のめやす
（☞下記、215ページ）

メール 00
●メールの件数

電話優先
●在宅時や留守時のファクスの受けかたを表示
• 設定を変えると表示が変わる（☞88ページ）

見てから印刷
●ファクスをメモリー受信する設定のとき表示（☞81ページ）

無鳴動
●無鳴動受信するとき表示（☞93ページ）

呼出音切
●呼出音が「切」のとき表示（☞32ページ）

■ **ディスプレイに表示される時計の大きさを選べます。**
（☞172ページ）

■ **「インク残」「録音残」「メモリー残」表示のめやす**
いずれの場合も、残量が減ると が減っていく

残量表示	(表示なし)	▮	▮▮	▮▮▮
インク残（印刷できる枚数）	0	20枚以下	100枚以下	150枚以下
録音残※（録音できる時間）	0	7分以下	7～15分	15～23分
メモリー残（受信できる枚数）	0	16枚以下	32枚以下	50枚以下

※録音件数が50件になったときも録音残量がなくなります。
（☞215ページ「メモリー容量のめやす」）

各部のなまえとはたらき（子機）

マルチファンクションキー

- 電話帳を使う (☞64ページ)
- 音量を調節する (☞33ページ)
- 漢字に変換する (☞43ページ)
- 同じ相手にもう一度かける (☞48ページ)
- 画面上の項目を選択する

※ **本書では、キーの押しかたを下記のように表しています**

左を押す　右を押す

上または下を押す　左または右を押す

着信/充電ランプ

- 電話がかかると、点滅する
- 充電台に置いたとき
  充電中…………点灯
  充電終了時……消灯

液晶ディスプレイ (☞19ページ)

受話口

送話口

話すとき、手でふさがないでください

着信メモリー 保留

- 通話の途中で相手に待ってもらう(☞47ページ)
- 文字を入力するとき、文字の間にスペースを入れる (☞41ページ)
- ナンバー・ディスプレイサービスで、相手の電話番号の検索を開始するとき使う (☞111ページ)

外線

- 電話をかける、受ける (☞47、52ページ)

クリアー 内線

- 親機、別の子機を呼び出す (☞55、72ページ)
- 文字を消すとき使う (☞41ページ)

切

- 通話を終わる
- 操作や登録を終わるときや、途中でやめるときに使う

ダイヤルボタン（点灯しません）

＊ トーン **トーンボタン**

- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき使う (☞ 60ページ)

＃ **シャープボタン**

キャッチ

- キャッチホンサービスを利用するとき使う（☞ 60ページ)

ファクス めざまし

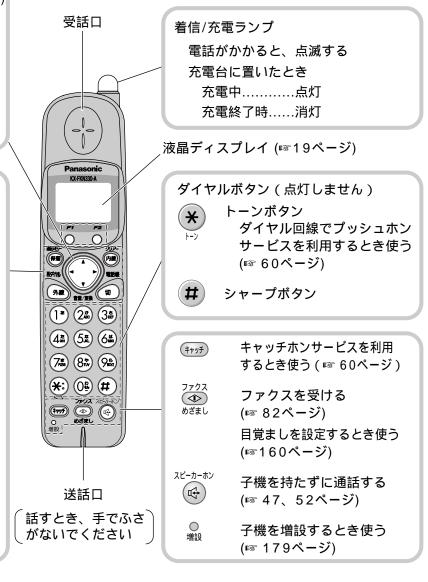
- ファクスを受ける (☞ 82ページ)
- 目覚ましを設定するとき使う (☞160ページ)

スピーカーホン

- 子機を持たずに通話する (☞ 47、52ページ)

増設

- 子機を増設するとき使う (☞ 179ページ)

■背面

電池カバー
電池パックを交換するときに開ける (☞25ページ)

スピーカー
呼出音が鳴ったり、スピーカーホン を使用中に相手の声が聞こえる

トークボタン
子機と子機で通話をするときに押す

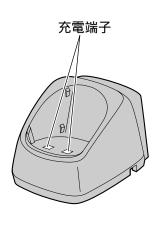
充電端子

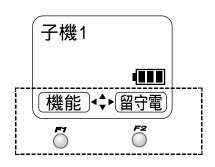
■子機充電台

充電端子

液晶ディスプレイについて

子機1 ……… 待受時に子機番号（内線番号）を表示

◀▲▼▶ ……… 使えるマルチファンクションキーの位置を表示

（例） ▲▼ 上または下が使える

◀ 左が使える

▮▮▮ ……… 電池残量を表示 (☞25ページ)

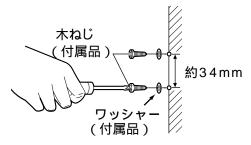
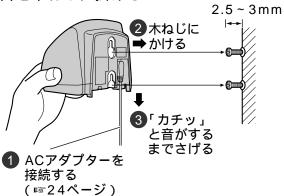
機能 留守電 について

- 表示される内容は、操作画面で有効な機能名などです。利用するには、すぐ下にある F1 F2 を押してください。
- これらの表示は、操作場面によって変わります。
- 本書の手順の中でこれらのボタンを説明するときは 機能 F1 留守電 F2 のように表しています。

お知らせ

- 暗いところでも見えるバックライト付きです。
- 時刻は表示されません。

充電台を壁（柱）に掛けるとき

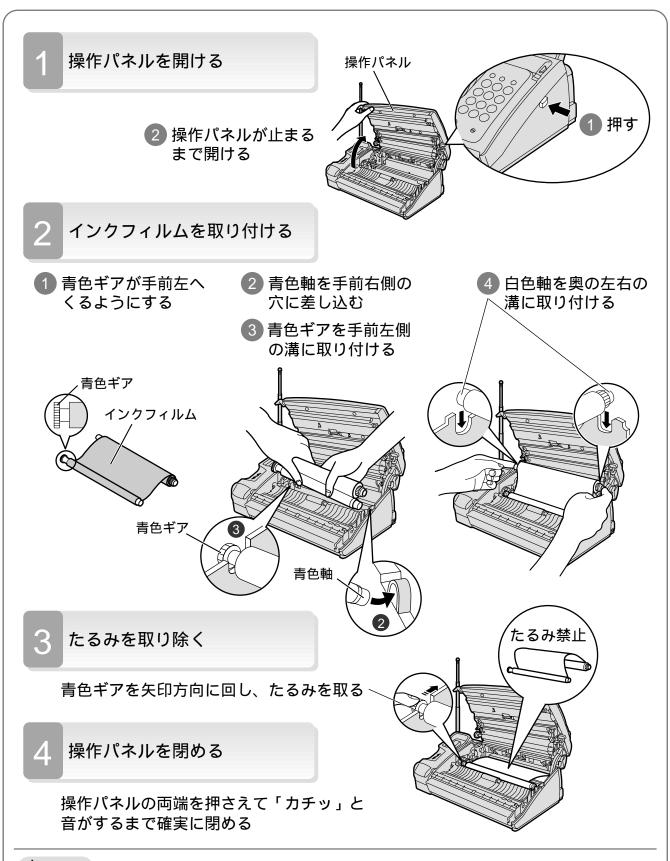
1 木ねじとワッシャーを壁(柱)に取り付ける

2 充電台を木ねじに掛ける

3 子機を置く

- 必ず電池パックを入れて充電してください（☞24ページ）

※壁掛寸法のめやす

約34mm

インクフィルムを取り付ける

本機で記録紙にプリントするときは、インクフィルムが必要です。
初めてお使いのときは、付属のインクフィルムを取り付けてください。

お知らせ

- 本機に付属のインクフィルムは、お試し用で長さ約10m（A4サイズで約30枚プリント可能）です。インクフィルムは、数行のプリントでも記録紙1枚につき約33cm使用されます。

インクフィルムを交換する

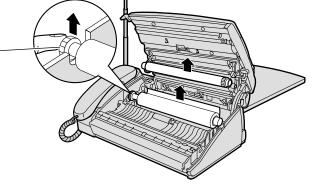
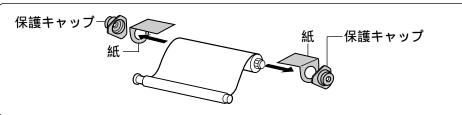
インクフィルムは、別売品の品番：KX-FAN141をお買い求めください。

●KX-FAN140は本機にはお使いいただけません。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
●別売品以外のインクフィルムを使うと、記録品質への悪影響や動作上の不具合、製品の故障の原因になります。

1 操作パネルを開ける

2 使用済みのインクフィルムと軸を取り外す

青色ギアを先に持ち上げる

3 新しいインクフィルムを取り付ける

（☞ 20ページの手順2）
取り付ける前に左右の保護キャップと紙を取り外してください。

4 たるみを取り除き、操作パネルを閉める

（☞ 20ページの手順3～4）

■操作パネルを閉めて [ｲﾝｸﾌｨﾙﾑを 交 換 し ま し た か ?] **が表示されたときは、** を押す

➡ インクフィルムの残量が [インク残] になる

●インクフィルムの残量表示を設定しているときに表示されます（☞ 173ページ）

インクフィルムの廃棄について

●**廃棄の際には、はさみで切るなどして、情報の保護にお気をつけください。**
インクフィルムには、プリントした内容が白抜きで残ります。

●**インクフィルムは使い捨てです。ご使用済みのインクフィルムは「プラスチック製品」として地域条例に基づいて廃棄してください。**

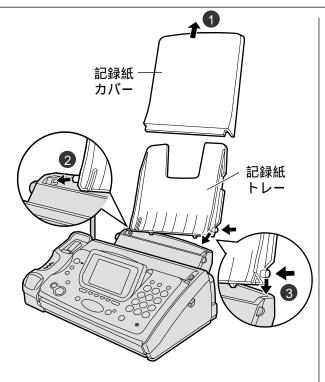
お知らせ

●別売品のインクフィルムは、長さ約50m（A4サイズで約150枚プリント可能）です。
●別売品のインクフィルムを使うときのみ、インクフィルム残量のめやすを表示します。また、表示させるには設定が必要です。（☞ 173ページ）
ただし、付属のお試し用インクフィルム（約10m）はインクフィルムの長さが短いため、正しく表示されません。

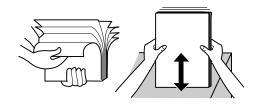
記録紙をセットする

記録紙トレーに、A4サイズの普通紙をセットしてください。
●**セットできる枚数は最大30枚です。**

1 記録紙トレーを取り付ける

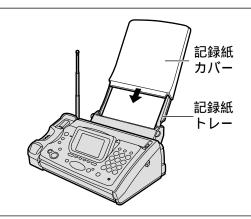
1. **記録紙カバーを外す**
2. **記録紙トレーの左側の凸部を穴へ入れる**
3. **記録紙トレーの右側を押しながら右側の凸部を穴に入れる**

2 記録紙をセットする

1. **記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開ける**

2. **記録紙（A4普通紙）をさばき、まっすぐにそろえる**

3. **記録紙をセットする(最大30枚まで)**
   ●記録紙を追加するときは、すべて取り除いてから、入れ直してください

4. **記録紙ふたを元に戻す**

3 記録紙カバーを取り付ける

記録紙カバーを記録紙トレーに上から スライドして取り付ける

使用する記録紙（普通紙）について

- 記録紙はA4サイズのコピー用紙（64～75 g/m^2）をご利用ください。
  （サイズや種類の異なる記録紙は使用できません。）
- 文字かすれなど記録品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、下記の別売品の記録紙をお勧めします。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

[別売品]	品　名	：普通紙ファクス用記録紙
	サイズ	：A4カット紙・1包(250枚入り)
	品　番	：KX-FAN150A4

紙づまりを防止するために

- **記録紙をセットする際は、記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開けてください。**
  ➡ 閉めたままセットすると、紙づまりの原因になります。
- 記録紙カバーを外したままにしないでください。
  ➡ ほこりが付き、紙づまりなどの原因になります。
- 下記のような記録紙は使わないでください。
  - 破れているもの
  - 広告などの裏面
  - 折り目、しわのあるもの
  - カールして（丸く反って）いるもの
  - 本機で一度片面プリントしたもの
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙をすべて取り出し、追加する記録紙と合わせてさばいたあと、まっすぐそろえてセットしてください。
- プリント中は、記録紙を追加しないでください。
- 厚さの異なる記録紙を同時にセットしないでください。

お願い

- **本機でプリントした記録紙の印字面を下にして、上から文字を書かないでください。**
  ➡ 印字面のインクが下のテーブルや紙に写ります。
- **本機では記録紙の両面にプリントしないでください。**
  ➡ 印刷する部分にインクが付着し、汚れの原因になります。
- **本機でプリントした記録紙を、裏紙として、他のコピー機やプリンターで使わないでください。**
  ➡ 他の機器の故障や紙づまりの原因になります。

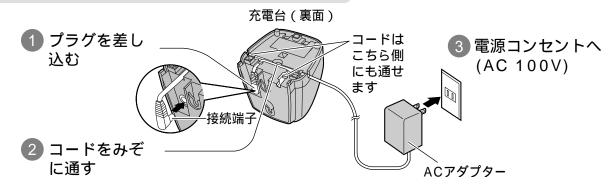
お知らせ

- 「記録紙づまり　U12 / 操作ﾊﾟﾈﾙを開けて / 紙を取り除いてください」が表示されたときは、詰まった記録紙を取り除いてください。

（詳しくは、☞ 198ページ）

子機の電池を充電する

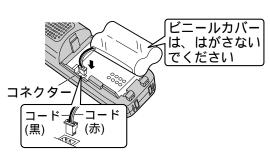
充電台を接続して電池パックを入れ、10時間以上充電してください。
●**充電する時間が短いと、使える時間が短くなります。**

1 付属のACアダプターを充電台に接続する

2 子機を組み立てる

1 コネクターを差し込み、電池パックを入れる

●「ピッ」と鳴ったあと奥まで確実に差し込む
（差し込みが不十分なときは充電できないことがあります）

2 電池カバーを閉める

● コードをはさみ込まないように閉める

3 充電台へ置いて充電する

● 充電が終わると、充電ランプが消灯し、ディスプレイに下記が表示されます

充 電 完 了

お願い

● 子機充電台と電源コンセントの接続には、付属のACアダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

お知らせ

● 充電台は壁（柱）に掛けることもできます。（☞ 19ページ）
● 子機と充電台の充電端子が当たらないと、充電できません。
● 充電が終わったあと、置いたままにもできます。（充電ランプは消灯したままです。）

液晶ディスプレイの電池残量表示の見かた

約10時間充電したあとの使用時間のめやす

- **連続通話時間 …約7時間**※
  （子機を持って続けて通話する場合）
  - スピーカーホンで通話する場合、連続通話時間は短くなります。
- **待受時間 ………約150時間**※
  （充電台に置かずに一度も通話しない場合）

※ 使用環境温度が20℃のとき

すぐに充電してください。

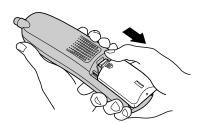
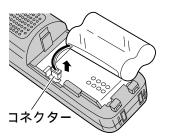
待受時	通話中
●「充電してください」が表示される 充電して ください	● 4秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る

お知らせ

- 1週間以上子機を充電台から外したり、1週間以上ACアダプターを抜くときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、電池パックを子機から外してください。
  ➡ 再び電池パックを入れたときは、電池残量表示が になります。充電してお使いください。
  （充電のしかた ☞ 24ページ）

電池パックの交換

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。

1 電池カバーを開ける

2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れて充電する

- 10時間以上充電してください
  （☞ 24ページの手順2～3）

お願い

- 必ず指定の電池パック（**別売品／品番：KX-FAN37** 、仕様：ニカド電池、DC 2.4 V、600 mAh ）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

Ni-Cd

- この製品には、ニカド電池を使用しています。
- ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニカド電池パックをご購入いただいた販売店
  - (社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局
  （社）電池工業会ホームページhttp://www.baj.or.jp/
- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

親機を接続する

■ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき（☞ 106ページ）

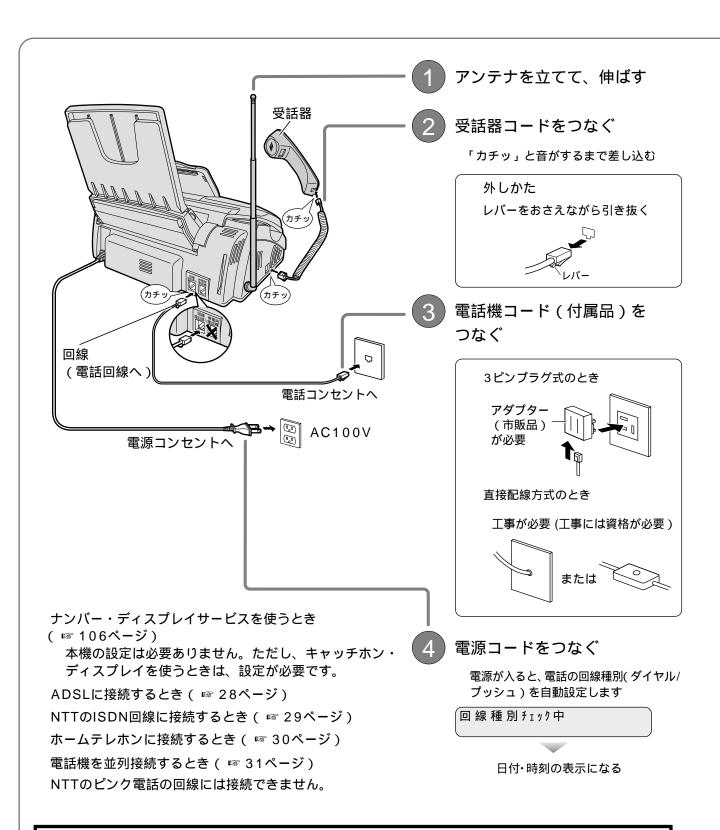
●本機の設定は必要ありません。ただし、キャッチホン・ディスプレイを使うときは、設定が必要です。

■ADSLに接続するとき（☞ 28ページ）

■NTTのISDN回線に接続するとき（☞ 29ページ）

■ホームテレホンに接続するとき（☞ 30ページ）

■電話機を並列接続するとき（☞ 31ページ）

●NTTのピンク電話の回線には接続できません。

●本機をご使用になるにあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡された日から**「機器使用料」は不要**となります。詳しくは、**局番なしの116番**（通話料金無料）へお問い合わせください。（現在お客様所有の電話機をご使用の場合、NTTへの連絡は不要です。）

手動で電話の回線種別を設定するとき

親機のディスプレイに

```
回線種別が
設定できませんでした
手動設定してください
```

が表示されたときや、電話がかからないときは、手動で電話の回線種別を設定してください。

1 機能 **押し** 1 5 **押す**

2 ◀再ダイヤル 電話帳▶ **押して回線種別を選ぶ**

```
回線種別
自動,ﾌﾟｯｼｭ,20,10
```

「自動」	：自動判定
「プッシュ」	：プッシュ回線
「20」	：ダイヤル回線 速度20 pps
「10」	：ダイヤル回線 速度10 pps

3 登録 F2 **押す**

●「自動」を選んだときは、回線種別の自動設定を開始します

4 **「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだときは** ストップ **押す**

こんなときは

●電話がかからないとき

➡ 電話の回線種別の自動設定が、正しく行われていません。
手動で回線種別を設定してください。
（☞ 右記）

●デモモード…次々と画面が切り替わるときは

➡ 電話機コードを接続せずに放置すると、約25分後にデモモードとなります。
電話機コードを接続し、電源コードを抜き差しすると、電話の回線種別の自動設定を開始します。

●
```
回線種別が
設定できませんでした
手動設定してください
```
が表示されたとき

➡ 手動で電話の回線種別を設定してください。（☞ 右記）

●
```
電話機ｺｰﾄﾞを
接続してください
```
が表示されたとき

➡ 接続すると、電話の回線種別の自動設定を開始します。（☞ 26ページ）

●停電したときや電源コードが外れたとき

➡ 電源が入ると、電話の回線種別の自動設定を開始します。
電源を入れても電話をかけられないときは、手動で回線種別を設定してください。（☞ 右記）

●NTTの電話回線（ダイヤル／プッシュ）を変更したとき

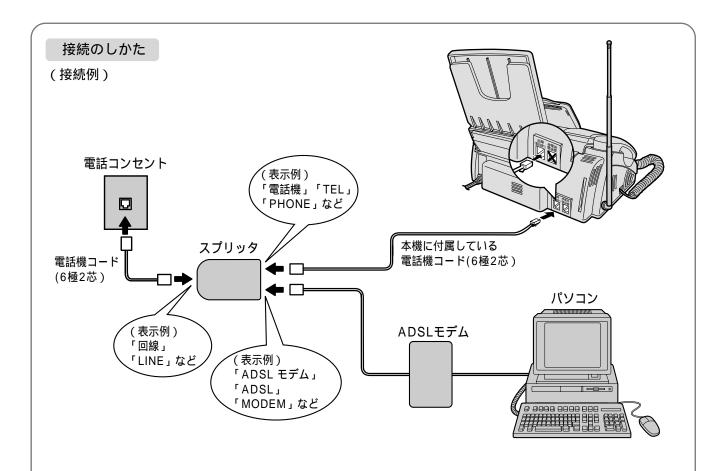
➡ 電源コードを抜き、もう一度つないでください。電話の回線種別の自動設定を開始します。

➡ 手動で電話の回線種別を設定しているときは、設定を変更してください。
（☞ 右記）

ADSLに接続するとき

本機をADSLに接続するときは、スプリッタ（市販品）が必要です。

接続のしかた

（接続例）

■ **電話がかけられないときは・・・**

➡スプリッタの電話機（TEL、PHONE）端子とファクスの電話回線用モジュラージャックが正しく接続されていますか？

➡回線種別は合っていますか？
ご契約の回線種別に合わせてください。（☞ 27ページ）

■ **ファクスの送受信ができなくなったときは・・・**

➡スプリッタの電話機（TEL、PHONE）端子とファクスの電話回線用モジュラージャックが正しく接続されていますか？

➡正しく接続されている場合は、スプリッタの影響が考えられます。ADSLの事業者にご相談ください。

■ **通話中に雑音が入るようになったときは・・・**

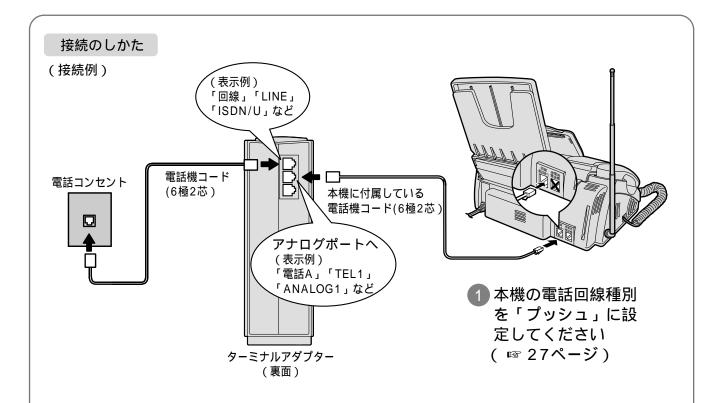
➡ADSLにしてから雑音が入るようになった場合は、スプリッタの影響が考えられます。ADSLの事業者にご相談ください。

NTTのISDN回線に接続するとき

本機をNTTのISDN回線に接続するときは、ターミナルアダプター（市販品）が必要です。

接続のしかた

（接続例）

1 本機の電話回線種別を「プッシュ」に設定してください
（☞ 27ページ）

下記の電話サービスをご利用になるには、ターミナルアダプターの設定が必要です

ターミナルアダプターの設定方法は、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。
ただしターミナルアダプターによっては、下記の機能に対応していないものもあります。

- ナンバー・ディスプレイ
- Lモード
- 用件転送
- ネーム・ディスプレイ
- キャッチホン
- 通話時間の表示
- モデムダイヤルイン
- i・ナンバー

お知らせ

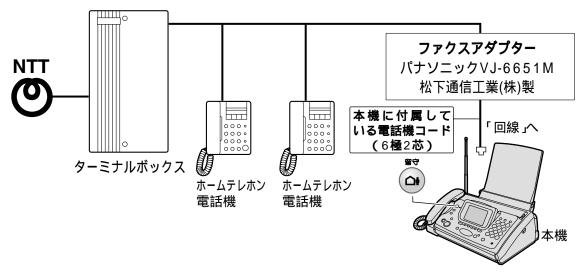
- **i・ナンバーやダイヤルインを利用するときは・・・**
  ➡本機を主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）に設定したアナログポートに接続してください。
- **電話をかけたり、受けたりできないときは・・・**
  ➡下記のターミナルアダプターのスイッチをご確認ください。（ターミナルアダプターによっては、スイッチが無いものもあります。詳しくはターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。）
  ・ リバーススイッチ（極性を切り替えるスイッチ）
  ・ DSUを切り離すスイッチ

ホームテレホンに接続するとき

本機は、松下通信工業(株)製のパナソニック ホームテレホンシステム108・208およびシステムホームテレホンに接続できます。（コードレスタイプや、その他のホームテレホンには接続できません。）

●接続には、松下通信工業(株)製のファクスアダプター（パナソニックVJ-6651M）および配線工事が必要です。販売店にご相談ください。（工事には資格が必要です。）

接続のしかた

ターミナルボックスとファクスアダプターの取扱説明書をよくお読みのうえ、接続してください。

●**ホームテレホン電話機で電話を受けたいときは、在宅時の受けかたを「電話優先」（☞82ページ）にし、留守 を消灯させておいてください。**

上記以外に設定していた場合、電話がかかってきたときに本機が自動的に応答し、ホームテレホン電話機の呼出音は止まります。

ホームテレホン電話機で受けたファクスを本機で受信するには

ホームテレホン電話機でファクス（「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき）を受けても、本機へ内線転送すると受信できます。ホームテレホン電話機で、下記の操作を行ってください。

1. （保留）ボタンを押す
2. 2秒以内に、ファクスアダプターで設定した内線番号を押す
3. 完了音「ピッピッピッ」が聞こえたら、受話器を静かに戻す
   ➡ 本機がファクス受信を開始する

●詳しくは、ホームテレホンの取扱説明書をお読みください。

ホームテレホンでの制限事項	・ホームテレホンシステム108などの電話回線が1回線タイプをご利用の場合は、本機使用中、ホームテレホン電話機は内線機能しか使えません。 ・本機とホームテレホン電話機間の内線通話、およびドアホン間の対応はできません。 ・本機とホームテレホン電話機間では、通話の転送はできません。

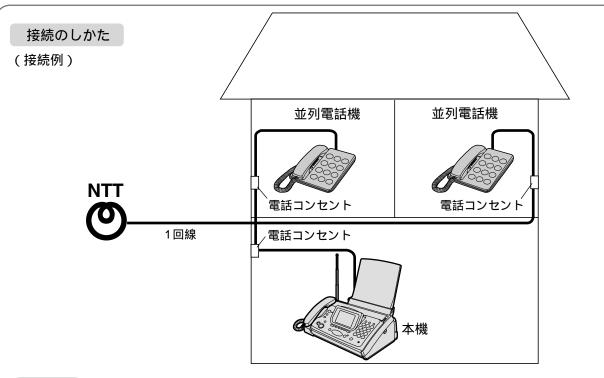
お願い

●**本機の以下の機能は利用できません。各機能を利用する設定になっていたら、設定を解除してください。**
- ナンバー・ディスプレイ（☞106ページ）
- キャッチホン・ディスプレイ（☞106ページ）
- モデムダイヤルイン（☞120ページ）
- Lモード（☞124ページ）

電話機を並列接続するとき

並列接続とは、1つの電話回線に複数台の電話機を接続することです。

接続のしかた

（接続例）

お知らせ

● **ナンバー・ディスプレイサービス、モデムダイヤルインサービス、Lモードを利用しているときは、電話機を並列接続すると、誤動作の原因になります。**

並列電話機で受けたファクスを本機で受信するには

並列電話機でファクス（「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないとき）を受けても、リモート受信を利用すると本機で受信できます。受話器を取って20秒以内に、下記の操作を行ってください。

1. ダイヤル回線の場合は、トーン信号（ピッポッパッ）に切り替える
2. 並列電話機で ⊛⑨ を押す
   リモート受信番号（この番号は変更できます ☞ 170ページ「並列電話機でファクスを受けるリモート受信番号を変える」）
3. 受話器を静かに戻す
   ➡ 本機がファクス受信を開始する

● ダイヤル回線の場合のトーン信号への切り替えかたは、接続した電話機の取扱説明書をお読みください。トーン信号（ピッポッパッ）が出せない電話機ではリモート受信できません。

● ファクス使用中は、並列電話機の受話器を取らないでください。（正常な送受信ができません。）

並列接続での制限事項	・コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる場合があります。 ・ホームテレホンやビジネスホンを接続すると、リモート受信できないことがあります。 ・本機で保留にすると、並列電話機で本機の保留状態は解除できません。 ・並列電話機から親機や子機への通話の転送はできません。

お願い

● **並列電話機で電話に出たとき、本機の応答メッセージが聞こえたら**
本機の設定が「ファクス優先」「ファクス／留守電」「留守電専用」（☞89ページ）の場合、応答メッセージが止まりません。応答メッセージを止めるには、並列の電話を切らずに、本機の受話器をいったん取って戻してください。

音量を調節するとき

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

大きくするには 再ダイヤル 電話帳 音量/変換（△） **押す**

小さくするには 再ダイヤル 電話帳 音量/変換（▽） **押す**

■呼出音量は（電話がかかってきたとき）

➡ **電話をかけていないときに**

●**「切」にするには、**右記の表示が出て、「ピピッピピッ」と鳴るまで

呼出音量

● **音量「切」を解除するには** ➡

を押す

■受話音量は（相手の声）

➡ **電話をかけているときに**

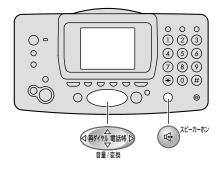
押して調節する

■スピーカー音量は

➡ スピーカーホン **押したときや、**

留守番電話の再生中に

押して調節する

●「切」にしたときは、右記の表示になる

お知らせ

●呼出音を「切」にしていても、内線からの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります。

子機

1 音量を調節する

大きくするには **押す**

小さくするには **押す**

■**呼出音量は（電話がかかってきたとき）**

➡ **電話をかけていないときに**

 押して調節する

● **「切」にするには、**右記の表示が出て、「ピピッピピッ」と鳴るまで を押し続ける

● **音量「切」を解除するには** ➡ を押す

■**受話音量は（相手の声）**

➡ **電話をかけているときに**

 押して調節する

■**スピーカー音量は**

➡ **押したときや、**

留守番電話の再生中に

 押して調節する

お知らせ

● 呼出音を「切」にしていても、内線からの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります。

呼出音を変更するとき

外から電話がかかってきたときの呼出音を、変更できます。
（内線からの呼出音は、変更できません。）

- 親機は「ベル」「メロディ」「チャオス・サウンド（ ☞ 35ページ）」を選べます。
- 子機は「ベル」「メロディ」を選べます。

1 呼出音設定画面にする

機能 押し ② ① 押す

2 呼出音を選ぶ

❶ 再ダイヤル 電話帳 押して呼出音の種類を選び、決定 F2 押す

- 「チャオス・サウンド」を選んだときは、自動作成の呼出音が流れる

❷ ■「ベル」または「メロディ」を選んだとき

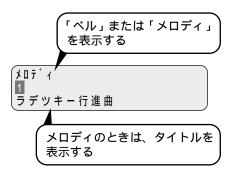
①〜⑨⓪ 押して呼出音の番号を入力し（ベル：1〜7、メロディ：1〜9）、登録 F2 押す

- 呼出音の番号を入力したあと、選んだベルやメロディが流れる

■「チャオス・サウンド」を選んだとき
➡ 手順3へ

3 終わる

ストップ 押す

➡ 日付・時刻の表示に戻る

■途中で設定をやめるとき➡ ストップ を押す

お知らせ

- 親機は、次の17種類の中から選べます。
（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

呼出音の種類		内　　容
ベル	ダイヤルボタン ①〜⑦	それぞれ異なるベルが鳴ります
メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲
	⑤〜⑨	Lモードを利用して本機にダウンロードした着信メロディ（☞154ページ）を選べます
チャオス・サウンド		自動作成の異った呼出音が鳴ります（☞35ページ）

機能　F2　ストップ　再ダイヤル 電話帳

●**チャオス・サウンド**（親機のみ）
電話番号や日付から、呼出音を自動作成します。
■ナンバー・ディスプレイサービスを利用していない場合
➡ 毎日異なる呼出音が鳴ります。
■ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合
➡ 相手の電話番号ごとに、異なる呼出音が鳴ります。公衆電話、非通知、表示圏外（☞ 108ページ）では、それぞれ特定の呼出音が鳴ります。

子機

1 呼出音設定画面にする

1. 機能 F1 押し、右記の表示になるまで
   ◇ 押す

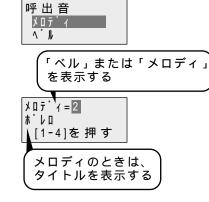
   ｵﾌﾌｯｸ応答
   呼出音設定
   ｷｰ確認音

2. 決定 F1 押す

2 呼出音を選ぶ

1. 変更 F1 押し、◇ 押して呼出音の種類を選び、決定 F1 押す
2. ①〜⓪ 押して呼出音の番号を入力し（ベル：1〜5、メロディ：1〜4）、登録 F1 押す
   - 呼出音の番号を入力したあと、選んだベルやメロディが流れる

3 終わる

切 押す

■途中で設定をやめるとき➡ 切 を押す

お知らせ

- 子機は、次の9種類の中から選べます。メロディは、単音で鳴ります。Lモードを利用して親機にダウンロードした着メロは、利用できません。
  （お買い上げ時の設定：ベル「1」）

呼出音の種類		内　容
ベル	ダイヤルボタン ①〜⑤	それぞれ異なるベルが鳴ります
メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲

日付・時刻を登録する

お買い上げ時に日付・時刻は登録されています。ずれているときは、合わせてください。

1 日付時刻登録画面にする

機能 **押し** 1 1 **押す**

2 年・月・日を入れる

1〜0 **押して「年・月・日」を入力する**

日付時刻
2002年10月01日
14:30

カーソル

(例:2002年10月1日では
2002 10 01 を押す)

● **まちがえたとき**

➡ 再ダイヤル 電話帳 を押してまちがえた数字にカーソルを合わせ、入れ直す

3 時刻を入れる

1〜0 **押して「時・分」を入力する**

日付時刻
2002年10月01日
15:45

(24時間式)
(例:15時45分では 15 45 を押す)

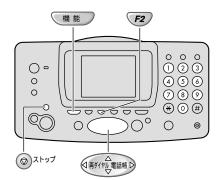
4 登録する

登録 F2 **押す**

登録しました

⬇

日付時刻
2002年10月01日
15:45

5 終わる

ストップ **押す**

➡ 日付・時刻の表示に戻る

■**途中で登録をやめるとき** ➡ ストップ を押す

お知らせ

●ディスプレイに表示される時計の大きさを選べます。
(☞ 172ページ「時計の表示のしかたを選ぶ」)
●時計は、1ヵ月に約60秒ずれることがあります。

あなたの電話番号を登録する

あなたの電話番号を登録すると、ファクス送信時に相手の受信用紙に印刷されます。

1 電話番号画面にする

機能 **押し** 1 4 **押す**

あなたの電話番号？
カーソル

2 電話番号を入れる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **押して電話番号を入力する**

（20ケタまで）

● **まちがえたとき**

→ 再ダイヤル 電話帳 を押してまちがえた数字にカーソルを合わせ、クリアー を押し、入れ直す

（カーソルを1ケタ目に移動して クリアー を約2秒以上押すと、入力した内容がすべて消える）

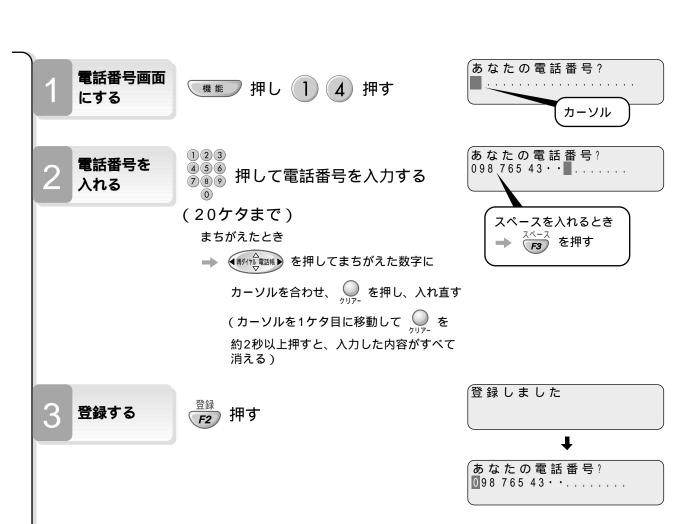
あなたの電話番号？
098 765 43・・........

スペースを入れるとき
→ スペース F3 を押す

3 登録する

登録 F2 **押す**

登録しました

↓

あなたの電話番号？
098 765 43・・........

4 終わる

ストップ **押す**

→ 日付・時刻の表示に戻る

■ **途中で登録をやめるとき** → ストップ を押す

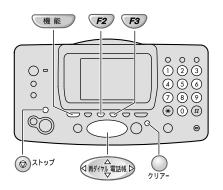
相手にあなたの電話番号を知られたくないとき

●「あなたの電話番号」は登録しないでください。

●登録済みのとき → 手順2で クリアー を押し、番号を消す

お知らせ

●電話番号を登録しないと、ファクス送信できない場合があります。
（相手のファクスが電話番号を登録した特定の相手のみ受信するような設定をしていたときなど）

●**ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても（☞ 109ページ）名前や電話番号を登録すると、相手が受けたファクス用紙にあなたの名前や電話番号が印刷されます。**
また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。

あなたの名前を登録する

あなたの名前（印刷用）を登録すると、ファクス送信時に相手の受信用紙に印刷されます。
あなたの名前（表示用）を登録すると、ファクス送・受信時に相手のディスプレイに表示されます。

印刷用

1 名前(印刷用)画面にする

機能 **押し** 1 2 **押す**

名前(印刷用)?
カーソル

2 名前を入れる

押して名前を入力する

（全角15文字／半角30文字まで）

- 文字の入力のしかた（☞ 40ページ）
- **まちがえたとき**

➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して消したい文字にカーソルを合わせ、クリアー を押し、入れ直す

- 全角12文字/半角25文字（スペースを含む）入力すると、左から1文字ずつかくれる

名前(印刷用)?
小野みか

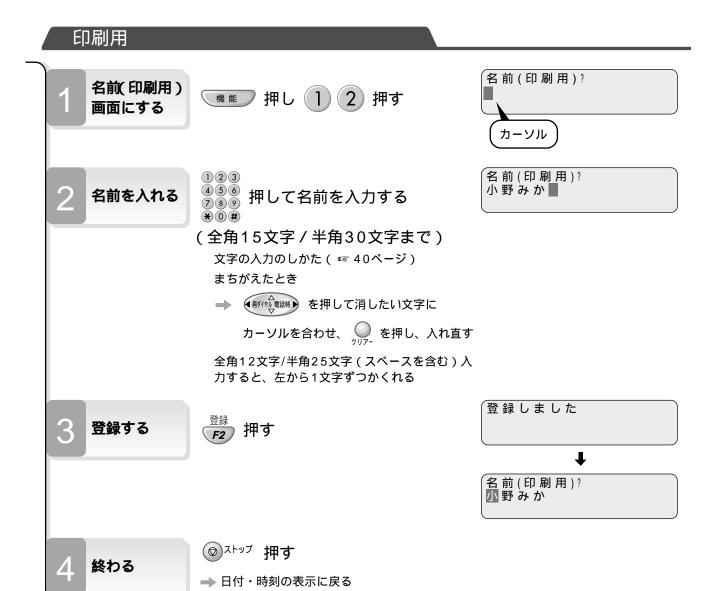
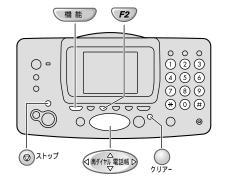
3 登録する

登録 F2 **押す**

登録しました
⬇
名前(印刷用)?
小野みか

4 終わる

ストップ **押す**

➡ 日付・時刻の表示に戻る

■**途中で登録をやめるとき** ➡ ストップ を押す

相手にあなたの名前を知られたくないとき

- 「あなたの名前（印刷用）」「あなたの名前（表示用）」は登録しないでください。
- 登録済みのとき

➡ 手順2で クリアー を押して名前を消す

表示用

1 名前(表示用)画面にする

機能 **押し** 1 3 **押す**

名前(表示用)?
カーソル

2 名前を入れる

押して名前を入力する

(半角16文字まで)

- 文字の入力のしかた(☞ 40ページ)
- **ひらがな・漢字は入力できません**
- **まちがえたとき**

➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して消したい文字にカーソルを合わせ、クリアー を押し、入れ直す

名前(表示用)?
オノミカ

3 登録する

登録 F2 **押す**

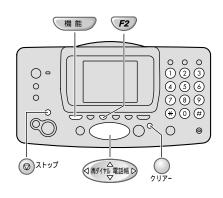
登録しました
⬇
名前(表示用)?
オノミカ

4 終わる

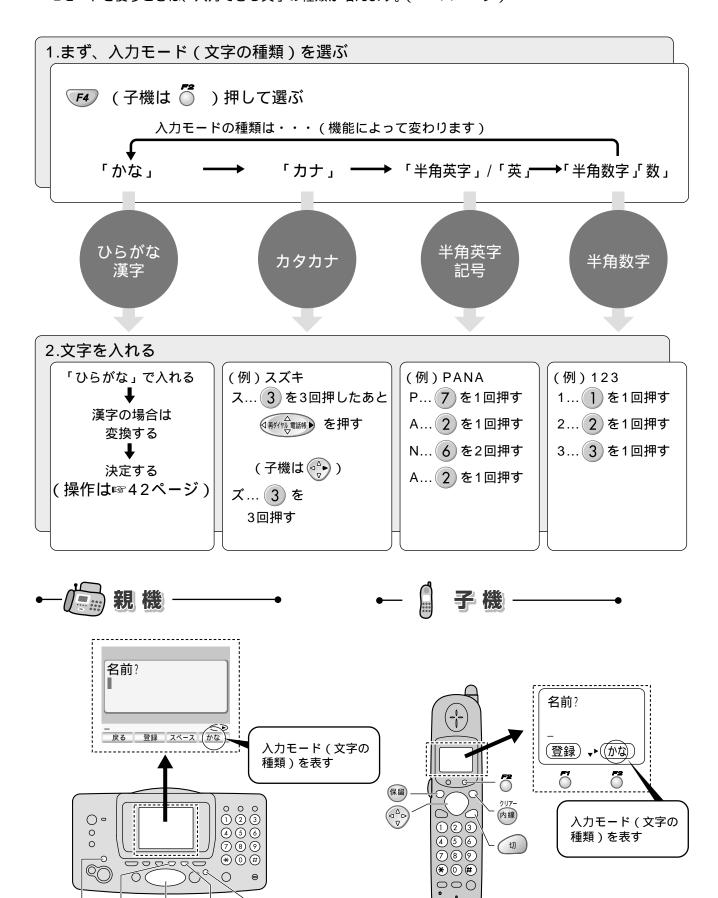
ストップ **押す**

➡ 日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

- **あなたの名前(表示用)について**
  ➡ 登録した名前は、相手が当社のファクスを使用している場合に限り、相手のディスプレイに表示されます。ただし、一部表示されないときもあります。
- **ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても(☞ 109ページ)名前や電話番号を登録すると、相手が受けたファクス用紙にあなたの名前や電話番号が印刷されます。**
  また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。

文字入力のしかた

あなたの名前（登録のしかた ☞ 38ページ）や、電話帳（登録のしかた ☞ 62〜65ページ）などに入力する文字を「ひらがな・漢字」「カタカナ」「英字・記号」「数字」で入力できます。

●Lモードを使うときは、入力できる文字の種類が増えます。（☞ 44ページ）

同じボタンの文字を続けて入力する

（再ダイヤル ◁ ▷ 電話帳）（子機は ◁▷）を押し、カーソルを右に移動させ、次の文字を入れる

スペースを入れる

スペース F3（子機は 保留）を押す

「■（カーソル）」を移動する

（再ダイヤル ◁ ▷ 電話帳）（子機は ◁▷）を押す

途中で入力をやめる

ストップ（子機は 切）を押す

挿入・修正・消去する

● 挿入 ➡ 1. 挿入する文字の次に「■カーソル」を移動させる
2. 文字を入力する

● 修正 ➡ 1. 修正する文字に「■カーソル」を移動させる
2. クリアー（子機は クリアー 内線）を押して消し、文字を入れ直す

● 消去 ➡ 1. 消去する文字に「■カーソル」を移動させる
2. クリアー（子機は クリアー 内線）を押す

文字列一覧表

ボタン＼表示	かな	カナ	半角英字／英	半角数字／数
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ \ % + = ~ ^	1
2	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
3	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0	わをんー（長音）！？（）	ワヲンー（長音）！？（）	! ? / ー ＊ # , ; : ｜ ・ ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。		、 。	
親機は スペース F3（子機は 保留）	スペース			

● 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。
● メールアドレス入力時の「半角英字」では、小文字が先に表示されます。
● メールアドレス入力時の「半角英字」では、 、 。 ー ・ 「 」 が入力できません。
● メールの本文入力時は、＃ を押すと「↵」が入力され、改行できます。
● 親機と子機では、表示される文字の形や順番が異なることがあります。

「ひらがな」「漢字」を入力する

入力した「ひらがな」は漢字に変換できます。

1 入力モードを「かな」にする

文字を入力するときに F4 押して「かな」を選ぶ（☞ 40ページ）

2 ひらがなで入れる

押して文字を入力する

（例：電話帳の登録）

名前？
–

まつた

（ダイヤルボタンを押すごとに、ボタンに割り当てられた文字が切り替わる）

- 入力できる文字について（☞ 下記「ひらがなの文字リスト」）
- 同じボタンの文字が続くときは を押し、カーソルを右に移動させる

（例）まつだ（松田）

ま	つ	た		゛
7	4	再ダイヤル 電話帳	4	＊
1回	3回	1回	1回	1回

- **漢字に変換しないとき** ➡ 手順4へ

3 漢字に変換する

再ダイヤル 電話帳 押す

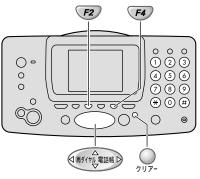
（再ダイヤル 電話帳 を押すごとに、入力したひらがなの漢字候補が表示される）

- **変換する文字の区切りを変えるには**
  1. クリアー を押して変換中の漢字をひらがなに戻す
  2. 再ダイヤル 電話帳 でカーソルを変換する最後の文字に移動し、再ダイヤル 電話帳 を押す

名前？
–
「ただ」の部分が一度に変換される
ただのりこ

4 文字を決定する

決定 F2 押す

名前？
松田
決定された文字は上段へ移動する

ひらがなの文字リスト

ダイヤルボタンを押すごとに、ボタンに割り当てられた文字が順番に表示されます。

ボタン＼表示	かな
1	あいうえおぁぃぅぇぉ
2	かきくけこ
3	さしすせそ
4	たちつてとっ
5	なにぬねの
6	はひふへほ

ボタン＼表示	かな
7	まみむめも
8	やゆよゃゅょ
9	らりるれろ
0	わをんー！？（ ）
＊	゛ ゜ 、。

゛…濁点　゜…半濁点

子機

1 入力モードを「かな」にする

文字を入力するときに F2 押して「かな」を選ぶ（☞ 40ページ）

2 ひらがなで入れる

1〜9、*、0、# 押して文字を入力する

（ダイヤルボタンを押すごとに、ボタンに割り当てられた文字が切り替わる）

（例：電話帳の登録）

名前？
まつた゛_
決定 かな

● 入力できる文字について
（☞ 42ページ「ひらがなの文字リスト」）

● 同じボタンの文字が続くときは ▶ を押し、カーソルを右に移動させる

（例）まつだ（松田）

ま	つ	た		゛
7	4	▶	4	*
1回	3回	1回	1回	1回

● **漢字に変換しないとき** ➡ 手順4へ

3 漢字に変換する

▼ 押す

（▼ を押すごとに、入力したひらがなの漢字候補が表示される）

● **変換する文字の区切りを変えるには**

➡ 1. クリアー/内線 を押して変換中の漢字をひらがなに戻す

2. ◀▶ でカーソルを変換する最後の文字に移動し、▼ を押す

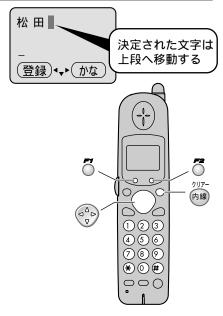
4 文字を決定する

決定/F1 押す

松田▌
_
登録 かな

決定された文字は上段へ移動する

お知らせ

● カタカナにも変換できます。
● 希望の漢字に変換できないとき
➡ 読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力したあと変換する。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。
● 複雑な漢字は、一部変形または省略しています。
● 親機と子機では、同じように変換しても変換結果が異なる場合があります。

Lモードの文字入力のしかた（親機のみ）

Lモードで文字を入力する場合、入力する項目によって「ひらがな・漢字」「カタカナ」「半角英字・記号」「半角数字」に加えて「全角英数」「絵文字」「定型文」「ドメイン」も使用できます。

1.まず、入力モード（文字の種類）を選ぶ

F4 **押して選ぶ**

入力モードの種類は・・・

「かな」→「カナ」→「半角英字」→「半角数字」→「全角英数」→「絵文字」→「定型文」→（「かな」に戻る）

- ひらがな/漢字　カタカナ　半角英字/記号　半角数字
- 全角英字　全角数字
- 絵文字
- 定型文

2.文字を入れる

- ひらがな/漢字・カタカナ・半角英字/記号・半角数字：文字入力のしかた（☞ 40ページ）の操作と同じです
- 全角英字・全角数字：再ダイヤル 電話帳 押して選び、決定 F2 押す
- 絵文字：再ダイヤル 電話帳 押して選び、決定 F2 押す
- 定型文：再ダイヤル 電話帳 押して選び、決定 F2 押す

メールの題名や本文を入力するときは・・・

入力モード（文字の種類）を表す

絵文字一覧

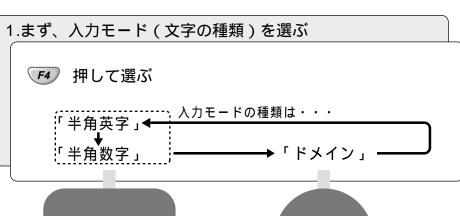
●**絵文字は、Lモード対応機以外に送ると、正しく表示されません。**

定型文一覧

連絡ください	遅れます	ありがとう
電話ください	中止です	時間です
OKです	行きます	NGです
ごめんなさい		

●**定型文を登録することもできます。（☞ 146ページ）**

ドメインを入れるとき

メールアドレス（☞ 142ページ）やURL（☞ 129ページ）を入れるときに使います。

1.まず、入力モード（文字の種類）を選ぶ

半角英字/記号
半角数字

ドメイン

2.文字を入れる

文字入力のしかた（☞ 40ページ）の操作と同じです

メールアドレスやURLを入力するときは・・・

入力モード（文字の種類）を表す

ドメイン一覧

.ne.jp
.co.jp
.or.jp
.com
@pipopa.ne.jp

電話をかける

電話をかけるには、次の2つの方法があります。
・受話器や子機を持って電話をかける
・受話器や子機を置いたまま電話をかける（スピーカーホン ☞ 下記）
※初めて子機をお使いになるときは必ず充電してください。（☞ 24ページ）

1 受話器を取る

受話器を取る

● スピーカーホンを使うときは、 スピーカーホン を押す

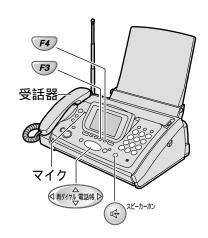
2 ダイヤルして話す

1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 # **押し、相手が出たら話す**

● スピーカーホン使用時は、マイクに向かって話す

3 電話を切る

話が終わったら、受話器を戻す

● スピーカーホン使用時は、 スピーカーホン を押す

■**通話中に待ってもらうには（保留）** ➡ 1. 通話中に 保留 F4 を押す（相手にメロディが流れます）
2. 通話に戻るには、もう一度 保留 F4 を押す
（スピーカーホン使用時は、 スピーカーホン を押す）

■**自分の声が相手に聞こえないようにするには（ミュート機能）**（親機のみ） ➡ 1. 通話中に ミュート F3 を押す
2. 通話に戻るには、もう一度 ミュート F3 を押す

■**最後にかけた相手にもう一度かけるには（再ダイヤル）**（☞ 48ページ） ➡ 受話器を取り、 再ダイヤル 電話帳 を押す

スピーカーホンの使いかた

● スピーカーホンを使うと、受話器や子機を置いたまま通話できます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。話すときは、マイク（子機は送話口）に向かって話してください。
スピーカーホン使用中は、 スピーカーホン （子機は スピーカーホン ）が点灯します。

● スピーカーホンは、周囲を静かにしてからお使いください。

こんなときは	親機での操作	子機での操作
通話中、相手の声が途切れる	相手の話が終わってから話す	
マイクや送話口までの距離について（めやす）	マイクから約1m以内	送話口から約50cm以内
受話器からスピーカーホンに通話を切り替える	スピーカーホン を押し、受話器を戻す	スピーカーホン を押す
スピーカーホンから受話器に通話を切り替える	受話器を取る	スピーカーホン を押す
時報や天気予報などが聞き取りにくい	ミュート F3 を押す	

子機

1 子機を取る

充電台から子機を取り、 押す

● スピーカーホンを使うときは、 を押す

2 ダイヤルして話す

押し、相手が出たら話す

● スピーカーホン使用時は、送話口に向かって話す

3 電話を切る

話が終わったら、 押し、子機を充電台に置く

● 充電台から外したままにもできます

保留　切　外線　スピーカーホン　送話口

■通話中に待ってもらうには（保留）
➡ 1. 通話中に 保留 を押す（相手にメロディが流れ、子機では約4秒ごとに「ピー」音が鳴ります）
2. 通話に戻るには、もう一度 保留 または 外線 を押す

■最後にかけた相手にもう一度かけるには（再ダイヤル）（☞ 48ページ）
➡ 1. 子機を取り、 を押す
2. 再ダイヤル を押す

電話
電話をかける

お知らせ

● 通話時間表示は、めやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

（親機の例）
09876543..
通話時間　　0'18
通話時間（めやす）

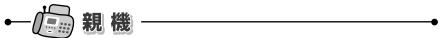
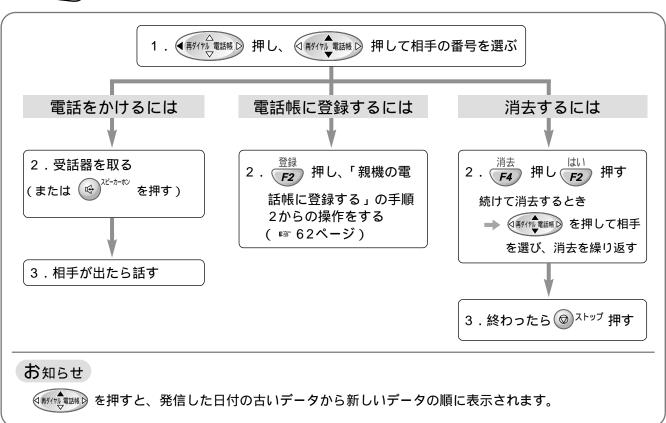
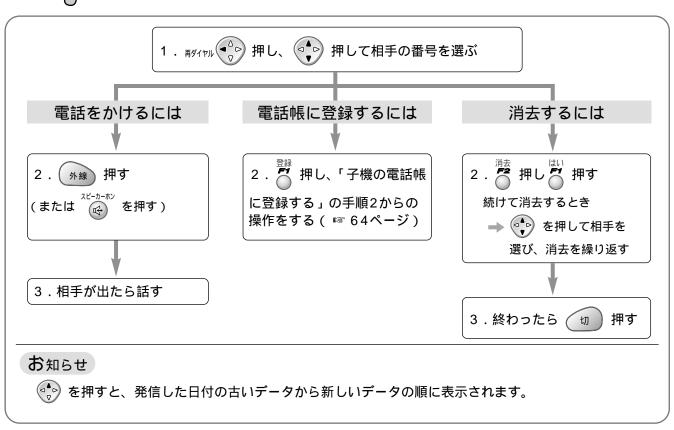
（子機の例）
時間 0:00:18
09876543..
通話時間（めやす）

● 子機使用中は、親機のディスプレイに下記の表示が出ます。

子機1使用中

● **ダイヤルする前に「ププ　ププ　ププ　プー」と聞こえたら**
➡ 新しいメールの受信を行ってください。（☞ 148ページ）
Lモードを利用しているときは、受信していない新しいメールがあると、上記の音でお知らせします。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前かけた電話番号（再ダイヤル番号）を、親機と子機でそれぞれ新しい順に10件まで記憶しています。
再ダイヤル番号は、電話帳に登録することもできます。（☞ 62、64ページ）

構内交換機に接続しているとき（ポーズ）

外線発信番号のあとにポーズ（空白時間）を入れると、相手につながりやすくなります。

親 機

受話器を取る
（または スピーカーホン を押す）

外線発信番号を押し、 メール 押す
● ポーズを入れると「P」が表示される

電話番号をダイヤルする

子 機

外線 **押す**
（または スピーカーホン を押す）

外線発信番号を押し、 ポーズ F2 押す
● ポーズを入れると「P」が表示される

電話番号をダイヤルする

お知らせ

● ポーズ（空白時間）は メール （子機は ポーズ F2 ） 1回につき、約4秒です。

● 電話帳にポーズを入れて登録するときは、外線発信番号を押したあとに メール （子機は ポーズ F2 ）を押して、相手の電話番号を入れてください。

海外へかける

海外へ電話をかける場合は、下記のようにダイヤルしてください。

■マイライン・マイラインプラスに登録されている場合
（例：アメリカの123−456−78××へかける）

010 − 1 − 123 − 456 − 78××

（国際電話を示す番号）（相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

■マイライン・マイラインプラスに登録されていない場合
（例：アメリカの123−456−78××へかける）

00XY − 010 − 1 − 123 − 456 − 78××

（電話会社の国際電話識別番号）（国際電話を示す番号）（相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」）（相手の市外局番と電話番号）

お知らせ

● 電話会社によって通話可能な国や地域などが異なりますのでご注意ください。

● 相手国あるいは地域番号、国際通話などについては、各電話会社までお問い合わせください。

電話会社の国際電話識別番号について

電話会社	識別番号	お問い合わせ先（通話料金無料）
KDDI株式会社	001	局番なしの0057
NTTコミュニケーションズ	0033	フリーダイヤル 0120-506506
日本テレコム株式会社	0041	0088-41
ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社（C＆WIDC）	0061	フリーダイヤル 0120-03-0061
MCI ワールドコム・ジャパン	0071	フリーダイヤル 0120-61-0071
ドイツテレコム・ジャパン	0080	フリーダイヤル 0120-668-666
フュージョン・コミュニケーションズ	0038	0037-100

親機や子機を呼び出す（内線通話）

親機と子機の間で通話できます。

●子機が2台以上のときは、子機と子機でも通話できます。（☞ 72ページ）

親機から子機を呼び出す

1 子機を呼び出す

■子機が1台の場合

❶ 受話器を取り、［子機］押す

➡ 子機の呼出音が鳴る

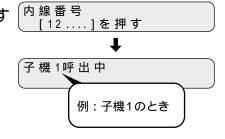
● 受話器を取らずに［子機］を押すと、スピーカーホンで話せます

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

❶ 受話器を取り、［子機］押す

● 受話器を取らずに［子機］を押すと、スピーカーホンで話せます

❷ 子機の内線番号 ［1］～［4］ 押す

➡ 子機の呼出音が鳴る

2 話す

相手が出たら話す

3 終わる

話が終わったら、受話器を戻す

● スピーカーホン使用時は、［スピーカーホン］を押す

● 子機が通話を切ると、自動的に切れる

お知らせ

●内線通話中に外から電話がかかってきたら、呼出音が聞こえます。

・親機で話すには

➡ 1. 受話器を戻すか、［スピーカーホン］を押す（内線通話が切れる）

2. 受話器を取る（外の相手と話せる）

・子機で話すには

➡ 1.［切］を押す（内線通話が切れる）

2.［外線］を押す（外の相手と話せる）

子機から親機を呼び出す

1 親機を呼び出す

■子機が1台の場合

❶ **充電台から子機を取り、内線 押す**

➡ 親機の呼出音が鳴る

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

❶ **充電台から子機を取り、内線 押す**

❷ **親機の内線番号 0 押す**

➡ 親機の呼出音が鳴る

内 線 番 号 ?

⬇

内 線 呼 出

2 話す

相手が出たら話す

● スピーカーホンを使うときは、スピーカーホン を押す

3 終わる

話が終わったら、切 押し、子機を充電台に置く

● 充電台から外したままにもできます
● 親機が通話を切ると、自動的に切れる

● 子機が2台以上の場合は、複数の子機を同時に呼び出せません。
● 内線通話は、通話料金がかかりません。

電話を受ける

外の相手からの電話と、親機や子機からの呼び出し（内線）では、それぞれ呼出音が異なります。

1 受話器を取る

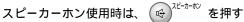
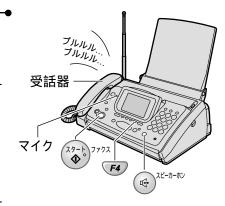
呼出音が鳴ったら、受話器を取る

● スピーカーホンを使うときは、を押す

2 話す

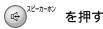
相手と話す

● スピーカーホン使用時は、マイクに向かって話す

■**話が終わったら** ➡ 受話器を戻す

● スピーカーホン使用時は、スピーカーホン を押す

■**通話中に待ってもらうには（保留）** ➡ 1. 通話中に 保留 F4 を押す（相手にメロディが流れます）

2. 通話に戻るには、もう一度 保留 F4 を押す

（スピーカーホン使用時は スピーカーホン を押す）

1 子機を取る

呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは、外線 を押す

● スピーカーホンを使うときは、スピーカーホン を押す

● 呼出音が鳴っている間、外線 が点滅する

● 通話中、ディスプレイのバックライトは消灯する

2 話す

相手と話す

● スピーカーホン使用時は、送話口に向かって話す

■**話が終わったら** ➡ 切 を押し、充電台に置く

● 充電台から外したままにもできます

■**通話中に待ってもらうには（保留）** ➡ 1. 通話中に 保留 を押す（相手にメロディが流れます）

2. 通話に戻るには、もう一度 保留 または 外線 を押す

お知らせ

●**電話を受けたときに「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときは、ファクスが送られてきています。**

（親機） スタート ファクス を押すと受信できます。 **（子機）**「ピッ」と鳴るまで ファクス を押すと受信できます。

●親機がプリント中は、子機で電話を受けることができません。

●**エニーキーアンサー**…子機を充電台に置いていなかったときは、切 、 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。また、外線 、スピーカーホン 以外のキーを受け付けないようにもできます。（☞ 175ページ）

●**オフフック応答**…充電台から子機を取るだけで電話に出られます。また 外線 または 内線 を押してから話すようにもできます。（☞ 175ページ）

親機や子機からの呼び出しを受ける（内線通話）

親 機

1 受話器を取る

「プルル、プルル…」と親機の呼出音が鳴ったら、受話器を取る

- スピーカーホンを使うときは、（スピーカーホン）を押す

2 話す

相手と話す

- スピーカーホン使用時は、マイクに向かって話す

3 終わる

話が終わったら、受話器を戻す

- スピーカーホン使用時は、（スピーカーホン）を押す
- 子機が通話を切ると、自動的に切れる

子 機

1 子機を取る

「プルル、プルル…」と子機の呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

- 充電台に置いていないときは、（内線）を押す
- スピーカーホンを使うときは、（スピーカーホン）を押す
- 別の子機からの呼び出しのときは、「プルプルプル、プルプルプル…」と鳴る
（☞ 72ページ「子機と子機で通話する」）

2 話す

相手と話す

3 終わる

話が終わったら、（切）押し、子機を充電台に置く

- 充電台から外したままにもできます
- 親機が通話を切ると、自動的に切れる

外からの電話をまわすと伝えられたとき

■**親機で外の相手と通話するには** → 子機に（切）を押してもらう

■**子機で外の相手と通話するには** → 親機に受話器を戻してもらう

電話をまわす

親機で受けた電話を子機にまわしたり、子機で受けた電話を親機にまわしたりできます。
子機が2台以上のときは、子機で受けた電話を別の子機にまわすこともできます。

親機から子機にまわす

1 子機を呼び出す

外の相手と通話中に

■子機が1台の場合

① 子機 **押す**

● 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる
（親機 スピーカーホン 点滅）

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

① 子機 **押す**

● 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる
（親機 スピーカーホン 点滅）

② **まわしたい子機の内線番号**
1 〜 4 **押す**

内線番号
[12....]を押す

2 電話をまわすことを伝える

子機が出たら電話をまわすことを伝え、受話器を戻す

➡ 内線通話が切れ、子機と外の相手が通話できる
（親機 スピーカーホン 消灯）

● スピーカーホン使用時は、スピーカーホン を押す

子機1内線通話中
保留中

近くの子機にまわすには

1. 親機側で 保留 F4 を押し、受話器を戻す
2. 子機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

お知らせ

● 子機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、もう一度 子機 を押します。

つづく

子機から親機にまわす

1 親機を呼び出す

外の相手と通話中に

■子機が1台の場合

1 内線 押す

● 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる
（子機 外線 点滅）

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

1 内線 押す

● 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる
（子機 外線 点滅）

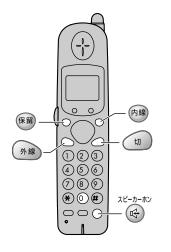
2 親機の内線番号 0 押す

保留中 内線番号？

2 電話をまわすことを伝える

親機が出たら電話をまわすことを伝え、

切 押す

➡ 内線通話が切れ、親機と外の相手が通話できる
（子機 外線 消灯）

近くの親機にまわすには

1. 子機側で 保留 を押す
2. 親機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 親機側で受話器を取る、または スピーカーホン を押す

お知らせ

● 親機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、外線 を押します。

電話をまわす

子機から別の子機にまわす（子機が2台以上の場合）

1 別の子機を呼び出す

外の相手と通話中に

① 内線 **押す**

- 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる
（外線 点滅）

② **まわしたい子機の内線番号**

1 ～ 4 **押す**

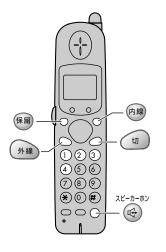
保 留 中
内 線 番 号 ?

2 電話をまわすことを伝える

別の子機が出たら、電話をまわすことを伝え、 切 **押す**

保 留 中
子 機 間 通 話

（☞ 72ページ「子機と子機で通話する」）

➡ 内線通話が切れ、別の子機と外の相手が通話できる
（外線 消灯）

近くの別の子機にまわすとき

1. 外の相手と通話中の子機側で 保留 を押す
2. 別の子機の相手に呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 別の子機側で 外線 を押す、または スピーカーホン を押す

お知らせ

- 呼び出した別の子機が出ないときや、別の子機と通話中に外の相手との通話に戻るときは、外線 を押します。
- **簡単取り次ぎ（☞ 57ページ）は、はたらきません。**

簡単取り次ぎの設定を「あり」にして、まわしかたを変える

設定を「あり」にすると、外の相手との通話をまわすとき、親機では 子機 や 保留F4 、子機では 内線 や 保留 を押さずに取り次ぐことができます。
通話をまわす人が電話を切らない場合は、3者通話になります。

1 **押し**   **押す**

2 **押して「あり」を選び、** **押す**

簡単取り次ぎ
あり, なし

3 ストップ **押す**

親機から子機に通話をまわすには

1. 親機側で子機を使う人に声で呼びかける
2. 子機側で 外線 を押す
   ➡ 3者通話になる
   (親機でスピーカーホンを使用していると、子機ではスピーカーホンが使えません。 スピーカーホン を押しても自動的に受話口での通話になります。)
3. 親機側でディスプレイが 3者通話中 となったことを確認し、受話器を戻す
   ● スピーカーホン使用中は、 スピーカーホン を押す

子機から親機に通話をまわすには

1. 子機側で親機を使う人に声で呼びかける
2. 親機側で受話器を取る
   ➡ 3者通話になる
   (子機でスピーカーホンを使用していると、親機ではスピーカーホンが使えません。受話器を取ってください。)
3. 子機側でディスプレイが 3者通話中 となったことを確認し、 切 を押す

お知らせ

● 子機が2台以上のときに、簡単取り次ぎを「あり」にして子機から別の子機へのまわしかたを変えることはできません。

親機と子機と外の相手の3人で話す（3者通話）

親機と子機と外の相手の3人が同時に話せます。

親機が外の相手と通話中に、3者通話にする

1 子機を呼び出す

外の相手と通話中に

■子機が1台の場合

① 子機 **押す**

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

① 子機 **押す**

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

② **子機の内線番号** 1～4 **押す**

内線番号
[12....]を押す

2 3人で話すことを伝える

子機が出たら
3人で話すことを伝える

3 3人で話す

保留 F4 **押す**

➡ 3人で話せる

3者通話中

簡単取り次ぎの設定を「あり」にしたとき（☞ 57ページ）

下記の手順でも3者通話ができます。

1. 親機が通話中に、子機で 外線 を押す

お知らせ

● 3者通話のときに、親機と子機で同時にスピーカーホンは使えません。

子機が外の相手と通話中に、3者通話にする

1 親機を呼び出す

外の相手と通話中に

■子機が1台のময場合

❶ 内線 **押す**

（外線 点滅）

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

■子機が2台以上やドアホンを接続している場合

❶ 内線 **押す**

（外線 点滅）

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

❷ **親機の内線番号 0 押す**

保 留 中 内 線 番 号 ?

2 3人で話すことを伝える

親機が出たら 3人で話すことを伝える

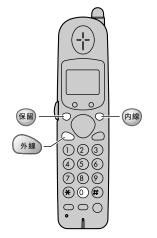
3 3人で話す

保留 **押す**

➡ 3人で話せる

3 者 通 話 中

電話

親機と子機と外の相手の3人で話す（3者通話）

簡単取り次ぎの設定を「あり」にしたとき（☞ 57ページ）

下記の手順でも3者通話ができます。

1. 子機が通話中に、親機で受話器を取る

お知らせ

- 子機2台と、外の相手との3者通話はできません。
- 3者通話のときに、子機でキャッチホンを受けることはできません。

キャッチホンの電話を受ける

通話中にキャッチホンでかかってきた相手と話せます。
- キャッチホンを使うには、NTTとの契約が必要です。

1 **1人目と通話中に電話がかかってくると、「プップッ」と聞こえる**

2 キャッチ F1 **（子機は キャッチ ）押し、2人目と話す**

3 **1人目に戻すには、** キャッチ F1 **（子機は キャッチ ）押す**

お知らせ
- キャッチホンでファクスが入ったとき
  - ➡ ファクスを受けるには スタート ファクス を押す。（子機は「ピッ」と鳴るまで ファクス を押す。）
    ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。
  - ➡ ファクスを受けずに1人目との通話を続けるには、もう一度 キャッチ F1 を押す。（子機は キャッチ を押す。）
- Lモードを使用しているときは、キャッチホンは、はたらきません。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線をお使いの場合でも、トーンボタンを押すと、プッシュ回線と同じトーン信号（ピッポッパッ）を出すことができます。チケット・座席の予約などのサービスを利用するときに使います。

サービス提供先にダイヤルする **電話がつながったら** ＊ トーン（トーンボタン）**押す**   **アナウンスに従って操作する**

通話を録音する

親機で通話中の内容を、最大約23分まで録音できます。（子機での通話は録音できません）
用件録音・自作応答メッセージが録音されていると、録音できる時間は短くなります。（☞ 215ページ「メモリー容量のめやす」）

録音する

1 録音する

受話器を使って通話中に
聞き直し/通話録音 **押す**

残り約XX分です
↓
通話録音中

2 録音を終わる

ストップ **押す**

■**話が終わったら** ➡ 受話器を戻す

再生する

1 再生する

聞き直し/通話録音 **押す**

■**録音した内容を消すには**
（☞ 98ページ「すべての用件を聞き直す／消去する」）

お知らせ

- スピーカーホン での通話は、録音できません。
- 3者通話は録音できません。
- メモリー残量がなくなったときは、下記の画面が表示され、録音できません。

録音がいっぱいです　U82
不要な用件を
消去してください

親機の**電話帳に登録する**

よくかける相手の名前と電話番号をグループ別に（ ☞ 63ページ「グループ番号」）電話帳に登録できます。
- **親機では、最大150件まで登録できます。**
- 親機や子機で登録した内容を相互に転送して、登録することもできます。（ ☞ 69ページ）

☞ 63ページ ☞ 69ページ

1 電話帳登録画面にする

1. 再ダイヤル 電話帳 押す
2. 登録 F2 押す

★★電話帳★★
電話帳検索
名前？
電話帳空き XXX件

2 相手の名前を入れる

1. 決定 F2 押す

★★電話帳★★
名前
ﾌﾘｶﾞﾅ
電話番号
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1 画像 なし

あらかじめグループ番号1が入力されています

- 登録する相手に画像が登録されていないときに「なし」が表示されます
- 画像を登録すると（☞ 63ページ）画像が表示されます

2. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 # 押して名前を入力し（全角10文字／半角20文字まで）、登録 F2 押す
   - 文字入力のしかた（ ☞ 40ページ）

名前？
松下太郎

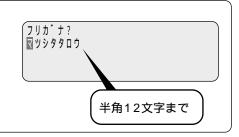
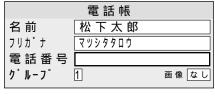
3 フリガナを確認する

フリガナを確認する

修正や追加するとき

1. 再ダイヤル 電話帳 を押してフリガナの入力欄を選び、決定 F2 を押す
2. フリガナを修正し、登録 F2 を押す
   - 修正のしかた（ ☞ 41ページ）

4 電話番号を入れる

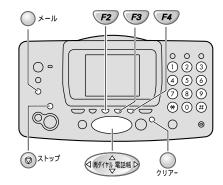
1. 再ダイヤル 電話帳 押して電話番号の入力欄を選び、決定 F2 押す

2. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 # 押して電話番号を入力し（24ケタまで）、登録 F2 押す

● **グループ番号**
- 相手をグループ1～9に分けて登録すると、グループ番号別に電話帳を検索できます。（☞ 66ページ）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用すると、グループ番号別に呼出音を変更できます。（☞ 116ページ「着信鳴り分け」）

5 グループを選ぶ

❶ **押してグループの入力欄を選び、** **押す**

グループを変更しない場合は、グループ1に登録される

❷ **押してグループ番号を入力し**（1～9）、 決定 F2 **押す**

● **続けて登録するとき**
➡ 次の登録 F4 を押し、もう一度手順2へ

6 終わる

ストップ **押す**

■ **スペースを入れるとき** ➡ スペース F3 を押す

■ **途中で登録をやめるとき** ➡ ストップ を押す

■ **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 109ページ）を入れるとき**

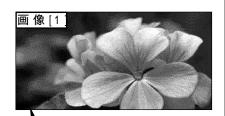
➡ 1. 手順4で「184」または「186」を入力し、 メール （ポーズ）を押す（ディスプレイには、「P」が表示される）
2. 電話番号を入力する

着信画像指定…電話帳に画像を貼り付けられます（最大5件）

ナンバー・ディスプレイサービスを利用していて電話がかかってきたときに、登録した画像が表示されます。

1. 手順1～5の操作（☞ 62～63ページ）をする
2. 再ダイヤル 電話帳 を押して画像欄を選び、 決定 F2 を押す
3. 再ダイヤル 電話帳 を押して画像を選び、 登録 F2 を押す

● 登録後に画像を変更するとき ➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して画像を選び、 登録 F2 はい F2 と押す

● 登録後に貼り付けをやめるとき ➡ 消去 F4 はい F2 と押す

本機にあらかじめ登録されている3つの画像、またはLモードを使ってダウンロードした2つの画像（☞ 139ページ）から選べます

お知らせ

● 登録した内容を確認するには、電話帳リストをプリントします。（☞ 166ページ）

● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件が、あらかじめ登録されています。

● **ディスプレイに表示される順番** ➡ 再ダイヤル 電話帳 を押すと、下記のようにフリガナ順に表示されます。

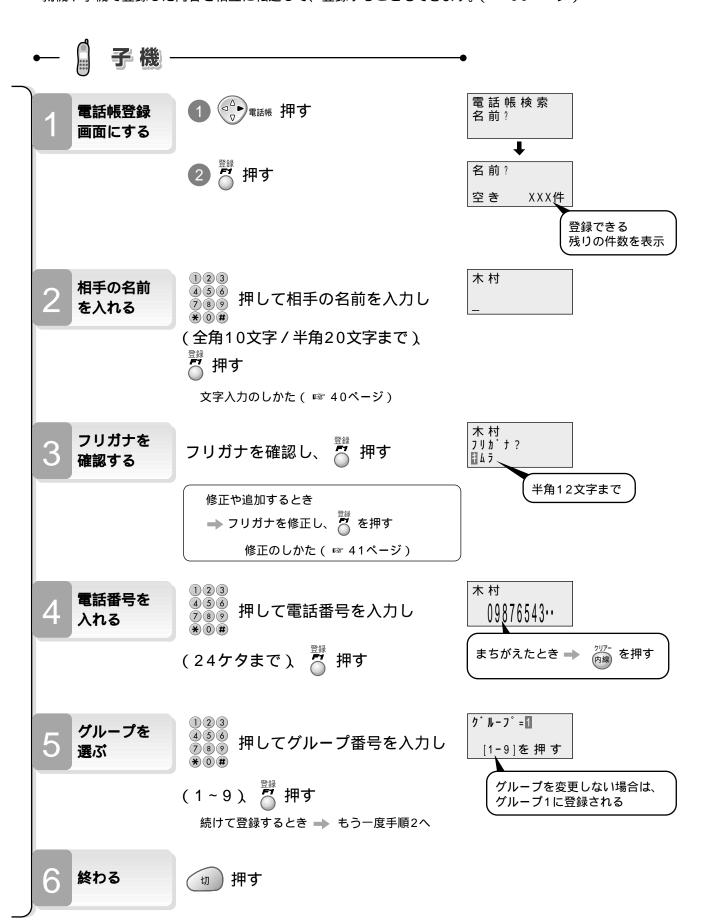
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

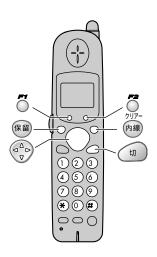
● **よくかける相手を先に表示させたいとき**

➡ フリガナを登録するとき、最初に文字の種類を「半角数字」にして3ケタの数字（001～150）を入れます。ディスプレイに表示される順番は、数字が優先されます。

子機の **電話帳に登録する**

よくかける相手の名前と電話番号をグループ別に（☞65ページ「グループ番号」）電話帳に登録できます。

- **子機では、最大150件まで登録できます。**
- 親機や子機で登録した内容を相互に転送して、登録することもできます。（☞69ページ）

● **グループ番号**

- 相手をグループ1～9に分けて登録すると、グループ番号別に電話帳を検索できます。（☞ 67ページ）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用すると、グループ番号別に呼出音を変更できます。（☞ 118ページ「着信鳴り分け」）

■ **スペースを入れるとき** ➡ 保留 を押す

■ **途中で登録をやめるとき** ➡ 切 を押す

■ **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 109ページ）を入れるとき**

➡ 1. 手順4で「184」または「186」を入力し、ポーズ F2 を押す（ディスプレイには、「P」が表示される）

2. 電話番号を入力する

お知らせ

● 登録した内容を確認するには、電話帳リストをプリントします。（☞ 166ページ）

● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件が、あらかじめ登録されています。

● **ディスプレイに表示される順番** ➡ ▼ を押すと、下記のようにフリガナ順に表示されます。

数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

● **よくかける相手を先に表示させたいとき**

➡ フリガナを登録するとき、最初に文字の種類を「数」にして3ケタの数字（001～150）を入れます。ディスプレイに表示される順番は、数字が優先されます。

電話帳でかける

電話帳に登録した相手の名前を選んで、電話をかけることができます。
●親機の登録のしかた（☞ 62ページ）
●子機の登録のしかた（☞ 64ページ）

1 電話帳から相手を選ぶ

❶ 再ダイヤル 電話帳 ▶ 押す

★★電話帳★★
電話帳検索
名前？
電話帳空き XXX件

❷ 再ダイヤル 電話帳 ▲▼ 押してかけたい相手を選ぶ

★★電話帳★★
松下太郎
○○○
×××
□□□
△△△
◎◎◎
09876543・・

選んでいる相手の電話番号を表示する

2 電話をかける

受話器を取る
（または スピーカーホン を押す）
➡ ダイヤルを開始する

09876543・・
通話時間　0'05

電話番号は24ケタ（スペースを含む）を表示する

3 話す

相手が出たら話す

名前の頭文字から相手を選べます

1. 再ダイヤル 電話帳 ▶ を押す
2. (1)〜(9)(0) を押してフリガナの頭文字を入力する
（例）「中村」の「ナ」のとき
(5) を押す

ﾌﾘｶﾞﾅ?
ﾅ

3. 再ダイヤル 電話帳 ▲▼ を押して名前を探す

グループ番号から相手を選べます

1. 再ダイヤル 電話帳 ▶ を押す
2. グループ F3 を押し、グループ番号 (1)～(9) を押す

ｸﾞﾙｰﾌﾟ?
1

3. 再ダイヤル 電話帳 ▲▼ を押して名前を探す
●指定されたグループのみ検索できる

お知らせ

●**ディスプレイに表示される順番**➡ 再ダイヤル 電話帳 ▲▼ を押すと、下記のようにフリガナ順に表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

子機

1 電話帳から相手を選ぶ

① 電話帳 **押す**

電話帳検索
名前？

② **押してかけたい相手を選ぶ**

木村

098 765 43･･

2 電話をかける

外線 **押す**

（または スピーカーホン を押す）

時間 0:00:05
098 765 43･･

電話番号は下12ケタ（スペースを含む）を表示する

3 話す

相手が出たら話す

名前の頭文字から相手を選べます

1. 電話帳 を押す
2. ①〜⓪ を押してフリガナの頭文字を入力する
   （例）「中村」の「ナ」のとき
   5 を押す

   ﾌﾘｶﾞﾅ?
   ﾅ

3. を押して名前を探す

グループ番号から相手を選べます

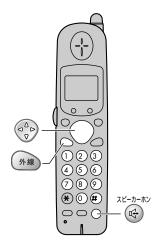
1. を押す
2. # を押し、グループ番号 1 〜 9 を押す

   ｸﾞﾙｰﾌﾟ=1
   [1-9]を 押 す

3. を押して名前を探す

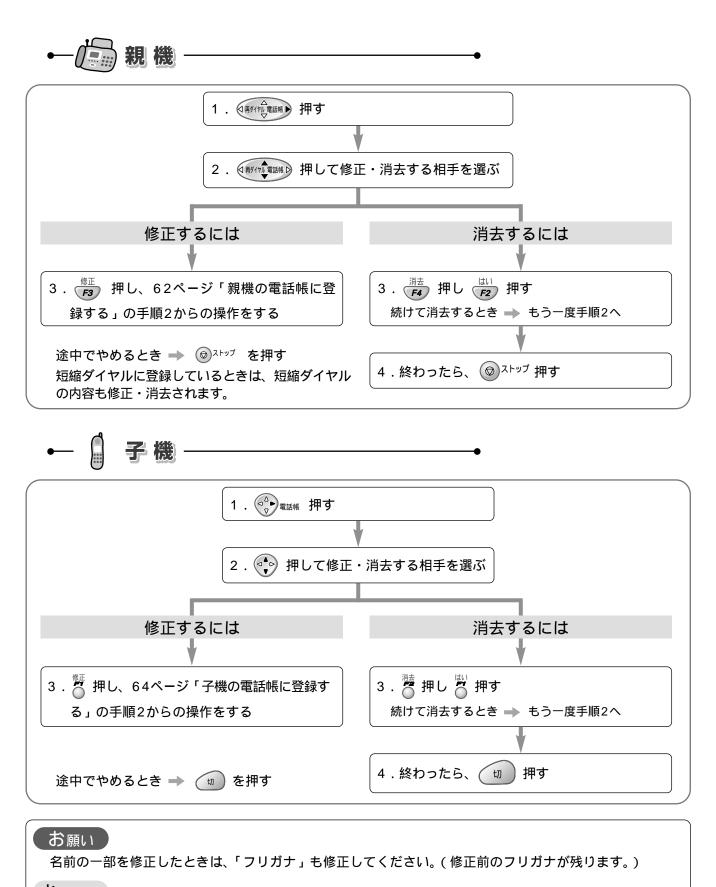
●指定されたグループのみ検索できる

お知らせ

●**ディスプレイに表示される順番➡** を押すと、下記のようにフリガナ順に表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

電話帳の内容を修正・消去する

電話帳に登録されている相手の名前と電話番号などを修正・消去します。

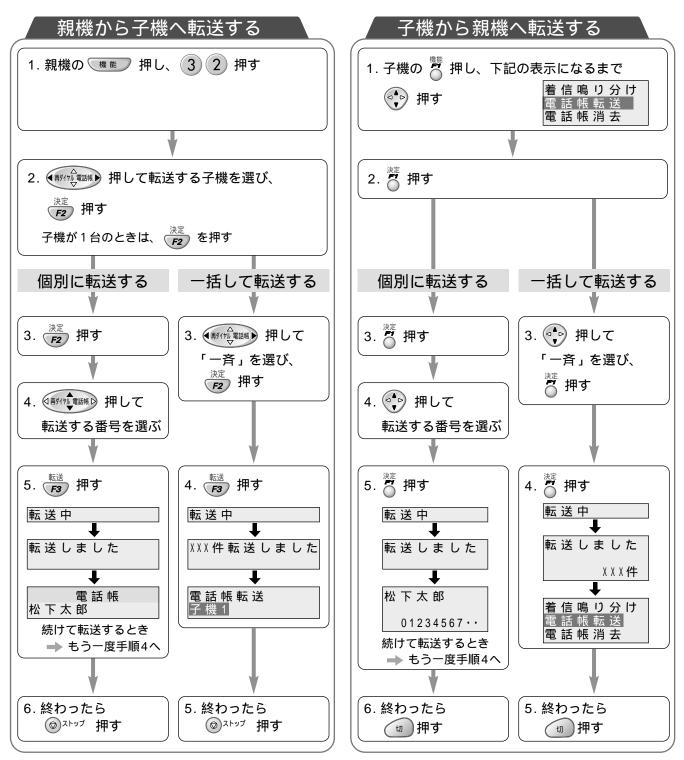
お願い

- 名前の一部を修正したときは、「フリガナ」も修正してください。（修正前のフリガナが残ります。）

お知らせ

- あらかじめ登録されている、時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件も修正・消去できます。
- すべての相手の名前と電話番号をまとめて消去できます。（☞ 168ページ）

電話帳の内容を転送する

電話帳の内容（名前、電話番号、グループ番号）を、親機から子機、子機から親機に転送すると、別々に登録する手間が省けて便利です。（転送しても、転送先に登録されている内容は消えません）

- １件ごと（個別）に転送する方法と、一括して（一斉に）転送する方法があります。
- **電話帳の転送操作を行うときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号が異なるときは、追加登録されます。
- 一括して転送するときは、（再ダイヤル 電話帳）（子機は（方向キー））を押して表示される順番で転送されます。
- 一括して転送するとき、転送先の電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。
- 一括して転送するときは、登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

短縮ダイヤルを使う

電話帳に登録している相手を短縮ダイヤルに登録できます。(親機のみ)
まず、相手の名前や電話番号を電話帳に登録してください。(☞ 62ページ)

登録する(最大9件)

1 短縮画面にする

短縮 **押す**

2 短縮番号を選ぶ

❶ 1 〜 9 **のいずれかを押す**

● 再ダイヤル 電話帳 を押しても選べる

❷ 登録 F2 **押す**

★★短縮★★
1 未登録
2 未登録
3 未登録
4 未登録
5 未登録
6 未登録

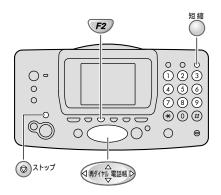
短縮番号

3 電話帳から相手を選ぶ

再ダイヤル 電話帳 **押して電話帳から登録する相手を選び、** 登録 F2 **押す**

● **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順2へ

4 終わる

ストップ **押す**

■**途中で登録をやめるとき** ➡ ストップ を押す

お知らせ

●登録した内容を確認するには
➡ 短縮リストをプリントします。(☞ 166ページ)

●**短縮ダイヤルに登録している電話帳の内容を修正・消去すると、短縮ダイヤルの内容も修正・消去されます。**

短縮ダイヤルでかける

1 短縮画面にする

短縮 **押す**

2 相手を選ぶ

1～9 のいずれかを押す

● を押しても選べる

3 電話をかける

受話器を取る
（または スピーカーホン を押す）

4 話す

相手が出たら話す

短縮ダイヤルを変更・消去する

1. 短縮 **押す**

2. 再ダイヤル 電話帳 **押して短縮番号を選ぶ**

変更するには

3. 消去 F4 **押し** はい F2 **押す**

4. 70ページ「登録する」の手順2からの操作をする

消去するには

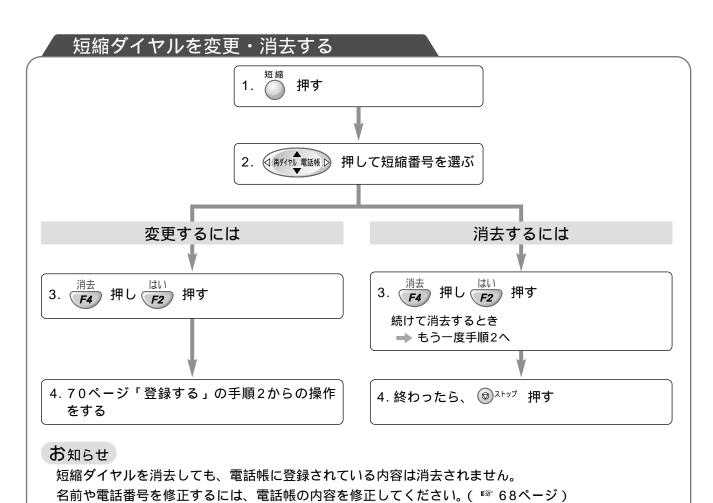
3. 消去 F4 **押し** はい F2 **押す**

● **続けて消去するとき**
➡ もう一度手順2へ

4. 終わったら、 ストップ **押す**

お知らせ

●短縮ダイヤルを消去しても、電話帳に登録されている内容は消去されません。

●**名前や電話番号を修正するには、電話帳の内容を修正してください。**（☞ 68ページ）

子機と子機で通話する

子機どうしでトランシーバーのように交互に通話できます。
「かける側」と「受ける側」の手順を見比べながら、操作を行ってください。

- KX-L5CLをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞ 179ページ）
- 子機どうしで通話できるのは、親機を介して同時に2台までです。

かける側

1 子機を呼び出す

 押し、かけたい子機の内線番号 押す

子機間通話

2 話す

❶ トーク 押したままにする

- スピーカーホン が点灯して「ピッ」と鳴ったら話せます

❷ トーク 押したまま話す

子機間通話
[送話]

「送話」が表示される

❸ 終わったら、トーク から指を離す

子機間通話

受ける側

1 子機を取る

呼出音が鳴ったら充電台から取る

- 充電台に置いていないときは、 を押す

子機間着信

子機間通話

2 聞く

聞く

- 相手の声は、スピーカーから聞こえます（子機を耳に当てなくても聞こえます）

子機間通話
[受話]

- 「受話」が表示される
- このときに トーク を押して相手に話すことはできません

子機間通話

かける側（つづき）

3 聞く

聞く

● 相手の声は、スピーカーから聞こえます
（子機を耳に当てなくても聞こえます）

子機間通話
［受話］

- 「受話」が表示される
- このときに トーク を押して相手に話すことはできません

子機間通話

4 聞く／話す

手順2～3を繰り返す

5 終わる

切 **押す**

受ける側（つづき）

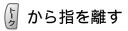
3 話す

❶ トーク 押したままにする

● スピーカーホン が点灯し「ピッ」と鳴ったら話せます

❷ トーク 押したまま話す

子機間通話
［送話］

❸ 終わったら、 トーク から指を離す

子機間通話

4 聞く／話す

手順2～3を繰り返す

5 終わる

切 **押す**

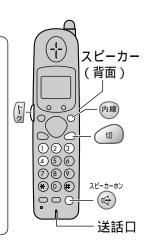
話すときのヒント！

子機の液晶ディスプレイを見ながら、送話口に向かって話してください。（スピーカーホンでの通話になります。）

● トーク は話している間も押し続けてください。

● 話の最後に「どうぞ」などと言って、話が終わったことを相手に伝えると、会話がよりスムーズにできます。

お知らせ

●通話中に外から電話がかかってきたら、通話が切れ、呼出音が聞こえます。

コピーする

1枚の原稿を最大30部までコピーできます。

原稿ガイド　セットした原稿（最大5枚）

コピー　ストップ　F2　クリアー　原稿ふた

1 原稿をセットする

❶ 原稿ふたを開ける

❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

❸ コピーする面を裏向きに原稿を入れる（「ピッ」と鳴る）

- 原稿は一度に**重ねて5枚まで**
- 2枚以上コピーするときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞ 75ページ）

2 画質を選ぶ

画質 F2 **押して画質を選び、** コピー **押す**

（押すごとに切り替わる）

- 写真や濃淡がある原稿のときは、写真を選ぶ
- 「ふつう」でコピーしても自動的に「小さい」に替わる

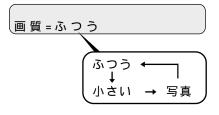
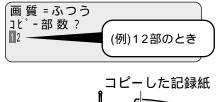
3 コピー部数を入れる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **押してコピー部数を入力する**（30部まで）

- **まちがえたとき** ➡ クリアー を押し、入力し直す
- **1部だけコピーするとき** ➡ 手順4へ

4 コピーする

コピー **押す**

- 重ねて入れた原稿は、下から順番にコピーされる

■**途中でコピーをやめるとき** ➡ ストップ を押す。再度 ストップ を押すと原稿が排出されます。

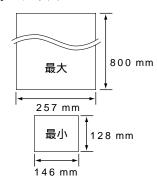
お知らせ

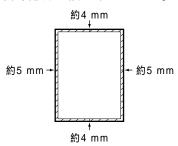
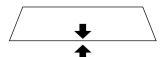
- コピー濃度（原稿の読み取り濃度）を薄くまたは濃くすることができます。（☞ 169ページ）
- コピーした記録紙に白や黒い線が入るとき ➡ 原稿読取部の汚れをふき取ってください。（☞ 204ページ）
- **B4サイズの原稿は** ➡ いったんメモリーに読み込んで、自動的にA4サイズに縮小してコピーされます。**（自動縮小コピー）**

  これ以上読み取れません（メモリーいっぱいです） を表示して動作が中断したときは、メモリー内の不要なファクスを消して（☞ 87ページ）、再度コピーしてください。

- A4サイズに1部コピーする場合、原稿の下部がプリントされなかったときに続きを次のページに印刷するか、そのページで中断するかを選ぶことができます。（☞ 174ページ「分割コピー」）
- 表面がざらざらしている記録紙を使うと、文字がかすれます。➡ 表面がより滑らかな記録紙を使ってください。
- プリント中は、子機で電話を受けることはできません。

原稿について（ファクス送信・コピーのとき）

■原稿のサイズ

■読み取り可能範囲

原稿のサイズにかかわらず、斜線部分は読み取れません。

■原稿の厚さ

- 1枚のとき
  0.06〜0.2 mm
- 2枚以上5枚以下のとき
  0.06〜0.13 mm
  （この取扱説明書1枚は約0.1 mmです。）

●次のような原稿は、別の複写機でコピーをとるか、キャリアシートにはさんでください。

原稿の状態	別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06 mm未満のもの）	○	○
厚い紙（0.2 mmを超えるもの）	○	／
布地、金属シート	○	／
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	／
縦128 mm×横146 mmより小さいもの	○	○
破れ、しわ、カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○

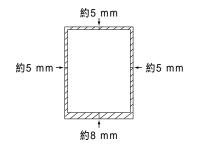
キャリアシート（別売品）
品番：KX-A130（A4用）
　　　KX-A131（B4用）

- 原稿についているクリップやホッチキスは、取り外してください。
- インク、のり、修正液は完全に乾かしてください。
  （コピーやファクス送信時に白い線が入る原因になります。）

お願い

- 以下のものはコピー禁止です。
  - 通貨、証券類、未使用郵便切手、官製はがき、印紙、酒税法で規定の証書類など
    （➡ 法律で禁止）
  - 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など
    （➡ 個人的な使用以外は法律で禁止）

コピーのときのプリント可能範囲

記録紙の斜線部分にはプリントされません。

ファクスを送る

1 原稿をセットする

❶ 原稿ふたを開ける

❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

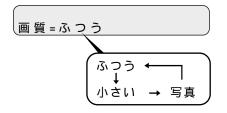
❸ 送る面を裏向きに原稿を入れる（「ピッ」と鳴る）

- 原稿は一度に**重ねて5枚**まで
- 2枚以上送るときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞ 75ページ）

2 画質を選ぶ

画質 F2 **押して画質を選ぶ**

（押すごとに切り替わる）

- 画質選択のめやす（☞ 下記）

3 ダイヤルする

1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 # **押す**

4 送信する

スタート ファクス **押す**

➡ 送信を開始する

- 相手のファクスに登録されている電話番号や名前を、表示する場合があります
- 送信が終わると、右記が表示される

ﾌｧｸｽ送 信

XX枚　送 信 し ま し た

■**送信を中止したいとき** ➡ ストップ を押す。再度 ストップ を押すと原稿が排出されます。

■**送信できなかったとき** ➡ ストップ を押して原稿を排出する

画質選択のめやす

「ふつう」

大きい文字のとき

「小さい」

この文字の大きさより小さいとき

- 新聞などのように原稿の文字が小さいときに「小さい」でお使いください。

「写真」

- 写真や濃淡がある原稿のときに「写真」でお使いください。

オート再ダイヤルについて

- **オート再ダイヤル…**受話器や スピーカーホン を使わないで送信する場合、相手が話し中のときや相手のファクスの応答がなかったときは、1分間隔で3回まで自動的に再ダイヤルします。
- 再ダイヤル待ちのときは 再ﾀﾞｲﾔﾙ待 機 中 と表示され、電話をかけたり、機能登録操作などで本機を使用すると、オート再ダイヤルは中止されます。

いろいろな送りかた

相手と話してから送る

1.原稿をセットして電話をかけ、相手と話す
2.相手にファクスを送ることを伝え、相手に スタートボタン を押してもらう
3. スタート ファクス を押し、受話器を戻す

● スピーカーホン を押して通話していたときは、送信後、電話は自動的に切れる
● スタート ファクス を押す前に「ファクスを送信します」と聞こえると、スタート ファクス を押さなくても自動的に送信を開始する**（ファクス親切送信）**

音声操作案内に従って送る

1. 操作案内 F1 を押す
2. 開始 F2 を押す
3.音声案内に従って操作する

同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）

1.原稿をセットする
2. 再ダイヤル 電話帳 を押す
3. 再ダイヤル 電話帳 を押して送る相手を選ぶ
4. スタート ファクス を押す

電話帳で送る（☞ 78ページ） **短縮ダイヤルで送る（☞ 78ページ）** **海外へ送る（☞ 79ページ）**

ファクス送信結果のお知らせについて

● **ファクス親切案内…**送信結果を「ファクスを送信しました」「ファクスを送信できませんでした」と音声でお知らせします。
音声を流れないようするには（☞ 169ページ「ファクス親切案内の設定」）
● **送信結果レポート…**送信結果を自動的にプリントするように設定できます。
（☞ 169ページ「送信結果レポートをプリントする」）

構内交換機に接続しているとき

● ダイヤルするときに、外線発信番号のあとに メール （ポーズ）を押して、電話番号をダイヤルすると、つながりやすくなります。

お知らせ

● **自動縮小機能…**相手機の記録紙がA4サイズのときは、B4サイズの原稿をA4に縮小して送信します。
● ナンバー・ディスプレイサービスで「非通知」にしていても（☞ 109ページ）名前や電話番号を登録すると、相手が受けたファクス用紙にあなたの名前や電話番号が印刷されます。（☞ 37、38ページ）
また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。
● **読み取り濃度…**送信やコピーするときの原稿の読み取り濃度を変更できます。（☞ 169ページ）

電話帳や短縮ダイヤルで送る

電話帳や短縮ダイヤルに登録した相手に、簡単に送信できます。
●電話帳の登録のしかた（☞ 62ページ）
●短縮ダイヤルの登録のしかた（☞ 70ページ）

1 原稿をセットする

❶ 原稿ふたを開ける

❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

❸ 送る面を裏向きに原稿を入れる（「ピッ」と鳴る）

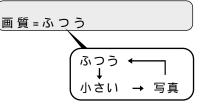
- 原稿は一度に**重ねて5枚**まで
- 2枚以上送るときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞ 75ページ）

セットした原稿
原稿ガイド
原稿ふた
送る面を裏向きに
F2
スタート ファクス
再ダイヤル 電話帳
短縮

2 画質を選ぶ

画質 F2 **押して画質を選ぶ**

（押すごとに切り替わる）

- 画質選択のめやす（☞ 76ページ）

3 相手を選ぶ

■電話帳で送るとき

押し、
押して送る相手を選ぶ

- グループ番号や名前の頭文字を入力して、相手を選ぶこともできます（☞ 66ページ）

■短縮ダイヤルで送るとき

短縮 **押し、** 1 **～** 9 **のいずれかを押して送る相手を選ぶ**

-

を押しても選べる

4 送信する

スタート ファクス **押す**

➡ 送信を開始する

- 相手のファクスに登録されている電話番号や名前を、表示する場合があります
- 送信が終わると、右記が表示される

ﾌｧｸｽ送 信

XX枚　送 信 し ま し た

お知らせ

● **オート再ダイヤル…**相手が話し中などのときは、3回まで自動的に再ダイヤルします。（☞ 76ページ）

海外へ送る

海外へ送るには、国際電話識別番号（利用する国際電話会社の番号）と相手の国あるいは地域番号が必要です。

1 **原稿ふたを開けて、原稿ガイドを原稿の幅に合わせ、原稿を入れて画質を選ぶ**

2 **受話器を取り（または スピーカーホン 押し）、ダイヤルする**

■マイライン・マイラインプラスに登録されている場合

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

010 － 1 － 123 － 456 － 78××

国際電話を示す番号 / 相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」 / (相手の市外局番と電話番号)

■マイライン・マイラインプラスに登録されていない場合

（例：アメリカの123－456－78××へかける）

00XY － 010 － 1 － 123 － 456 － 78××

電話会社の国際電話識別番号 / 国際電話を示す番号 / 相手国あるいは地域番号 アメリカは「1」 / (相手の市外局番と電話番号)

3 **「ピーヒョロロ」が聞こえたら、 スタート ファクス 押し、受話器を戻す**

お知らせ

- 電話会社によって通話可能な国や地域などが異なりますのでご注意ください。
- 相手国あるいは地域番号、国際通話などについては、各電話会社までお問い合わせください。

電話会社の国際電話識別番号について

電話会社	識別番号	お問い合わせ先（通話料金無料）
KDDI株式会社	001	局番なしの0057
NTTコミュニケーションズ	0033	フリーダイヤル 0120-506506
日本テレコム株式会社	0041	フリーコール 0088-41
ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC株式会社（C＆WIDC）	0061	フリーダイヤル 0120-03-0061
MCI ワールドコム・ジャパン	0071	フリーダイヤル 0120-61-0071
ドイツテレコム・ジャパン	0080	フリーダイヤル 0120-668-666
フュージョン・コミュニケーションズ	0038	フリーコール 0037-100

送れないときは、海外送信モードに設定してから送ってください

- 海外へ送るときには、電話回線の状況が悪く 通信ｴﾗｰ U40 が表示されて送れないことがあります。
  その場合は、送信時間が通常より長くかかりますが（約2倍）、海外送信モード（☞下記）を設定してから送ってください。
  送信後、海外送信モードは自動的に解除（設定：なし）されます。

海外送信モードに設定する

押して「1回」を選び、

登録 F2 押す

ストップ 押す

ファクス
海外へ送る
電話帳や短縮ダイヤルで送る

ファクスを受ける前に

あなたの使いかたに合わせて、ファクスの「受けかた」や「見かた」を選びましょう。

ファクスの受けかたを選ぶ

あなたの使いかたに合った受けかたを選びます（☞ 88ページ）

- 電話優先（お買い上げ時の設定）
- ファクス優先
- ファクス/留守電
- ファクス専用
- 留守電専用

ファクスの見かたを選ぶ（☞ 81ページ）

メモリーに受信して

ディスプレイで見る

➡ **メモリー受信（見てから印刷）に設定する**（お買い上げ時の設定）

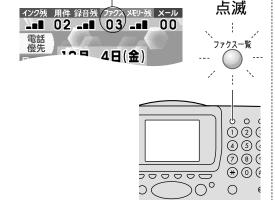
記録紙に直接プリントして見る

わが家直伝
ぎょうざのつくり方
材料
・豚肉 ・えび ・キャベツor白菜 ・にら ・ねぎ
・塩 ・しょうゆ ・紹興酒 ・ごま油 ・砂糖 ・にんにく、しょうが
・卵 ・皮
野菜類をみじん切りにし、塩をふる。
豚肉とえびをみじん切りにし、
調味料と卵でまぜまぜ、こねこね。
野菜の水分をしぼり、豚肉とまぜる。
ぎょうざの皮でつつんで
焼くとできあがり。
おいしいよ！

➡ **メモリー受信（見てから印刷）を解除する**

ファクスを受信すると…

受信したことをお知らせ（ボタンが点滅）

メモリーに記憶したファクスの件数

● ファクス一覧 **の点滅を止めるには**

➡ 新規のファクスをすべてディスプレイで見る、またはプリントしてください。

■ **ディスプレイで見るには**（☞84ページ）
■ **プリントするには**（☞86ページ）
■ **消去するには**（☞87ページ）
- すべて消去すると、ファクス一覧 は消灯する

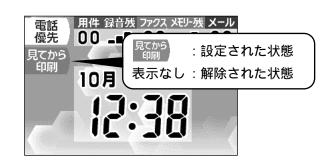
記録紙にプリント

- 記録紙に直接プリントしたときは、メモリーに記憶していませんので、ディスプレイで見ることはできません。

メモリー受信（見てから印刷）に設定する/解除する

1 設定／解除する

ファクス切替 F4 **押す**

（押すごとに切り替わる）

設定すると…	解除すると…
受信したファクスをメモリーに記憶（メモリー受信） ■**ディスプレイで見るには**（☞ 84ページ） ■**プリントするには**（☞ 86ページ） ■**消去するには**（☞87ページ） ●メモリーがいっぱいになると、記録紙に直接プリントされます。 ●メモリー受信できる枚数は（☞ 215ページ「メモリー容量のめやす」）	**受信したファクスを記録紙に直接プリント（記録紙受信）** ●ディスプレイで見ることはできません。 ●インクフィルムや記録紙がなくなると、メモリー受信します。

お願い

● **メモリー受信したファクスは、内容を見るかプリントしたあと、できるだけ早く消去してください。**

➡ **メモリーがいっぱいになっていると、記録紙受信のときの受信にかかる時間が長くなり、原稿によっては受信できないことがあります。**

● ファクス切替 F4 を押したときに「メモリーがいっぱいです」、「メモリーが少なくなりました」などの表示が出るときは、これらの表示が消えるまで、不要なファクスを消してください。（☞ 87ページ）

受信したファクスのプリントについて

●相手がA3、B4サイズの原稿でファクスを送ってきたときは、A4サイズに縮小されます。

➡ 文字が小さく読みにくいときは、相手に画質「小さい」で送ってもらってください。

●表面がざらざらした記録紙を使うと、文字がかすれます。➡ 表面がより滑らかな記録紙を使ってください。

縮小してプリントされます（エコノミー受信）

発信元情報や送信ページ数をプリントするため、縦・横ともに縮小（約92%）する機能です。

相手の原稿

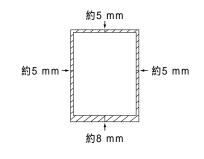
縮小してプリント（約92%）

受信したファクス

プリント可能範囲

記録紙の斜線部分にはプリントされません。

● **等倍でプリントしたいとき**

➡ 設定を「なし」に変えてください。（☞ 168ページ「エコノミー受信」）
変更すると、1ページ分の内容が2ページになることがあります。

電話に出てからファクスを受ける（電話優先）

お買い上げ時は「電話優先」に設定されており、いったん電話に出てからファクスを受けます。
「電話優先」以外の設定でも、電話に出たときに相手がファクスだったら、同じ操作でファクスを受けることができます。

●**「電話優先」は、****が消灯しているときにはたらきます。消灯させるには****を押してください。**

親機

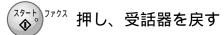
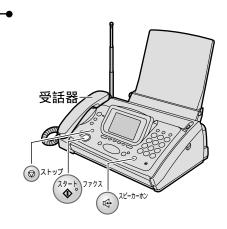
1 電話に出る

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

（または スピーカーホン を押す）

2 ファクスを受ける

「ポー、ポー」音が聞こえたり、
相手がファクスを送ると言ったり、
相手の声が聞こえないときは、

スタート ファクス **押し、受話器を戻す**

■**受信を中止するとき** ➡ ストップ を押す

お知らせ

● **ファクス親切案内**…受信結果を「ファクスを受信しました」「ファクスを受信できませんでした」と音声でお知らせします。
➡ 音声を流れないようにするには（☞ 169ページ「ファクス親切案内の設定」）

● **ファクス親切受信**…受話器を取ったときに「ファクスを受信しますので電話を切ってお待ちください」というメッセージが聞こえたら、スタート ファクス を押さなくても自動的に受信します。

● 7〜8回以上呼出音が鳴ってから受話器を取ると、ファクスを受信できないことがあります。

子機

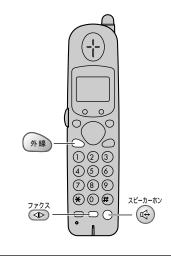
1 電話に出る

呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは、外線 を押す
（または スピーカーホン を押す）

2 ファクスを受ける

「ポー、ポー」音が聞こえたり、
相手がファクスを送ると言ったり、
相手の声が聞こえないときは、
「ピッ」と鳴るまで ファクス 押し、
子機を充電台に置く

● 充電台から外したままにもできます

■**受信を中止するとき** ➡ 親機の ストップ を押す

■**通話中にまちがって ファクス を押したとき** ➡ ﾌｧｸｽ受信 表示中に ファクス を押すと通話に戻る

お知らせ

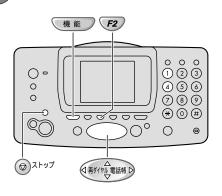
● **ファクス親切受信**…相手がファクスのとき「ファクスを受信します」というメッセージが聞こえたら、ファクス を押さなくてもファクスを自動的に受信できます。

「電話優先」に設定を戻す

「ファクス優先」に設定している場合は、下記の手順で「電話優先」に変更してください。

1 機能 **押し** 4 1 **押す**

2 再ダイヤル 電話帳 **押して「電話優先」を選び、** 登録 F2 **押す**

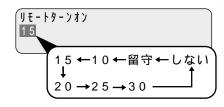
在宅時の受け方
電話優先,ﾌｧｸｽ優先

3 ストップ **押す**

呼出音の回数を変更する

リモートターンオン…「電話優先」時の呼出音の回数を変更できます。（お買い上げ時の設定：「15回」）自動的に留守モードに切り替えたいときは、設定を「留守」にしてください。

1 機能 **押し** 2 4 **押す**

2 再ダイヤル 電話帳 **押して呼出音の回数を選び、** 登録 F2 **押す**

3 ストップ **押す**

呼出音の回数と本機の動きについて

回 数	本 機 の 動 き
10、15、20、25、30	設定した回数の呼出音が鳴ったあと、一時的に「ただいま呼び出しております」と応答メッセージが流れ、再呼出音が鳴る また、外出先から暗証番号を入力すると、自動的に101ページで設定している留守モードに切り替わる（ファクス優先時の動きをする ☞ 90ページ）
しない	電話に出るまで、呼出音が鳴り続ける
留守	呼出音が15回鳴ると、自動的に101ページで設定している留守モードに切り替わる （この呼出音の回数は、変更できません）

● 応答メッセージが流れ始めたところから、相手に通話料金がかかります。

メモリー受信したファクスをディスプレイで見る

「ファクス一覧」から見たいファクスを選んで、受信した内容を液晶ディスプレイに表示できます。

● ファクス一覧 の表示は ➡

ファクスをメモリー受信すると（新規のファクスがある）	点滅
すべての新規のファクスを表示またはプリントすると	点灯
メモリーにファクスがないとき	消灯

1 ファクス一覧画面にする

日付・時刻表示中に ファクス一覧 押す

＊：新規に受信したファクス
➡ 表示またはプリントすると、＊ マークが消えます（☞ 86、87ページ）

2 ファクスを選ぶ

再ダイヤル 電話帳 押して見たいファクスを選ぶ

①	②			
新規(＊マーク) 02件	合計08件 (11ページ)			
日付	時刻	ページ	相手局名	
＊01	9月10日	21:59	01	098765111・
＊02	9月10日	13:40	03	098765222・
03♦	9月 9日	8:05	01	098765333・
04	8月25日	22:15	02	098765444・
05	7月10日	9:00	01	

選択されているファクス

● 一覧に表示できる件数は、一度に5件まで

①：新規に受信したファクスの件数
②：メモリーに受信しているすべてのファクスの件数（ページ数）
③：メモリー使用量の多いファクス（写真や新聞など）
➡ 表示またはプリントして内容を確認したら消去してください（☞ 86、87ページ）
④：ファクスを受信した日時
・新しい順に、上から表示されます
・受信したファクスに表示されている日時と異なる場合があります
⑤：1件あたりの受信ページ数
⑥：送信してきた相手のファクス機に登録されている電話番号
・相手が何も登録していないときは空欄になることもあります

3 ファクスを見る

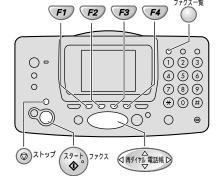
表示 F2 押し、内容を見る

（例）A4サイズの原稿を3枚受信したとき

駅前にフラワーショップを開店しました。ぜひ一度、ご来店ください。

印刷は[スタート]を押す 01/03
戻る 回転・ズーム ページ切替 消去

受信したページ数
表示されているページ

画面に表示されない部分があるときに表示される
➡ 表示されている方向に 再ダイヤル 電話帳 を押すと、続きを表示できます

● **続けて他のファクスを見るとき**
➡ 戻る F1 を押し、手順2へ

4 終わる

ストップ 押す

お願い

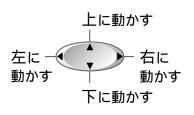
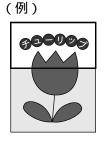
● **表示またはプリントして内容を確認し終えたファクスは、こまめに消去してください。** ➡ 消去せずに受信を続けるとメモリーがいっぱいになり、新しいファクスの受信ができなくなります。

お知らせ

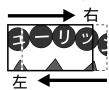
● **画面に何も表示されないときは、**画面を上下左右に動かして、内容を表示させてください。

ファクス表示中にできること

画面を上下左右に動かす

（例）

■ **標準表示のとき**（上下に動かせる）

■ **拡大表示のとき**（上下左右に動かせる）

- 各ボタンを押し続けると、画面を連続して動かせます。
- 各ボタンを押して画面が受信原稿の端までくると、「ピピッピピッ」音が鳴ります。さらに同方向のボタンを押すと、反対側の端を表示します。

拡大・縮小する

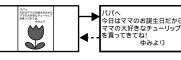
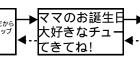
標準表示では、A4サイズの原稿の横幅がちょうど画面に入る程度の大きさになっています。

- プリント時の大きさは、拡大・縮小されません。

拡大： 回転・ズーム F2　ズーム⊕ F4 **と押す**

縮小： 回転・ズーム F2　ズーム⊖ F3 **と押す**

縮小（全体表示）　標　準　拡大（約2倍）　拡大（約4倍）

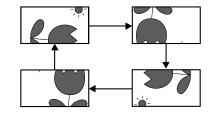
ページをめくる

次ページ： ページ切替 F3　次ページ F3 **と押す**　　**前ページ：** ページ切替 F3　前ページ F2 **と押す**

向きを変える（回転する）

表示画面の中心を軸に時計回りに90度ずつ回転できます。

- プリント時の向きは回転されません。

回転・ズーム F2　回転 F2 **と押す**

（例）

表示中のページのみプリントする

押す

- **全ページプリントするには**（☞ 86ページ）

表示中のファクスを全ページ消去する

消去 F4　はい F2 **と押す**

- 表示中のページだけを消去することはできません。

- 写真や文字の多い原稿など、原稿によっては、表示に時間がかかることがあります。
  （例）・新聞「小さい」➡ 約15秒
  ・A4サイズ700字程度の文字原稿「ふつう」（☞ 215ページ）➡ 約5秒
- **相手がA3、B4サイズで送信したときは、**A4サイズに縮小して表示されます。
  縮小後にA4縦幅（約297mm）より長くなる場合、A4縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。
- 通話中は、メモリー受信したファクスの表示やプリントができません。
  ➡ メモリー受信したファクスを見ながら話すには、通話の前にプリントしておいてください。

メモリー受信したファクスをプリントする

「ファクス一覧」から必要なファクスをプリントできます。
複数ページあるときは、全ページプリントされます。

1 ファクス一覧画面にする

日付・時刻表示中に ファクス一覧 押す

2 プリントする

■個別にプリントするには

押してプリントする

ファクスを選び、 個別印刷 F3 押す

新規(*マーク) 02件 合計08件 (11ページ)				
	日付	時刻	ページ	相手局名
*01	9月10日	21:59	01	098765111・
*02	9月10日	13:40	03	098765222・
03◆	9月 9日	8:05	01	098765333・
04	8月25日	22:15	02	098765444・
05	7月10日	9:00	01	

ボタン切替　表示　個別印刷　個別消去

ボタン切替 F1 を押すごとに F2 〜 F4 の機能が変わる

■新規ファクスのみプリントするには

ボタン切替 F1 2回押し 新規印刷 F4 押す

■必要なページのみプリントするには

1 ボタン切替 F1 2回押し ページ印刷 F3 押す

2 開始ページを入力し 決定 F2 押す

3 終了ページを入力し 決定 F2 押す

■すべてプリントするには

ボタン切替 F1 押し 全件印刷 F3 押す

必要なページのみプリントしたときは、「1件分の内容をすべて消去しますか？」と表示される

3 消去するか選ぶ

プリントが終わり右記が表示されたら、

印刷した内容を
すべて消去しますか？

■プリントした内容をすべて消去するとき

はい F2 押す

■消去しないとき

いいえ F4 押す

消去されると…

消去しました

4 終わる

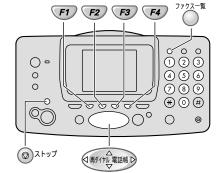
ストップ 押す

- すべてのファクスをプリントしたあと、手順3で消去したときは、ストップ を押さなくても日付・時刻の表示に戻る

お願い

- **表示またはプリントして内容を確認し終えたファクスは、こまめに消去してください** ➡ 消去せずに受信を続けるとメモリーがいっぱいになり、新しいファクスの受信ができなくなります。

お知らせ

- ファクスの内容を画面に表示させて、1ページずつプリントすることもできます。（☞ 85ページ）
- プリント中は、電話をかけたり、ファクスを受信することはできません。
- 受信したファクスのプリントについて（☞ 81ページ）
- 「新規印刷」や「全件印刷」では、メモリーに記憶されたファクスの古いものから順番にプリントされます。
- プリントしたページ数は、一覧表示中のページ数と異なる場合があります。

メモリー受信したファクスを消去する

個別に消去する

「ファクス一覧」から不要なファクスを1件ずつ選んで、消去できます。
複数ページあるときは、全ページ消去されます。

1 ファクス一覧画面にする

日付・時刻表示中に ファクス一覧 **押す**

2 消去する

①

押して消去する

ファクスを選び、 個別消去 F4 **押す**

新規(＊ﾏｰｸ) 02件 合計08件 (11ﾍﾟｰｼﾞ)

	日付	時刻	ﾍﾟｰｼﾞ	相手局名
＊01	9月10日	21:59	01	098765111･
＊02	9月10日	13:40	03	098765222･
03♦	9月 9日	8:05	01	098765333･
04	8月25日	22:15	02	098765444･
05	7月10日	9:00	01	

- 新規（＊ マーク付き）のファクスを選ぶと「新規の内容があります」と表示される
  消去しないとき ➡ いいえ F4 を押す

消去しますか？
新規の内容があります

② はい F2 **押す**

- **続けて他のファクスを消去するとき**
  ➡ 手順2を繰り返す

消去されると…

消去しました

3 終わる

ストップ **押す**

すべて消去する

メモリー受信したすべてのファクス（新規ファクス含む）を、一度に消去できます。

1 ファクス一覧画面にする

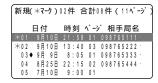
日付・時刻表示中に ファクス一覧 **押す**

2 消去する

① ボタン切替 F1 **押し** 全件消去 F4 **押す**

新規(＊ﾏｰｸ) 02件 合計08件 (11ﾍﾟｰｼﾞ)

	日付	時刻	ﾍﾟｰｼﾞ	相手局名
＊01	9月10日	21:59	01	098765111･
＊02	9月10日	13:40	03	098765222･
03♦	9月 9日	8:05	01	098765333･
04	8月25日	22:15	02	098765444･
05	7月10日	9:00	01	

- 新規（＊ マーク付き）のファクスがあると、「新規の内容があります」と表示される
  消去しないとき ➡ いいえ F4 を押す

すべて消去しますか？
新規の内容があります

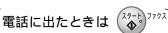
② はい F2 **押す**

- メモリーに記憶されたファクスがすべて消去され、日付・時刻の表示に戻る

使いかたに合ったファクスの受けかたを選ぶ

使いかたに合わせて、家にいるとき（在宅のとき）と留守のときのファクスの受けかたをそれぞれ選べます。

家にいるときと留守のときの切り替えは、 ボタンで行います。

	あなたの使いかたは	相手がかけてきたら
家にいるとき（在宅のとき）	**電話に出てからファクスを受ける** （☞ 82ページ） ● 在宅時に電話がかかってくることが多いときに使います 	**いったん電話に出ます** ■ファクスが送られてきたら ➡ スタート ファクス を押して受信します ■電話がかかってきたら ➡ 話をします
	電話に出られなくてもファクスを自動的に受ける （☞ 90ページ） 	**呼出音が鳴ります** ■ファクスが送られてきたら ➡ 自動的に受けます （電話に出たときは を押して受信します） ■電話がかかってきたら ➡ 受話器を取って話をします
留守のとき	**留守時にファクスの受信と用件録音をする** （☞ 101ページ） 	■ファクスが送られてきたら ➡ 自動的に受けます ■電話がかかってきたら ➡ 用件を録音できます
	ファクスだけ受ける（ファクス専用） （☞ 92ページ） ● 電話を受けることはできません 	■ファクスが送られてきたら ➡ 自動的に受けます ■電話がかかってきたら ➡ ファクスが応答します（電話に出られなくなります）
	用件だけ録音する（ファクスは受けない） （☞ 101ページ） 	■ファクスが送られてきたら ➡ 受信できません ■電話がかかってきたら ➡ 用件を録音できます

呼出音を鳴らさずにファクスを受けるには？
➡ 無鳴動受信に設定してください。（☞ 93ページ）

必要な設定は	留守ボタンは

在宅時の受けかたを
「電話優先」で使います（お買い上げ時の設定）

● 在宅時の受けかたを「ファクス優先」にしたときは、「電話優先」に戻してください（☞ 83ページ）

在宅時の受けかたを
「ファクス優先」に設定してください

 押し
 押す
➡ 押して「ファクス優先」を選び、 押す
➡ 押す

消灯
● 点灯しているときは、 を押して消灯させる

留守時の受けかたを
「ファクス／留守電」で使います

外出するときに、 押して点灯させてください

● 留守時の受けかたを変更したときは、「ファクス/留守電」に戻してください（☞ 101ページ）

留守時の受けかたを
「ファクス専用」に設定してください

 押し
 押す
➡ 押して「ファクス専用」を選び、 押す
➡ 押す

留守時の受けかたを
「留守電専用」に設定してください

 押し
➡ 押して「留守電専用」を選び、 押す
➡ 押す

点灯
● 消灯しているときは、 を押して点灯させる

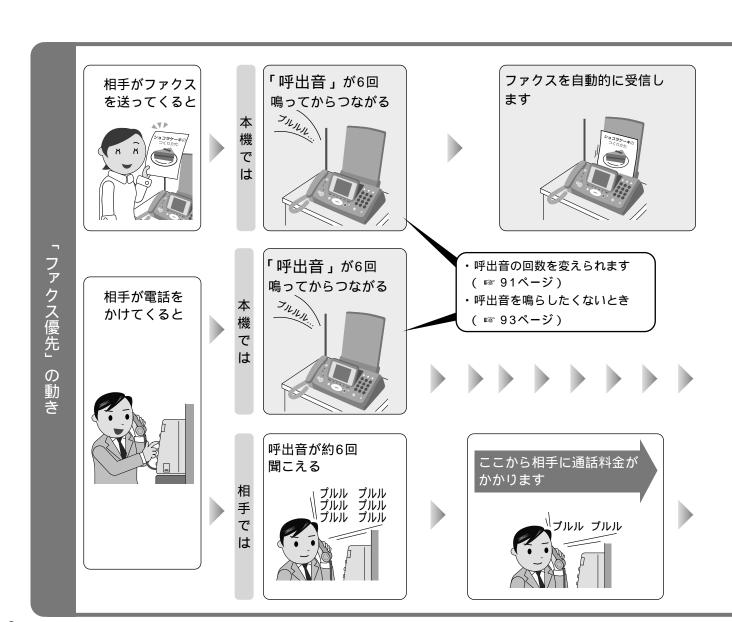
電話に出られなくてもファクスを自動的に受ける（ファクス優先）

電話よりファクスが送られてくることが多いお宅では、家にいるとき（在宅時）に、電話に出られなくてもファクスを自動的に受けるようにできます。「ファクス優先」に設定してください。
電話に出て相手がファクスのときは、電話優先（ ☞ 82ページ）と同じ操作でファクスを受けてください。

● **「ファクス優先」は 留守 が消灯しているときに、はたらきます。消灯させるには、 留守 を押してください。**

「ファクス優先」に設定する

1. 機能 押し 4 1 押す
2. 再ダイヤル 電話帳 押して「ファクス優先」を選び、 登録 F2 押す

   在宅時の受け方
   電話優先,ファクス優先

3. ストップ 押す

呼出音・再呼出音の回数を変更する

ファクス優先で使うときの「呼出音」（☞ 90ページ）と「再呼出音」（☞ 下記）の回数を変更できます。

1 機能 **押し** 2 2 **押す**

2 ◀再ダイヤル 電話帳▶ **押して呼出音の回数を選び、** 登録 F2 **押す**

ﾌｧｸｽ優先呼出回数
0, 2, 4, 6

3 ◀再ダイヤル 電話帳▶ **押して再呼出音の回数を選び、** 登録 F2 **押す**

再呼出回数
3, 6, 9, 15

4 ストップ **押す**

お知らせ

● 自動受信できない場合は、呼出音の回数を少なくしてください。

お知らせ

電話に出たときは…

■相手が電話のとき ➡ 話をします

■相手がファクスのとき ➡ を押して受信します

・再呼出音の回数を変えられます（☞ 上記）
・再呼出音の途中で受信を開始することがあります。

ファクスの信号音を出したあと、電話を切る

呼び出しましたが、近くにおりません。ファクシミリをご利用の方は、送信してください。電話の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

電話を切る

ファクスだけ受ける（ファクス専用）

電話を受けずに、ファクスだけを自動的に受信することができます。
ファクスの受けかたを「ファクス専用」に変更してください。

●「ファクス専用」は 留守 が点灯しているときに、はたらきます。

「ファクス専用」に設定する

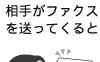
1. 機能 押し 4 2 押す
2. 再ダイヤル 電話帳 押して「ファクス専用」を選び、登録 F2 押す
3. ストップ 押す
4. 留守 押して点灯させておく

留守時の受け方
ファクス専用

ファクス/留守電 → ファクス専用 → 留守電専用 → ファクス/留守電

「ファクス専用」の動き

●相手がファクスを送ってくると

本機では

呼出音が1回鳴ってからつながる

ファクスを自動的に受信します

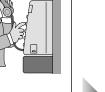
・呼出音の回数は変えられません
・呼出音を鳴らしたくないとき
（☞ 93ページ）

●相手が電話をかけてくると

本機では

呼出音が1回鳴ってからつながる

通話できません

相手では

呼出音が約1回聞こえる

ファクスの信号音が聞こえ、通話できません

呼出音を鳴らさずにファクスを受ける（無鳴動受信）

深夜にファクスを受けることが多い場合などに、指定した時間帯だけ呼出音を鳴らさないようにしたり、常時鳴らさないようにしたりできます。

- **留守設定中（** **点灯時）と「ファクス優先」のときに、はたらきます。**
- 電話のときは呼出音が鳴りますが、「ファクス/留守電」や「留守電専用」（☞ 101ページ）にしている場合、相手が電話でも呼出音は鳴りません。

設定する

1 **押し** 4 3 **押す**

2 **■ 指定した時間帯だけ鳴らさないとき**

 押して「タイマー」を選び **押し、**

鳴らさない時間帯を入れ（24時間式）、 登録 F2 **押す**

```
無鳴動受信
しない，常時，ﾀｲﾏｰ
```

```
無鳴動時間
23:00 → 06:00
```

■ 常時鳴らさないとき

 押して「常時」を選び **押す**

```
無鳴動受信
しない，常時，ﾀｲﾏｰ
```

3 ストップ **押す**

お知らせ

- 深夜12：00 は ➡   0 0 0 0 と入力します。
- 無鳴動受信がはたらいている時間帯は、ディスプレイに 無鳴動 が表示されます。
- 無鳴動受信は、本機だけはたらきます。並列に接続した電話機を無鳴動にすることはできません。

下記の場合は、無鳴動に設定しても呼出音が鳴ります

- 記録紙やインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき
- 「電話優先」に設定しているとき
- 「ファクス優先」に設定していても、送信相手が受話器を取って手動でダイヤルしたあと、ファクスを送信してきたときは、再呼出音が鳴ります。

電話がかかってくる ▶ **本機の呼出音が鳴らずにつながる** **本機の再呼出音が鳴る**

本機の呼出音が鳴らずにつながる:
- 相手に呼出音が1回聞こえ、「ただいま呼び出しております」のメッセージが流れます。
- ここから相手に通話料金がかかります。

本機の再呼出音が鳴る:
- 相手に呼出音が聞こえます。
- 再呼出音の回数を変えられます。（☞ 91ページ）

解除する

  押し 4 3 **押す**

2 **押して「しない」を選び** 登録 F2 **押す**

3 ストップ **押す**

ファクスを送受信後に続けて話す（電話予約）

ファクスを送ったり受けたりしたあと、電話をかけ直さずに、続けて話ができます。

電話予約する

電話予約中

受話器

スピーカーホン

1 電話予約をする

ファクス受信中または送信中に受話器を取る

- スピーカーホンを使うときは、［スピーカーホン］を押す
- 受信時は、受信中のページを受けたあとで相手機を呼び出す
- 送信時は、送信が全部終わったあとで相手機を呼び出す

2 話す

相手が出たら話す

- 相手が約10秒以内に電話に出ないときは、通話できません

3 終わる

受話器を戻す

- スピーカーホン使用時は、［スピーカーホン］を押す

お知らせ

- 次の場合は電話予約できません。
  - 相手のファクスに電話予約機能がない。
  - Fネットを使用している。（☞ 95ページ）

電話予約の呼び出しを受ける

電話に出てください

1 電話予約に出る

送受信後に呼出音が鳴ったら約10秒以内に受話器を取る

（または［スピーカーホン］を押す）

- 約10秒以内に電話に出ないと、自動的に切れる

2 話す

相手と話す

3 終わる

受話器を戻す

相手のファクスをこちらの操作で受ける（ポーリング受信）

あらかじめ自動送信設定となっている相手の原稿（情報）を、こちらからの操作で受信できます。

1 ポーリングを選ぶ

機 能 **2回押す**

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ

2 ダイヤルする

受話器を取り、 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 # **押す**

● スピーカーホンを使うときは、スピーカーホンを押し、ダイヤルする

3 受信する

「ピーヒョロロ」が聞こえたら

スタート ファクス **押す**

●「ファクスを受信しますので電話を切ってお待ちください」のメッセージが流れる

4 終わる

受話器を戻す

● 受信を開始する

お知らせ

● 相手の原稿がB4サイズのときは、自動的にA4サイズに縮小されます。
● 相手機によっては、受信できない場合があります。

NTTのFネットを利用する

NTTと加入契約（G3サービス1300 Hz）をしてください。

Fネット（ファクシミリ通信網サービス）のサービス内容に関するお問い合わせ先：
NTT窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間　9：00～17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日～1月3日
または　0120-161011（通話料金無料）
受付時間　9：00～17：00（月曜～金曜）

お知らせ

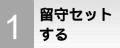
● Fネットでファクスが送られてきたときは
- 本機の呼出音は鳴らずに、自動的に受信します。（加入契約が「G3サービス16 Hz」では鳴ります。）
- コピーや登録操作中は、下記メッセージを表示し、約3秒間断続的にブザーが鳴りますが、受信は行いません。その後、再び送られ自動的に受信します。

Fﾈｯﾄ呼出です

留守セットする／用件を聞く（ファクス／留守電）

お出かけ前に 留守 を点灯させておくだけで、用件を録音したり、ファクスを自動的に受信します。

● 留守のときの受けかたを「ファクス専用」（☞ 88、92ページ）や「留守電専用」（☞ 88、101ページ）に変更したときは、「ファクス／留守電」に戻してください。

1 留守セットする

お出かけ前に 留守 押す（点灯）

➡ 応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される

ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は、「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。

残り時間のめやす

残 り 約 15分 で す
応 答 ﾒｯｾｰｼﾞ ： 固 定

固定：固定応答メッセージ
自作：自作応答メッセージ
（☞100ページ）

● **応答メッセージを止めるには** ➡ ストップ を押す
● **留守番電話に設定しても、残っている用件は消えません**
・**用件を消去するには** （☞ 98ページ）

留守 点灯 ➡ 用件が録音されると 留守 点滅

すべての用件件数を表示

2 留守解除し、用件を聞く

帰ってきたら 留守 押す（消灯）

➡ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される
● 聞き直すときや再生中にできることについて（☞ 98ページ）

（例）

再生が終わると…

再 生 し た 用 件 を
消 去 し ま す か ?

3 用件を消す／残す

再生が終わり右記が表示されたら

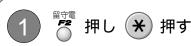
■再生した新しい用件を消すには

➡ はい F2 **押す**

■用件を残すには

➡ いいえ F4 **押す**

子機からも留守セットできます

1 留守電 F2 **押し** ＊ **押す**

● 「ピー、留守設定をしました」とメッセージが流れたあと、応答メッセージが流れ、留守セットされる

2 切 **押す**

「ファクス／留守電」の動き

● 相手がファクスを送ってくると

本機では

呼出音が4回鳴ってからつながる

ファクスを自動的に受信します

● 相手が電話をかけてくると

本機では

呼出音が4回鳴ってからつながる

用件を録音する

● スピーカーから相手の声が聞こえます。聞こえないようにもできます。（☞170ページ）

相手では

呼出音が約4回聞こえる

応答メッセージが聞こえる

ここから相手に通話料金がかかります

用件を話す

● 下記のときは、用件を録音できません。
- 6秒以上無音が続いたとき
- 声が小さかったとき

■電話に出るには（用件録音は途中で止まり、1件分として残ります）

（親機） 受話器を取る、または スピーカーホン を押す　**（子機）** 外線 または スピーカーホン を押す

お知らせ

● 応答メッセージをあなたの声で録音できます。（☞ 100ページ）
● 呼出音の回数を変えられます。（☞ 101ページ）
● 呼出音を鳴らしたくないとき（☞ 93ページ）

用件録音件数と時間について

● 用件録音件数は、最大50件です。
● 1件当たりの録音可能時間は2分です。（お買い上げ時の設定）
- 録音可能時間を変更することもできます。（☞ 170ページ）

● **合計約23分まで録音できます。**（録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。）
- 通話録音、自作応答メッセージも含みます。

● 用件録音中にメモリーがいっぱいになると、相手に「これ以上録音できません」というメッセージが流れ、自動的に録音は切れます。
● メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 100ページ）

すべての用件を聞き直す／消去する

留守中に録音された用件（通話録音を含む）を聞き直したり、消去したりできます。

すべての用件を聞き直す

1 用件を聞き直す

聞き直し/通話録音 **押す**

● 「用件を○件再生します」とメッセージが流れ、すべての用件が再生される

（例）

```
01件目 再生中
10月 1日(火)13:45
```

再生中の用件を聞き直す	聞き直し/通話録音 を押す
早聞き（早く）再生する	早聞き 5 を押す
遅聞き（ゆっくり）再生する	遅聞き 4 を押す
再生速度を元に戻す	遅聞き 4 または 早聞き 5 を押す
次の用件に進んで再生する	進む分だけ 再ダイヤル 電話帳 を押す（例：2つ先 ➡ 2回）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ 再ダイヤル 電話帳 を押す（例：2つ前 ➡ 2回）
再生を中止する	ストップ を押す （再生を再び始めるには、聞き直し/通話録音 を押す）
再生中の用件を消す	再生中に 消去 F4 を押し、はい F2 を押す

2 用件を消す/残す

再生が終わり右記が表示されたら

■ 再生した用件を消すには

➡ はい F2 **押す**

■ 用件を残すには

➡ いいえ F4 **押す**

再生が終わると…

```
再生した用件を
消去しますか？
```

すべての用件を消去する（親機のみ）

不要な用件・通話録音を消したいときは、下記の操作で消去してください。

1 用件を消す

❶ 留守電 F3 **押し** 決定 F2 **押す**

● 再生されていない用件があるときは、右記の画面が表示される

```
用件全消去
再生されていません
```

❷ はい F2 **押す**

```
用件全消去
すべて消去しますか？
```

● **消去を中止するとき**

➡ いいえ F4 を押す

子機

すべての用件を聞き直す

1 用件を聞き直す

留守電 F2 **押し** 4 **押す**

（スピーカーホン 点灯）

● 「用件を○件再生します」とメッセージが流れ、すべての用件が再生される

再生中の用件を聞き直す	――――――
早聞き（早く）再生する	5 を押す
遅聞き（ゆっくり）再生する	4 を押す
再生速度を元に戻す	4 または 5 を押す
次の用件に進んで再生する	進む分だけ を押す（例：2つ先 ➡ 2回）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ を押す（例：2つ前 ➡ 2回）
再生を中止する	# を押す （再び再生を始めるには、4 を押す）

2 終わる

再生が終わったら、切 押す

（スピーカーホン 消灯）

●用件は消去されません

子機で新しい用件を聞く

1 留守電 F2 **押し** 0 **押す**（親機の 留守 が消灯し、留守セットが解除される）

● 「ピー、留守設定を解除しました。用件を○件再生します」とメッセージが流れ、新しい用件・曜日・時刻が再生される。用件再生が終わると「再生が終了しました」とメッセージが流れる。

● スピーカーホン を押すと（スピーカーホン 消灯）、上記メッセージは受話口から聞こえる

● もう一度 0 を押すと、すべての用件が再生される

● **用件が入っていないとき**
➡ 「ピー、留守設定を解除しました。用件が録音されていません」とメッセージが流れる

2 切 **押す**

自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音すると、自動的に固定応答メッセージと入れ替わります。

● メモリーがいっぱいのときは、応答メッセージを録音できません。不要な用件・通話録音を消してから録音してください。

1 自作応答録音画面にする

1. 留守電 F3 押す
2. ◁再ダイヤル 電話帳▷ 押して「自作応答録音」を選び、決定 F2 押す

2 録音する

1. **受話器を取る**

   自作応答録音
   受話器を取ってください

2. 決定 F2 **押して「ピー」音のあと受話器に向かって録音する**（16秒以内）

   自作応答録音
   録音 ▮>>>>>>>

   録音時間の経過を▮で表示する

3. **終わったら、ストップ 押し、受話器を戻す**
   - 録音されたメッセージを1回再生する

録音した自作応答メッセージを消して、固定応答メッセージに戻すには

あなたの声で録音した応答メッセージを消去すると、自動的に固定応答メッセージに戻ります。

1. 留守電 F3 を押す
2. ◁再ダイヤル 電話帳▷ を押して「自作応答消去」を選び、決定 F2 を押す
3. はい F2 を押す

お知らせ

- **あなたの声で録音した応答メッセージを消さないで、固定応答メッセージに戻すこともできます。**（☞ 171ページ「応答メッセージを切り替える」）
- **あなたの声で応答メッセージを録音していても、用件録音やファクス受信ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。****（☞ 下記）**

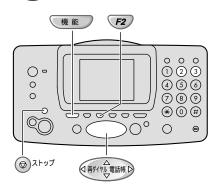
固定応答メッセージについて

留守時の受けかた	こんなとき	固定応答メッセージの内容
「ファクス/留守電」	**通常**	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
	用件録音ができないとき ・メモリーがいっぱいのとき ・50件録音されているとき	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。
	ファクス受信ができないとき ・記録紙またはインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
	用件録音やファクス受信もできないとき ・記録紙またはインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。
「留守電専用」	**通常**	ただいま留守にしております。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
	用件録音ができないとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

留守時の呼出音の回数を変える

相手に応答メッセージが流れ始めるまでに鳴る呼出音の回数を選べます。（お買い上げ時の設定：4回）

1. 機能 押し 2 3 押す
2. 再ダイヤル 電話帳 押して呼出音の回数を選び、登録 F2 押す
3. ストップ 押す

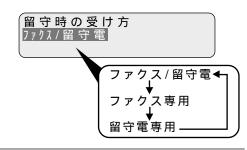
留守呼出回数
2, 4, 6, 9, ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ

お知らせ

- **「トールセーバー」**とは、外から電話して新しい用件の有無を確かめることができる機能です。（☞ 102ページ）
- **呼出音の回数を「9回」に設定すると、ファクスを自動受信できないことがあります。**

留守時のファクスの受けかたを選ぶ

- ファクス受信と用件録音をしたいとき ➡「ファクス／留守電」を選ぶ（お買い上げ時の設定）
- 用件録音だけしたいとき ➡「留守電専用」を選ぶ
- ファクス受信だけしたいとき ➡「ファクス専用」を選ぶ（☞ 92ページ）

1. 機能 押し 4 2 押す
2. 再ダイヤル 電話帳 押して受けかたを選び、登録 F2 押す
3. ストップ 押す

留守時の受け方
ﾌｧｸｽ/留守電

お知らせ

- **留守時のファクスの受けかたは、** **が点灯しているときにはたらきます。**

外出先から留守番電話を操作する（お出かけ前に）

外出先から留守番電話の用件を聞いたり、留守セットなどができます。
●あらかじめ暗証番号の登録が必要です。

留守番電話の暗証番号を登録する

1 暗証番号登録画面にする

［機能］ **押し** ⑥ ① **押す**

2 暗証番号を入れる

［ダイヤルボタン］ **押して入力し**（4ケタ）、

留守電暗証番号
1234

［登録 F2］ **押す**

● ［＊］ や ［＃］ は使えません

● **まちがえたとき** ➡ を押す

3 終わる

［ストップ］ **押す**

お願い
●リモート受信番号とは違う番号を登録してください。
（☞ 170ページ）

お出かけ前にすること

1 留守セットする

［留守］ **押す**

お知らせ

● 留守時の受けかたを「ファクス専用」に変更すると、外出先から用件を聞けません。（☞ 92ページ）

外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

トールセーバー…外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。「留守時の呼出音の回数を変える」（☞ 101ページ）で「トールセーバー」を選んでください。

外から電話をかける

▶ 新しい用件メッセージがあると
呼出音3回以内で留守番電話が応答 ▶ **暗証番号を押し、用件を聞く**

▶ 新しい用件メッセージがないと
呼出音4〜6回で留守番電話が応答 （**3回目の呼出音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません**）

● 通常の呼出音が聞こえたあと、異なる呼出音が2回聞こえますが、この2回の呼出音は回数に関係ありません。

外出先から用件を聞く（留守番電話のリモート操作）

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。
●あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 102ページ）

1 外から電話をかける

外から電話をかける

2 暗証番号を入れる

応答メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す

新しい用件があるとき
用件が○件あります

新しい用件がないとき
用件が録音されていません
（終わるには ☞ 手順4へ）

3 用件を聞く

新しく録音された用件を聞くには
4秒待つ、または 2 押し、用件を聞く

● 一度聞いた用件は再生されません（お買い上げ時の設定： リモート繰り返し再生が「1回」のとき）

4 終わる

電話を切る

再生前の4秒間にできること

● 留守セットを解除する……… 0 を押す
● 用件転送ができるようにする……… 7 を押す
● 用件転送をやめる……… 9 を押す

再生中にできること

● 前の用件に戻る……… 1 を押す
● 次の用件に進む……… 3 を押す
● 遅聞き再生（ゆっくり再生）をする…… 4 を押す
● 早聞き再生（早く再生）をする……… 5 を押す
● 再生速度を元に戻す ……… 4 または 5 を押す
● 再生を中止する……… # を押す
● 再生中の用件を消す …… 6 を押し、「消去します。6を押してください。」のメッセージのあと再び 6 を押す
● 押しまちがえたとき ……正しい番号を押し直す

再生終了後にできること

● すべての用件を聞き直す ……… 4 を押す（保存されている用件も再生されます）
● すべての用件を消す…… 6 を押し、「消去します。6を押してください。」のメッセージのあと再び 6 を押す

お知らせ

● 手順2で「用件が録音されていません」と聞こえても、4秒以内に 4 を押すと、一度聞いた用件の聞き直しができます。
● 一度聞いた用件を毎回聞けるように設定できます。リモート操作を、家族などの数人で行うときに便利です。（☞ 171ページ「リモート繰り返し再生」）
● 用件転送の操作（7、9）をするには、あらかじめ転送先の電話番号の登録が必要です。（☞ 104ページ）

外出先から留守セットできます

1. 外から電話をかける
   ● 在宅時（「電話優先」または「ファクス優先」）で設定した回数の呼出音が鳴る
2. メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す
   ●「電話優先」で使用中に、呼出音の回数を「留守」に設定したときは、メッセージが聞こえたら暗証番号を押さなくても留守セットされる（☞ 83ページ）
3. 電話を切る

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に用件が録音されたとき、録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHSなどに転送できます。

● あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 102ページ）

転送先の電話番号を登録する

1 登録画面にする

機能 **押し** 6 5 **押す**

2 「する」を選ぶ

再ダイヤル 電話帳 **押して「する」を選び、**

登録 F2 **押す**

用件転送
する，しない

3 転送先の電話番号を入れる

123 456 789 *0# **押して入力し**（24ケタまで）、

登録 F2 **押す**

(例：0987654)

転送先？
0987654■...............

● **まちがえたとき** ➡ クリアー を押す

● 留守電暗証番号を登録していないときは、暗証番号の入力画面が表示される
➡ 4ケタで入力する

4 終わる

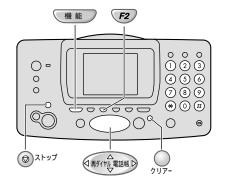
ストップ **押す**

■ **用件転送を解除するには**
➡ 手順2で「しない」を選ぶ

■ **転送先の電話番号を変更するには**
➡ 手順3で クリアー を押して、変更する電話番号を入れ直す

お知らせ

● 本機で、かかってきた電話を直接転送することはできません。直接転送するには、NTTのボイスワープサービスをご利用ください。

NTTのボイスワープサービスのお問い合わせ先：
NTT窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間　9：00～17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日～1月3日

転送先で用件を聞くには

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って操作してください。

1 転送先に電話がかかる

本機の留守番電話に用件が録音されたら、登録された電話番号に本機から電話がかかる

- 約50秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 電話に出る

転送先で電話を受ける

こちらは留守番電話です。用件を転送しますので、暗証番号を入れてください。

3 暗証番号を入れる

暗証番号を押す

用件が○件あります。

4 用件を聞く

4秒待つ、または 2 押し用件を聞く

再生します。

5 終わる

電話を切る

お知らせ

- **オート再ダイヤル…**転送先が話し中のとき、呼び出しても電話に出ないとき、暗証番号が押されないときは、1分間隔で3回まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、さらに30分間隔で3回まで自動的にかけ直します。
- 転送先を携帯電話・自動車電話・PHSなどにする場合、着信できる状態（電源が「入」、サービスエリア内）のときは転送できますが、電波状況が悪いと転送できません。また、着信後トーン信号が出せない機器には転送できません。
- 本機をホームテレホンや構内交換機に接続しているときは、うまく転送できない場合があります。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は、NTT※の ナンバー・ディスプレイ ネーム・ディスプレイ／キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。(※NTT：NTT東日本、NTT西日本)

1 **NTTと契約する（有料）**
●NTT窓口（☞下記）にお申し込みください

2 **ナンバー・ディスプレイ ➡ 本機の設定は不要です**
ネーム・ディスプレイ ➡ 本機の設定は不要です
（**キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、本機の設定を行ってください**（☞ 107ページ））

3 **契約の約2～3日後にサービスが利用できます**

契約について（2002年9月現在）

種類	工事費	月額使用料	申し込み先	主なサービスの内容	本機の設定
ナンバー・ディスプレイ	有料	有料	NTT窓口（☞ 下記）	かけてきた相手の電話番号を表示する	不要
ネーム・ディスプレイ※1	無料			かけてきた相手の電話番号と名前などを表示する	
キャッチホン・ディスプレイ※2	有料			キャッチホンの電話番号を表示する	必要（☞ 107ページ）

※1 併せて「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。
※2 次の3つの契約が必要です。
① ナンバー・ディスプレイ　② キャッチホン・ディスプレイ
③ キャッチホン、キャッチホンII、マジックボックス、ボイスワープII、話中時転送サービスのいずれか1つ

お知らせ

- **NTTの他のサービスと同時に使えない場合があります。**
  NTT窓口にお問い合わせください。
- **NTTのISDN回線をご利用の場合**
  ➡接続するターミナルアダプターによっては表示されない場合があります。ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートのあるターミナルアダプターなどを接続してください。
- **構内交換機、ホームテレホンと接続している場合**
  ➡本機のナンバー・ディスプレイ機能は利用できません。
- **ナンバー・ディスプレイサービスを利用する場合は、電話機を並列に接続しないでください。**
  （誤動作の原因になります。）

ナンバー・ディスプレイサービス、ネーム・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先：

お問い合わせ
ナンバー・ディスプレイカスタマーセンター
0120-848521（通話料金無料）
受付時間　9：00～17：00（月曜～土曜）

お申し込み
NTT窓口
☎ **116（通話料金無料）**
受付時間　9：00～17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日～1月3日

こんなことができます

ナンバー・ディスプレイ

■**かけてきた相手の電話番号を表示**
（☞ 108ページ）

■**着信メモリー…**かけてきた相手の電話番号などを記憶します（☞ 110ページ）

■**チャオス・サウンド…**かけてきた相手ごとに、呼出音を自動作成します（☞ 34、35ページ）

■**非通知着信拒否…**相手が非通知でかけてきた電話やファクスを受けない（☞ 112ページ）

■**公衆電話着信拒否**（☞ 113ページ）

■**指定呼出…**かけてきた相手によって、呼出先を選べます（☞ 114ページ）

■**迷惑電話着信拒否**（☞ 114ページ）

■**着信鳴り分け**（☞ 116〜119ページ）

ネーム・ディスプレイ

■**かけてきた相手の電話番号と名前を表示**
（☞ 108ページ）

キャッチホン・ディスプレイ

■**キャッチホンでかかってきた電話の電話番号を表示**（☞ 下記）
●ネーム・ディスプレイを契約していると、相手の名前なども表示できます。

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

キャッチホン・ディスプレイを利用する場合は、NTTへの契約の申し込みを行ってから、設定を「あり」にしてください。サービスが開始されると、通話中にかかってきた相手の電話番号が約30秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

1. 機能 **押し** 7 2 **押す**
2. 再ダイヤル 電話帳 **押して「あり」を選び、** 登録 F2 **押す**
3. ストップ **押す**

キャッチホン・ディスプレイ
あり，なし

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめる場合は、NTTへの解約の連絡を行ってから、設定を「なし」にしてください。

1. 機能 **押し** 7 1 **押す**
2. 再ダイヤル 電話帳 **押して「なし」を選び、** 登録 F2 **押す**
   ●「自動」：ナンバー・ディスプレイサービスが利用できるようになると、自動的に「あり」になります（お買い上げ時の設定）
   「あり」：ナンバー・ディスプレイを利用するとき
   「なし」：ナンバー・ディスプレイの利用をやめるとき
3. ストップ **押す**

ナンバー・ディスプレイ
自動，あり，なし

お知らせ

●再度、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、NTTと契約を行ったあと、手順2で「自動」または「あり」を選択してください。

電話がかかってくると

電話がかかってくると、相手の電話番号・名前が親機と子機のディスプレイに表示されます。

● **着信メモリー**…かけてきた電話の記録が残ります。（☞ 110ページ）

1 電話がかかる

相手の電話番号が表示され、呼出音が鳴る

（親機）
09876543…

（子機）
09876543‥

末尾から12ケタまで

■ **電話帳に名前と電話番号を登録した相手の場合**
➡ 名前も表示する

木 村
09876543 …

木 村
09876543‥

■ **電話帳に名前、電話番号、画像を登録した相手の場合**
➡ 名前と画像を表示する

松 下 太 郎

■ **ネーム・ディスプレイをご利用の場合**
➡ 名前（最大10文字）と電話番号を表示する
（電話帳に登録した相手のときは、電話帳の名前が表示されます）

松 下 太 郎
09876543 ‥

松 下 太 郎
09876543‥

2 電話に出る

電話に出る

電話に出なかったときは・・・

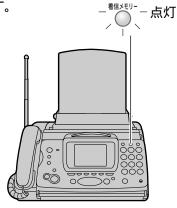
● **下記の場合、相手の電話番号が本機に記憶され、親機の 着信メモリー が点灯します。**
- 電話に出なかったとき
- 留守番電話が応答したとき
- ファクスを自動受信したとき

● 記憶された相手を知るには
➡ 下記の操作で相手を確認すると、着信メモリー が消灯します。
- **「かけてきた相手の電話番号を見る」**（☞ 110ページ）
- **「着信リスト（着信履歴）をプリントする」**（☞ 167ページ）

電話番号を表示できない場合があります

● **ディスプレイには下記が表示されます。**

表示	説明
非 通 知	・・・相手が自分の電話番号を表示させないようにしているとき（「184」をつけてダイヤルしたときや、通常非通知の契約になっているとき）
公 衆 電 話	・・・相手が公衆電話からかけてきたとき
表 示 圏 外	・・・海外や一部の携帯電話などから電話をかけてきたとき
表 示 で き ま せ ん	・・・回線状況が悪かったときなど（子機には、外 線 着 信 と表示されます）

※「非通知」「公衆電話」「表示圏外」の場合も着信件数に含まれます。
「表示できません」の場合は、着信件数に含まれません。

お知らせ

- **名前や電話番号を表示できるのは**
  かける人（発信者）が発信者名や発信電話番号を「通知」してかけてきたとき（☞ 下記）だけです。
- **ネーム・ディスプレイをご利用の場合、本機で表示できない漢字があると、自動的にスペース（空白）に変わります。**
- キャッチホン・ディスプレイでは、下記の設定をしている相手から電話がかかってきても、下記の機能は、はたらきません。
  - 非通知着信拒否（ ☞ 112ページ）
  - 指定呼出／迷惑（ ☞ 114ページ）
  - 公衆電話着信拒否（ ☞ 113ページ）
  - 着信鳴り分け（ ☞ 116〜119ページ）
- 電話帳に画像を登録した（ ☞ 63ページ）相手から電話がかかってくると、画像と相手の名前または電話番号が表示されます。

電話番号を通知してかける／通知しないでかける

電話をかけるときに、自分の電話番号や名前を通知したり、通知しなかったりできます。

通知して電話をかける

下記の2種類があります。

■NTTに「通常通知（通話ごと非通知）」を申し込む

■「通常非通知」を申し込んでいる場合は、「186」をつけてかける

1. **受話器を取る、または スピーカーホン 押す**
2. **1 8 6 押す**
3. **「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする**

通知せずに電話をかける

下記の2種類があります。

■NTTに「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込む

■「通常通知」を申し込んでいる場合は、「184」をつけてかける

1. **受話器を取る、または スピーカーホン 押す**
2. **1 8 4 押す**
3. **「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする**

お知らせ

- 発信者名を通知するようにNTTに申し込んでおくと、電話番号を通知してかけたときに、名前も通知されます。
- 発信電話番号を通常通知・通常非通知のどちらにしているか確かめたいときや、発信者名の通知に関するお問い合わせは、NTTナンバー・ディスプレイカスタマーセンターへ。（ ☞ 106ページ）

かけてきた相手の電話番号を見る／使う（着信メモリー）

かけてきた相手の電話番号・日付・時刻が本機のメモリーに記憶され、あとで見たり、電話をかけたりできます。

- ネーム・ディスプレイを利用しているときは、相手の名前なども表示されます。
- 記憶できるのは**30件まで**です。

親機

1 着信メモリー画面にする

着信メモリー **押す**

新 規（＊マーク） 1件
着 信 メモリー 10件

（例）記憶されているデータ10件中、出なかった電話が1件のとき

2 相手を見る／選ぶ

再ダイヤル 電話帳 **押す**

- 押すごとに新しいデータから古いデータに切り替わる
- 再ダイヤル 電話帳 を押すと、日付の古いデータから新しいデータの順に表示する

＊10月 1日(火) 9：55
09876543‥

＊マークは検索していない新しいデータを表します

↓

10月 1日(火)16：30
09876543‥
木 村

ネーム・ディスプレイを利用しているときや電話帳に名前が登録されていると、名前も表示します

3 終わる／電話をかける／ファクスを送る

■**終わるには**

ストップ **押す**

- 検索がすべて終わっていなくても ストップ を押すと、着信メモリー が消灯し、「＊」マークが消える

■**電話をかけるには**

受話器を取る（または スピーカーホン 押す）

➡ ダイヤルを開始する

■**ファクスを送るには**

原稿を入れて スタート ファクス **押す**

こんなこともできます

■**電話帳に登録する**

➡ 上記手順1～2で相手を選び、登録 F2 電話帳 F1 と押し、電話帳の登録操作を行う（☞ 62ページ）

■**選んだ相手だけを消す**

➡ 上記手順1～2で相手を選び、消去 F4 はい F2 と押す

■**着信メモリーをすべて消す**

➡ 着信メモリー 全消去 F4 はい F2 と押す

■**指定呼出に登録する**（☞ 115ページ）

■**迷惑に登録する**（☞ 115ページ）

■**着信リスト（着信履歴）をプリントする**

➡ 着信メモリー 印刷 F3 と押す（詳しくは☞ 167ページ）

お知らせ

- **親機の 着信メモリー が点灯しているときは、**かかってきても出なかった電話の番号が記憶されています。
  ➡ 一度検索すると 着信メモリー が消灯し、新規「＊」マークが0件になります。
- **記憶した件数が30件を超えると、検索していなくても古いデータから消去されます。**
- 着信した日付・時刻は親機、子機とも親機に登録されている時刻によって記憶されます。
- **相手がダイヤルインサービスを利用しているときは**
  ➡ ダイヤルイン内で契約している番号のうちの1つが表示されます。企業などでダイヤルインサービスを複数の電話回線を使って利用している場合、相手が使った回線によって表示される番号が異なります。着信メモリーを使ってかけ直すときは表示された番号にかけ直します。

子機

1 着信メモリー画面にする

着信メモリー 保留 **押す**

着信検索
新規(*)　1件
着信　10件

（例）記憶されているデータ10件中、出なかった電話が1件のとき

2 相手を見る／選ぶ

押す

● 押すごとに新しいデータから古いデータに切り替わる

● を押すと、日付の古いデータから新しいデータの順に表示する

*10/ 1　9:55
0987654…

＊マークは検索していない新しいデータを表します

10/ 1 16:30
木村

ネーム・ディスプレイを利用しているときや電話帳に名前が登録されていると、名前を表示します
を押すと、電話番号を表示します

3 終わる／電話をかける

■**終わるには**

切 **押す**

● 検索がすべて終わっていなくても 切 を押すと、「＊」マークが消える

■**電話をかけるには**

外線 **押す**（または スピーカーホン 押す）

➡ ダイヤルを開始する

● 親機で「184」や「186」をつけてかけたいとき
1. 受話器を取る（または スピーカーホン を押す）
2.「184」または「186」をダイヤルする
3. 着信メモリー を押し、相手が表示されるまで 再ダイヤル 電話帳 を押す
4.「ブブブ…」音が聞こえている間に スタート ファクス を押す

● 子機では、着信メモリーの電話番号の前に「184」や「186」をダイヤルして電話をかけることはできません。

こんなこともできます

■**電話帳に登録する**

➡ 上記手順1～2で相手を選び、登録 F1 を押し、登録操作を行う（☞ 64ページ）

■**選んだ相手だけを消す**

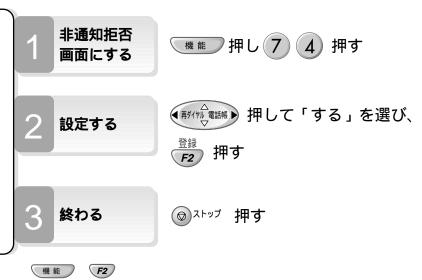
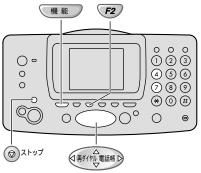
➡ 上記手順1～2で相手を選び、消去 F2 はい F1 と押す

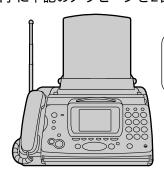
■**着信メモリーをすべて消す**

➡ 着信メモリー 保留 消去 F2 はい F1 と押す

非通知の電話やファクスを受けないようにする（非通知着信拒否）

相手が非通知でかけてきた電話やファクスを、本機で受けないように設定できます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

●相手が「通常非通知」（☞ 109ページ）にしていても、「186」に続けてダイヤルしてきた場合は、その電話やファクスを受けることができます。

非通知着信拒否
する，しない

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを2回送ったあと、電話が切れます。

あなたの電話番号は通知されていません。
恐れ入りますが、電話番号の前に
「186」をつけて、おかけ直しください。

相手が電話番号を通知できない電話や場所からかけてきたとき

以下のようにディスプレイに表示され、着信拒否できません。

（例）表示圏外 ・・・ 海外や一部の携帯電話などから電話をかけてきたとき

表示できません ・・・ 回線状況が悪かったときなど

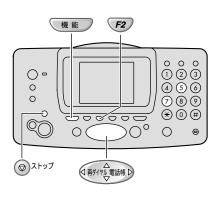
（子機には 外線着信 と表示されます。）

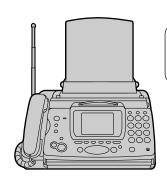
お知らせ

●相手が非通知でかけてくると、ディスプレイに「非通知」と表示しますが、表示中に受話器を取って電話を受けたり、ファクスを受信することができます。
●非通知でかかってきた電話やファクスも、着信メモリーや着信リストに残ります。

公衆電話を受けないようにする（公衆電話着信拒否）

公衆電話でかけてきた電話を、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

公衆電話着信拒否
する，しない

相手が公衆電話でかけてきたとき

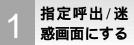
呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを2回送ったあと、電話が切れます。

公衆電話からはおつなぎできません。
恐れ入りますが、公衆電話以外から、
おかけ直しください。

お知らせ

- 相手が公衆電話でかけてくると、ディスプレイに「公衆電話」と表示しますが、表示中に受話器を取って電話を受けることができます。
- 公衆電話でかかってきた電話も、着信メモリーや着信リストに残ります。

呼び出す電話を選んだり（指定呼出）いやな相手の電話を受けない（迷惑）

かけてきた相手によって、親機だけ呼び出したり、指定した子機だけ呼び出したりできます。
また、ファクスだけ受けたり、特定の相手からの電話やファクスを受けないようにもできます。
（☞下記「呼出先と動きについて」）

●設定できる相手の電話番号は**30件まで**です。

1 指定呼出/迷惑画面にする

機能 **押し** 7 6 **押す**

2 「あり」を選ぶ

押して「あり」を選び、

登録 F2 **押す**

指定呼出/迷惑
あり,なし

3 相手の電話番号を入れる

押し(20ケタまで)、登録 F2 **押す**

電話番号1?
0987654

● **修正・追加するとき** ➡ を繰り返し押し、変更したい番号や空き番号を選ぶ

● **まちがえたとき** ➡

を押す

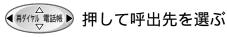
4 呼出先を選ぶ

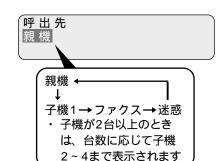
再ダイヤル 電話帳 **押して呼出先を選ぶ**

（呼出先と動きは☞下記）

呼出先
親機

5 登録する

登録 F2 **押す**

6 終わる

ストップ **押す**

呼出先と動きについて

「親機」：親機だけ呼出音を鳴らす
➡ 親機で設定している受けかたに従ってファクスを受けたり、用件を録音したりできます。

「子機1」：子機1だけ呼出音を鳴らす
➡ 親機で設定している受けかたに従ってファクスを受けます。
• 子機が2台以上のときは、台数に応じて子機2～4のそれぞれに設定できます。

「ファクス」：ファクスの受信だけする
➡ 呼出音は鳴らずに、ファクスを自動受信します。（電話を受けることはできません。）

「迷惑」：電話やファクスを受けたくないとき
➡ 呼出音は鳴りません。かけてきた相手には「プープープー」と話し中の音が聞こえます。

こんなことができます

■着信メモリーから指定呼出に登録する

（着信メモリー ☞ 110ページ）

1. 着信メモリー を押す
2. 再ダイヤル 電話帳 を押して相手を選ぶ
3. 登録 F2 指定呼出 F2 と押す
4. 登録する相手を確認し、登録 F2 を押す

電話番号1?
09876543··

5. 再ダイヤル 電話帳 を押して呼出先を選ぶ
6. 登録 F2 を押す
   - ●**続けて登録するとき** ➡ 手順2へ
7. ストップ を押す

■指定呼出に登録した内容をプリントする

1. 機能 を押し 7 7 を押す
2. 決定 F2 を押す
3. プリントが終わったら ストップ を押す

■着信メモリーから迷惑に登録する

（着信メモリー ☞ 110ページ）

1. 着信メモリー を押す
2. 再ダイヤル 電話帳 を押して相手を選ぶ
3. 登録 F2 迷惑 F3 と押す
4. 登録する相手を確認し、登録 F2 を押す

電話番号1?
01234567··

●**続けて登録するとき** ➡ 手順2へ

5. ストップ を押す

指定呼び出しをすべてやめるには

➡ 114ページの手順2で「なし」を選び、登録 F2 ストップ と押す

指定呼び出しを個別にやめるには

➡ 114ページの手順3で 再ダイヤル 電話帳 を押して相手の番号を表示させ、クリアー を押して番号を消して、登録 F2 を押す

お知らせ

- ●モデムダイヤルインサービスを親機専用と子機専用に設定して利用しているときは、114ページの手順4で、 呼出先に「迷惑」以外の設定をしてもはたらきません。
- ●呼び出し先を子機に設定しているとき子機が使用範囲外にあったり、電池充電切れで使えないときは、電話がかかってきてから約45秒後に親機の呼出音が鳴り出します。
（呼出音量を「切」にして電話に出ないときや、子機の呼出音が鳴っても電話に出ない場合、および親機が応答動作した場合は、親機の呼出音は鳴りません。）

親機で相手によって呼出音を変える（着信鳴り分け）

親機の電話帳に登録したグループごとに、親機の呼出音を変えることができます。また公衆電話、非通知の電話なども呼出音を変えることができます。

●あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録しておいてください。（☞ 62〜63ページ）

●グループ（1〜9）ごとに呼出音を選べます
●公衆電話からの呼出音を選べます
●非通知の電話の呼出音を選べます
●表示できない相手（表示圏外）からの呼出音を選べます

お知らせ

●親機は、下記の中から選べます。

呼出音の種類		内　容
ベル	ダイヤルボタン ①〜⑦	それぞれ異なるベルが鳴ります
メロディ（親機）	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲
	⑤〜⑨	Lモードを利用して本機にダウンロードした着信メロディ（☞154ページ）を選べます
登録しない		通常の呼出音（「呼出音を変更するとき」（☞ 34ページ）で選んだ呼出音）

グループの設定例

グループ	グループ番号	呼　出　音
お父さんの友達	1	メロディ1（ラデツキー行進曲）
⋮	⋮	⋮
親類	9	メロディ3（エンターティナー）

1 着信鳴り分け画面にする

 押し ⑦ ③ 押す

2 電話の種類を選ぶ

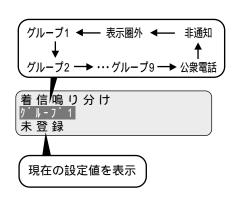
 押して下記から選び、

決定 F2 押す

「グループ1」
〜
「グループ9」
「公衆電話」‥‥公衆電話のとき
「非通知」‥‥‥非通知の電話のとき
「表示圏外」‥‥表示できない相手のとき

3 呼出音を選ぶ

❶ 再ダイヤル 電話帳 押して呼出音の種類を選び、 決定 F2 押す

ｸﾞﾙｰﾌﾟ1
呼出音
登録しない,ﾒﾛﾃﾞｨ,ﾍﾞﾙ

● 「登録しない」を選ぶと、「呼出音を変更するとき」（☞ 34ページ）で選んだ設定に戻る

❷ ■「登録しない」を選んだとき

➡ 手順4へ

■「ベル」または「メロディ」を選んだとき

 押して呼出音の番号を入力し（ベル：1〜7、メロディ：1〜9）、

登録 F2 押す

ﾒﾛﾃﾞｨ
1
ラデツキー行進曲

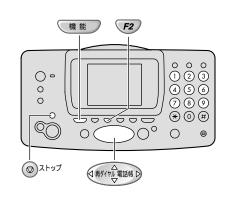
● 呼出音の番号を入力したあと、選んだベルやメロディが流れる

4 終わる

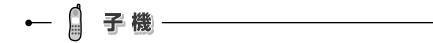
■続けて別のグループなどを設定するとき

➡ 手順2へ

■終わるとき

ストップ 押す

子機で相手によって呼出音を変える（着信鳴り分け）

子機の電話帳に登録したグループごとに、子機の呼出音を変えることができます。また公衆電話、非通知の電話なども呼出音を変えることができます。

● あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録しておいてください。（☞ 64〜65ページ）

● グループ（1〜9）ごとに呼出音を選べます
● 公衆電話からの呼出音を選べます
● 非通知の電話の呼出音を選べます
● 表示できない相手（表示圏外）からの呼出音を選べます

お知らせ

● 子機は、下記の中から選べます。メロディは、単音で鳴ります。
● Lモードを利用して親機にダウンロードした着信メロディは利用できません。

呼出音の種類		内　容
ベル	ダイヤルボタン ① 〜 ⑤	それぞれ異なるベルが鳴ります
メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲

グループの設定例

グループ	グループ番号	呼　出　音
お父さんの友達	1	メロディ1（ラデツキー行進曲）
⋮	⋮	⋮
親類	9	メロディ3（エンターティナー）

1 着信鳴り分け画面にする

機能F1 押し、右記の表示になるまで

押し、決定F1 押す

エニーキー アンサー
着信鳴り分け
電話帳転送

2 電話の種類を選ぶ

押して下記から選び、変更F1 押す

ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
未登録

現在の設定値を表示

- 1：「グループ1」
- ～ ～
- 9：「グループ9」
- ＊：「公衆電話」‥‥公衆電話のとき
- 0：「非通知」‥‥‥非通知の電話のとき
- ＃：「表示圏外」‥‥表示できない相手のとき

3 呼出音を選ぶ

1 押して呼出音の種類を選び、決定F1 押す

- 「登録しない」を選ぶと、「呼出音を変更するとき」（☞ 35ページ）で選んだ設定に戻る

2 ■「登録しない」を選んだとき

➡ 手順4へ

■「ベル」または「メロディ」を選んだとき

押して呼出音の番号を入力し（ベル：1～5、メロディ：1～4）、登録F1 押す

ﾒﾛﾃﾞｨ=1
ﾗﾃﾞｯｷｰ行進曲
[1-4]を押す

- 呼出音の番号を入力したあと、選んだベルやメロディが流れる

4 終わる

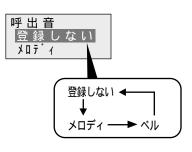
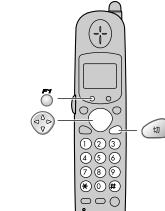
■続けて別のグループなどを設定するとき

➡ 手順2へ

■終わるとき

切 押す

ナンバー・ディスプレイ

子機で相手によって呼出音を変える（着信鳴り分け）

モデムダイヤルインサービスを使うには

本機は、NTT※のモデムダイヤルインサービスに対応しています。（※NTT：NTT東日本、NTT西日本）
モデムダイヤルインサービスでは、１つの電話回線に複数の電話番号を持つことができます。
増やした電話番号を使って、下記の2つの使いかたができます。

■2つの電話番号を「電話専用番号」と「ファクス専用番号」で使う
■2つの電話番号を「親機専用番号」と「子機専用番号」で使う
（子機を増設してすべての子機（最大4台）と親機の電話番号を変えると、最大5つの電話番号が持てます。）

1　NTTと契約する（有料）
●NTT窓口（☞下記）にお申し込みください

2　NTTからのサービス開始の通知を待つ

3　サービス開始の日時に合わせて本機の登録を行う

お願い

●**本機の登録は、必ずモデムダイヤルインサービスが開始されてからすぐに行ってください。サービスが開始される前に本機の登録を行ったときや、サービスが開始されても本機の登録を行っていないときは、電話やファクスを受けることはできません。**

契約について（2002年9月現在）

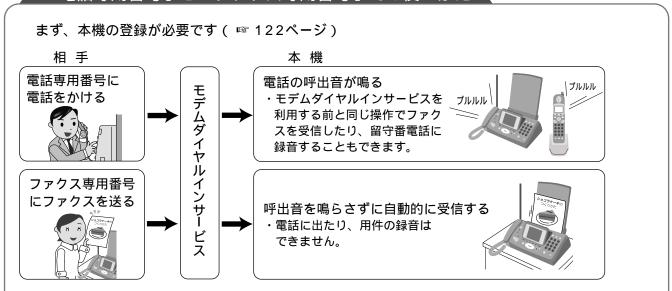
NTTとのモデムダイヤルイン契約が必要です。（有料）
下記の内容を契約時にNTTへ連絡してください。（NTT窓口 ☞ 下記）

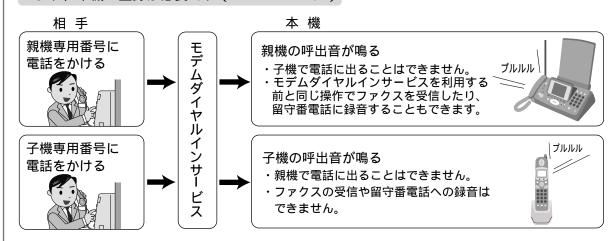
●ダイヤルインサービスをご利用の場合は、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）
●専用番号の指定
「電話専用番号」または「親機専用番号」は、必ず主番号※を指定してください。
※主番号：電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号
・専用番号指定が適切でないと、Fネットサービスなどの機能がはたらきません。

お知らせ

●下記のような場合は、NTT窓口にお問い合わせください。
・NTTの他のサービスをご利用の場合　… 同時に使用できない場合があります。
・Fネットと同時契約の場合 ……………… 一部利用形態に制約があります。
・本機をISDN回線に接続している場合や
お住まいが利用できない地域にある場合　… モデムダイヤルインサービスを利用できない場合があります。
●モデムダイヤルインサービスを利用すると、本機の以下の機能がうまくはたらかないことがあります。
・トールセーバー
・リモートターンオン
●**ホームテレホンや構内交換機に接続している場合、本機のモデムダイヤルインサービスは利用できません。**

モデムダイヤルインサービスに関するお問い合わせ先：
NTT窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間　9：00～17：00（土・日・祝も受付）
定休日　　12月29日～1月3日

「電話専用番号」と「ファクス専用番号」での使いかた

「親機専用番号」と「子機専用番号」での使いかた

まず、本機の登録が必要です（☞ 123ページ）

● 子機が使用範囲外にあったり、電池充電切れで使えないときは、電話がかかってきてから約45秒後に親機の呼出音が鳴り出します。(呼出音量を「切」にして電話に出ないときや、子機の呼出音が鳴っても電話に出ない場合は、親機の呼出音は鳴りません。)

お知らせ

● 電話がかかると親機のディスプレイに ﾓﾃﾞﾑﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ着信中 と表示されます。ナンバー・ディスプレイサービスと同時契約のときは 着信確認中 と表示されます。

● モデムダイヤルインは1本の電話回線を使用していますので、2つの電話番号を同時に使うことはできません。

● 相手が電話をかけてきたとき、モデムダイヤルインサービスを利用する前と比べてつながるまでに多少時間がかかります。(呼出音が鳴るまでに無音が約4秒〜10秒続きます。)

電話専用番号とファクス専用番号で使う

「電話専用」と「ファクス専用」で使い分けたい場合、下記の登録をしてください。

- **必ず、モデムダイヤルインサービスが開始されてからすぐに行ってください。**
- 電話専用番号には、主番号を登録してください。
- ファクス専用番号には、新しく与えられた番号を登録してください。

1 ダイヤルイン画面にする

機能 押し 9 5 押す

2 「電話/ファクス」を選ぶ

再ダイヤル 電話帳 押して「電話/ファクス」を選び、登録 F2 押す

ﾓﾃﾞﾑﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ
電話/ﾌｧｸｽ

なし → 電話/ファクス → 親機/子機 → なし

3 電話専用番号を入れる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 押して電話番号の下4ケタを入力し、登録 F2 押す

電話番号?
4321

- まちがえたとき → クリアー を押す

4 ファクス専用番号を入れる

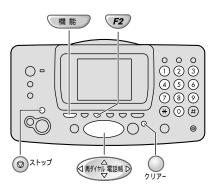
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 押してファクス番号の下4ケタを入力し、登録 F2 押す

ﾌｧｸｽ番号?
4320

- まちがえたとき → クリアー を押す

5 終わる

ストップ 押す

お願い

- モデムダイヤルインサービスを解約するときは、NTTに連絡してNTT側の工事が終了してから、手順2で「なし」に変更してください。工事終了後に変更しないと、ファクスや電話を受けることができなくなります。

親機専用番号と子機専用番号で使う

「親機専用」と「子機専用」で使い分けたい場合、下記の登録をしてください。

- **必ず、モデムダイヤルインサービスが開始されてからすぐに行ってください。**
- 親機専用番号には、主番号を登録してください。
- 子機専用番号には、新しく与えられた番号を登録してください。（主番号を登録することもできます。）

1 ダイヤルイン画面にする

機能 押し 9 5 押す

2 「親機／子機」を選ぶ

再ダイヤル 電話帳 押して「親機／子機」を選び、登録 F2 押す

3 親機専用番号を入れる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 押して電話番号の下4ケタを入力し、登録 F2 押す

親機番号？
4321

- まちがえたとき → クリアー を押す

4 子機専用番号を入れる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 押して電話番号の下4ケタを入力し、登録 F2 押す

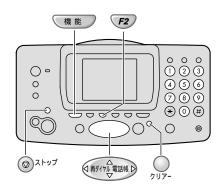
子機1番号？
4320

- まちがえたとき → クリアー を押す

- 子機が2台以上のとき → 手順4を繰り返す

子機2番号？

5 終わる

ストップ 押す

お願い

- モデムダイヤルインサービスを解約するときは、NTTに連絡してNTT側の工事が終了してから、手順2で「なし」に変更してください。工事終了後に変更しないと、ファクスや電話を受けることができなくなります。

お知らせ

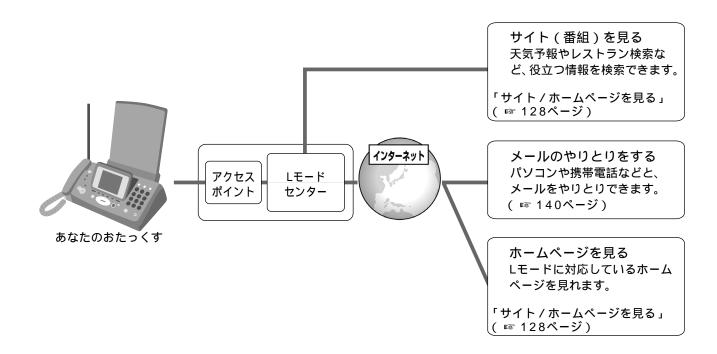
- 増設子機には、親機専用番号・子機専用番号のどちらでも登録できます。
- モデムダイヤルインサービスを利用後に子機を増設すると、自動的に親機専用番号が登録されます。変更するときは、上記手順で登録してください。

Lモードを使うには

Lモードとは、暮らしに役立つ情報を画面で見たり、パソコンや携帯電話などとメールのやりとりができるサービスです。
Lモードサービスをご利用時は、必ずナンバー・ディスプレイの設定（☞ 107ページ）を「自動」にしてお使いください。

1 **NTTと契約する（有料）**
●契約のしかたは、添付の「各種サービス関連資料」をお読みください

2 **Lモードが使えるように設定する**（☞ 126ページ）

3 **情報を見たり、メールをやりとりできる**

Lモードに関するお問い合わせ先：
NTT窓口
☎ **116（通話料金無料）**
受付時間 9：00〜17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日〜1月3日

契約について（2002年7月現在）

Lモードをご利用いただくには、NTTとの契約が必要です。（有料：月額使用料）

ご利用料金

（2002年7月現在）

項　目	月額／利用番号
Lモード使用料　①	200円※1
インターネット接続料等他社使用料※2※3　②	100円
合計月額使用料　（①＋②）	**300円**

通信料	ご利用時間に応じて最寄りのLモードアクセスポイントまでの通信料（ダイヤル通話料など）がかかります
有料番組月額情報料※3※4	1番組あたり 100円・200円・300円のいずれか
契約料・工事料	不　要

※1：メッセージ到着お知らせ機能使用料（20円）が含まれます。なお、同機能を提供できない一部地域のお客様については、20円は不要です。
※2：（株）インターネットイニシアティブ、（株）エヌ・ティ・ティ ピー・シー コミュニケーションズの2社合計使用料です。
※3：インターネット接続料などの他社使用料および有料番組月額情報料は、NTTよりLモード使用料、通信料および毎月のダイヤル通話料などと併せてNTTからの請求書にて請求されます。
※4：有料番組月額情報料については、お客様が有料番組の利用をご契約いただいた月の翌月からのお支払いとなります。ただし、ご契約いただいた月にご契約を解除された場合には、1カ月分の情報料のお支払いとなります。

●使用料などの料金には、消費税などの相当額は含まれておりません。ただし、有料番組月額情報料については内税となります。

お知らせ

● **ナンバー・ディスプレイサービス、モデムダイヤルインサービスと同時契約する場合**
➡ NTTの他のサービスと同時に使えない場合があります。（詳しくは、NTT窓口にお問い合わせください。）

● **NTTの他のサービスと同時に使えない場合があります。**詳しくは、NTT窓口にお問い合わせください。

● **NTTのISDN回線をご利用の場合**
➡ 接続するターミナルアダプターによっては使えない場合があります。Lモード対応のアナログポートのあるターミナルアダプターを接続してください。

● **Lモードを利用する場合は、電話機を並列に接続しないでください。**（誤動作の原因になります。）

● **ホームテレホンに接続する場合は、Lモードは利用できません。**

● ビジネスホンや構内交換機（PBX）をご利用の場合は、Lモードに対応したビジネスホンや構内交換機（PBX）が必要です。

Lモードが使えるように本機を設定する

Lモードを使うには、設定が必要です。

お願い

- **本機の設定は、必ず「Lモード」サービスのご契約が済み、利用できるようになってから行ってください。サービスが開始される前は、本機の設定はできません。**
- **停電などで本機の電源が切れると、Lモードの利用に必要なデータが消えてLモードが使えなくなります。（アドレス帳など本機に登録されている他の内容は消えません。）**
  Lモードを使うには、電源を入れたあと、必ず下記の設定を行ってください。

1 設定する

① 決定 **押す**

発信者番号の通知が必要です。通知してもよろしいですか？
はい
いいえ

あなたの電話番号をNTTに通知する必要があります。必ず「はい」を選んでください。

② 決定 **押す**

➡ ダウンロードセンターへダイヤルを開始し（通信料無料）、Lモードの利用に必要なデータがダウンロードされる

2 完了を確認する

「設定完了」と表示されたら、

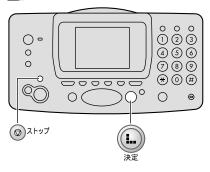
設定完了
ＯＫ

➡ トップメニューが表示され、Lモードのサービスが利用できるようになる

- 引き続きLモードを利用できます（通信料がかかります）

トップメニュー
1 メール
2 メインメニュー
3 マイメニュー
4 インターネット
5 画面メモ
6 ブックマーク

3 終わる

ストップ **押す**

Lモードの利用をやめるとき

NTT窓口（☞ 124ページ）にダイヤルする ➡ **電話がつながったらあなたの電話番号、名前、Lモードの利用をやめることなどを伝える** **約2～3日後にLモードが利用できなくなる**

お知らせ

- 本機の設定の変更は必要ありません。
- 再度Lモードを利用するときは、NTTと契約を行ったあと、サービスが開始されてからアクセスポイントの電話番号を自動登録する操作を行ってください。（☞ 158ページ）

Lモードを使うときのお知らせ

トップメニューについて

Lモードを使うときは、まず を押して「トップメニュー」を表示させます。

■項目を選ぶときは、下記の操作を行ってください。

➡ (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(＊)(0)(#) を押して項目の番号を入力する

（または、 再ダイヤル 電話帳 を押して項目を選び、 を押す）

 を押すと、『7 松下電器「家電通信」』が表示されます

Lモードセンターとの接続状態を、トップライトでお知らせします

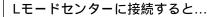
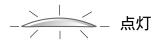
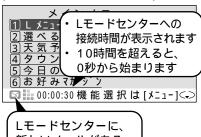
Lモードセンターへダイヤルを開始すると…

点滅

Lモードセンターに接続すると…

点灯

（2002年7月現在の表示例）

• Lモードセンターへの接続時間が表示されます
• 10時間を超えると、0秒から始まります

Lモードセンターに、新しいメールがあるときに表示されます

Lモードセンターとの接続が切断すると…

消灯

点滅・点灯中は通信料がかかります

■Lモードセンターとの接続を切りたいとき

➡ ストップ を押す。（ 消灯）もう一度、 ストップ を押すと、Lモードが終わります。

■電話をかけようとして受話器を上げたとき、「ププッ…ププッ…」が最初に聞こえ、しばらくして「プー…」音に変わるとき

➡ Lモードセンターに受信メールが保存されていることをお知らせする音です。メールの受信操作をしてください。（☞ 148ページ）

■Lモード使用中に電話がかかってきたとき

➡ が消えているときは、Lモードセンターと接続されていませんので、親機の呼出音が鳴ります。（子機の呼出音は、鳴りません）受話器を取ると相手と話せます。ファクスのときは ストップ を押してLモードを終わらせ、 スタート ファクス を押し、受話器を戻してください。

お知らせ

● 下記の場合でも、接続時間に応じた通信料がかかります。
- Lモードセンターへの接続に失敗したとき
- メールの送受信に失敗したとき
- サイト／ホームページへの接続に失敗したとき

● Lモードセンターと接続中は、キャッチホンがかかってきても、電話に出ることはできません。また、メールなどの通信に異常が出ることがあります。

サイト／ホームページを見る

役立つ情報を検索できるLモード対応サイトを見たり、インターネットのホームページを見ることができます。

●Lモードのサイトには一部有料のものがあります。

Lモードのサイトを見る

1 メインメニュー画面にする

［決定］押し ［2］押す

→ Lモードセンターへダイヤルし、接続される

接続中

⋮

メインメニュー
1 L メニューリスト
2 選べるメニューリスト
3 天気予報
4 タウンページ
5 今日の◎チェック
6 お好みマガジン

2 見たいサイトを表示させる

押して見たい項目を選び、［決定］押す（操作を繰り返す）

● **サイト表示中の操作とできることは**
（☞ 130ページ）

● メインメニューの内容は、2002年7月現在のものです。メインメニューの内容は予告なく変更および終了することがあります。

● **右記が表示されたとき**
（☞ 132、133ページ）

アカウント
パスワード
OK
取消し

3 終わる

① 見終わったら、［ストップ］押す

→ Lモードセンターとの接続が切れる

② もう一度［ストップ］押す

→ 日付・時刻の表示に戻る

F1
ストップ
メニュー
再ダイヤル
電話帳
決定

■**前の画面に戻るには** → ［戻る F1］を押す

■**サイトやホームページを正常に表示できなかったとき**

→ ［メニュー］［2］と押す

■**「Lモードを終了しますか？」と表示されたとき**

→ ［決定］を押すと、Lモードを終了する

→ Lモードを終了しないときは、［再ダイヤル 電話帳］を押して「いいえ」を選び、［決定］を押す

お願い

●Lモードセンターに接続中は通信料がかかりますので、サイトやホームページを見終わったら、必ず［ストップ］を押して接続を切ってください。

URLを入れてホームページを見る

1 URL入力画面にする

決定 **押し** 4 **押す**

2 URLを入れる

① 決定 **押す**

② 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 **押してURLを入力し**

(半角500文字まで)、 登録 F2 **押す**

● Lモードの文字入力のしかた
(☞ 44、45ページ)

前回入力したURLが
表示される

URL?
http://○○○. co.jp

3 ホームページを表示させる

再ダイヤル 電話帳 **押して「OK」を選び、**

決定 **押す**

➡ Lモードセンターへダイヤルし、接続される

● **ホームページ表示中の操作とできることは**
(☞ 130ページ)

4 終わる

① **見終わったら、** ストップ **押す**

➡ Lモードセンターとの接続が切れる

② **もう一度** ストップ **押す**

➡ 日付・時刻の表示に戻る

お知らせ

- サイトやホームページの内容は、ストップ を押し、Lモードセンターとの接続を切ってから見ることもできます。
- **よく見るサイトやホームページを登録して、簡単に見ることができます。**
  ➡ ブックマークに登録する（☞ 134ページ）
  ➡ マイメニューに登録する（☞ 135ページ）
- **見ているサイトやホームページの内容を本機に登録して、あとで見ることができます。**
  ➡ 画面メモに登録する（☞ 138ページ）
- **画像を表示できないときは、その位置に ☒ が表示されます。** GIF形式以外の画像は表示できません。また、GIF形式の画像でも表示できないことがあります。
- データ量の多いサイトやホームページは、すべての内容を表示できません。
- サイトやホームページによっては、Lモードで見れないことがあります。詳しくは、情報提供先にお問い合わせください。
- 本機は、Lモードセンターと接続したままで一定時間通信がないときは、**切り忘れ防止のため自動的に接続を切断します。**（お買い上げ時は3分に設定。☞ 159ページ「無通信監視時間を選ぶ」）

サイト／ホームページ表示中にできること

表示中のサイトやホームページをプリントしたり、URLを確認することなどができます。

サイト／ホームページ画面上での操作

■画面を上下に動かすには ➡ 再ダイヤル 電話帳 を押す

■リンク先に移動するには
（下線がついている項目は、別のサイトやホームページに接続できます）
➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して下線がついている項目に合わせ、決定 を押す

1.自宅周辺の天気
2.全国のお天気

選択されている項目が、反転表示される

■前のサイトやホームページに戻るには ➡ 再ダイヤル 電話帳 を押す

■次のサイトやホームページに進むには ➡ 再ダイヤル 電話帳 を押す

■文字を入れるには ➡
1. 再ダイヤル 電話帳 を押して文字を入れたいテキストボックスを選ぶ
2. 決定 を押し、文字を入れ（☞ 44ページ）、登録 F2 を押す

■ラジオボタンのついた項目を選ぶには ➡
1. 再ダイヤル 電話帳 を押して選択したい項目を選ぶ

性別を選ぶ
◉男性
○女性

2. 決定 を押す

性別を選ぶ
○男性
◉女性

■チェックボックスにチェックマークを入れて選ぶには ➡
1. 再ダイヤル 電話帳 を押して選択したい項目を選ぶ

地域を選ぶ
北海道☒ 東京☐
東北☐ 大阪☐
関東☐

2. 決定 を押す

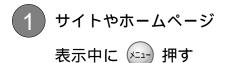
地域を選ぶ
北海道☐ 東京☐
東北☒ 大阪☐
関東☐

■プルダウンメニューから選ぶには
（プルダウンメニューは影付きの四角い枠で表示されます）
➡
1. 再ダイヤル 電話帳 を押して選択したい項目を選ぶ

性別は？
男性

2. 決定 を押す
➡ 隠れていた選択肢（プルダウンメニュー）を表示する

性別は？
男性
女性

3. 再ダイヤル 電話帳 を押して選択したい項目を選ぶ
4. 決定 を押す

こんなことができます

1 **サイトやホームページ表示中に (メニュー) 押す**

1. トップメニューへ
2. 再読み込み
3. 文字サイズを変更
4. ページクリップ
5. ブックマーク
6. ブックマーク登録

 を押すと表示される

7. 印刷する
8. 画面メモに登録
9. URLを確認する
0. URLを入力する

2

■トップメニューへ
トップメニューに戻ります ➡ (1) を押す

■再読み込み
サイトなどを正常に表示できなかったときに、そのサイトをもう一度読み込みます ➡ (2) を押す

■文字サイズを変更
文字の大きさを変えます ➡ (3) を押し、(1) ～ (3) を押して文字の大きさを選ぶ

■ページクリップ
サイトなどを見ているときに、あとで戻って見たいサイトなどを一時的に記憶させます ➡ 下記「ページクリップを使うには」へ

■ブックマーク
登録しているブックマークを使います
(☞ 134ページ) ➡ (5) を押す

■ブックマーク登録
お気に入りのサイトなどのURLを登録します
(☞ 134ページ) ➡ (6) を押す

■印刷する
表示しているサイトなどをプリントします ➡ (7) を押し、 (決定) を押す
(白黒でプリントされます)

■画面メモに登録
表示しているサイトなどの内容を本機に登録します ➡ (8) を押す

■URLを確認する
表示しているサイトなどのURLを表示します ➡ (9) を押し、確認したら (戻る F1) を押す

■URLを入力する
URLを入れて他のサイトなどを表示させます ➡ (0) を押し、129ページの手順2へ

ページクリップを使うには

いろいろなサイトやホームページを見ているときに、あとで戻って見たいサイトなどを一時的に記憶させる（クリップする）ことができます。
一度Lモードを終わると、記憶した内容は消えます。

サイトやホームページ表示中に (メニュー) 押し (4) 押す

1. クリップする
2. 取り出す

クリップするときは (1) を押す

クリップしておいたサイトなどを見たいときは (2) を押す

お知らせ
● 新しくページクリップすると、前に保存していた内容は消えます。（上書きされる）

パスワードやアカウントが必要なサイトを見る

有料サイトなどでパスワード（認証）やアカウントが必要なときは、パスワードやアカウントを入力する画面が表示されます。

●**パスワードは、Lモードのご契約時には「0000」で設定されています。**（変更するには ☞ 157ページ）

パスワードの入力が必要なとき

1 認証画面が表示される

サイトやホームページを見ているときに右記が表示されたら、

● サイト／ホームページを見る（☞ 128、129ページ）

2 パスワードを入れる

❶ 決定 **押す**

❷ 1〜0 **押してパスワードを入力し**

（半角数字4ケタ）、登録 F2 **押す**

● Lモードの文字入力のしかた（☞ 44ページ）

● **パスワードを保存するとき**（☞ 下記）

➡ を押して「パスワード保存」を選び、決定 を押す（もう一度 決定 を押すと「パスワード保存」は解除される）

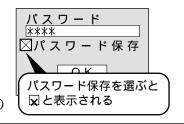
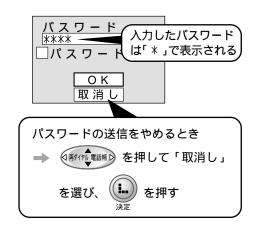
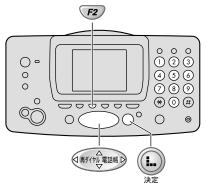
3 サイトを表示させる

 押して「OK」を選び、

決定 **押す**

➡ パスワードが送信され、サイトやホームページが表示される

パスワードの送信をやめるとき

➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して「取消し」を選び、決定 を押す

お知らせ

● パスワードは、変更できます。（☞ 157ページ）

● パスワード入力時に、番号を4回続けてまちがえると、Lモードの接続が自動的に切断されます。

● **パスワードを保存すると**、その後パスワードの入力が必要なときに、自動的に保存したパスワードが使われます。この場合、ご契約者以外の方がLモードを利用したときにも同様にパスワードが送られますので、ご契約者以外の方でもサービスのご利用が可能となります。

アカウント・パスワードの入力が必要なとき

1 認証画面が表示される

サイトやホームページを見ているときに右記が表示されたら、

● サイト／ホームページを見る
（☞ 128、129ページ）

2 アカウントを入れる

❶ 決定 **押す**

❷ 0〜9 **押してアカウントを入力し、**

アカウント?

登録 F2 **押す**

● Lモードの文字入力のしかた
（☞ 44ページ）

3 パスワードを入れる

❶ 再ダイヤル 電話帳 **押して「パスワード」の入力欄を選び、** 決定 **押す**

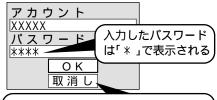
❷ 0〜9 **押してパスワードを入力し**（半角数字4ケタ）、登録 F2 **押す**

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ?

4 サイトを表示させる

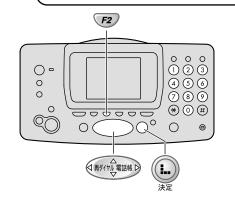
押して「OK」を選び、

押す

➡ アカウントとパスワードが送信され、サイトやホームページが表示される

アカウントやパスワードの送信をやめるとき
➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して「取消し」を選び、決定 を押す

●保存したパスワードを消去したいときは、本機の電源コンセントを抜き差ししてください。
●パスワードを忘れたときなどは、NTT窓口（☎ 116）へお問い合わせください。

Lモード

パスワードやアカウントが必要なサイトを見る

お気に入りのサイトを**ブックマークに登録する/見る**

お気に入りのサイトやホームページをブックマークに登録しておくと、簡単な操作で登録したサイトやホームページを見ることができます。

- ブックマークは、本機に登録されます。Lモードセンターに登録できるマイメニュー（☞ 135ページ）もあります。

ブックマークに登録する（最大30件）

1 サイトを表示させる

登録するサイトやホームページを表示させる

- サイト／ホームページを見る（☞ 128、129ページ）

2 登録する

［メニュー］押し ⑥ 押す

お知らせ

- ブックマークには、サイトやホームページのURLとタイトルが登録されます。
- サイトやホームページによっては、登録できない場合があります。

ブックマークに登録したサイトを見る

1 ブックマーク一覧画面にする

［決定］押し ⑥ 押す

- **サイトやホームページを見ているとき**
  ➡ ［メニュー］を押し ⑤ を押す

2 サイトを表示させる

［再ダイヤル 電話帳］押して見たいサイトのタイトルを選び、**押す**

➡ 選んだサイトやホームページに接続される

- **7件以上登録しているとき**
  ➡ 一番下の項目を選び、さらに［再ダイヤル 電話帳］を押すと、続きが表示される

ブックマークの一覧
1 晴れたらいいね
2 今日のチェック
3 ニュース速報
4 経済関連
5 レストラン
6 天気予報

登録したサイトのタイトルが表示される

ブックマークの一覧でできること

■タイトルを編集する ➡

1. ［再ダイヤル 電話帳］を押してタイトルを選び、［メニュー］① と押し、［決定］を押す
2. ［クリアー］を押して消し、入れ直し（全角16文字まで）、［登録 F2］を押す
   - Lモードの文字入力のしかた（☞ 44ページ）
3. ［再ダイヤル 電話帳］を押して「OK」を選び［決定］を押す

■削除する ➡ ［再ダイヤル 電話帳］を押してタイトルを選び、［メニュー］② と押す

■URLを編集する ➡

1. ［再ダイヤル 電話帳］を押してタイトルを選び、と押し、［決定］を押す
2. ［クリアー］を押して消し、URLを入れ直し（半角英数字500文字まで）、を押す
3. ［再ダイヤル 電話帳］を押して「OK」を選び、を押す

お気に入りのサイトをマイメニューに登録する/見る

お気に入りのサイトやホームページをマイメニューに登録しておくと、簡単な操作で登録したサイトやホームページを見ることができます。

- マイメニューは、サイトの中で「マイメニュー登録」と表示されているときに、登録できます。
- マイメニューは、Lモードセンターに登録されます。

マイメニューに登録する（最大20件）

1 サイトを表示させる

サイトやホームページで「マイメニュー登録」を表示させる

- サイト／ホームページを見る
（☞ 128、129ページ）

2 登録する

❶ [再ダイヤル 電話帳] 押して「マイメニュー登録」を選び、**押す**

❷ [再ダイヤル 電話帳] 押して「OK」を選び、**押す**

お知らせ

- サイトやホームページによっては､登録できない場合があります。

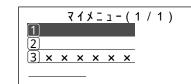
マイメニューのサイトを見る

1 マイメニュー画面にする

[決定] 押し [3] 押す

➡ Lモードセンターへ接続し、「マイメニュー」が表示される

2 サイトを表示させる

[再ダイヤル 電話帳] 押して見たいサイトのタイトルを選び、**押す**

画面上の電話番号やURLなどを使う

サイトやホームページ（☞ 128ページ）、受信メール（☞ 148ページ）の画面上に、電話番号やメールアドレス、ファクス番号、URLが表示されている場合、簡単な操作で通話、アクセスができます。

- 画面に表示された電話番号、メールアドレス、ファクス番号、URLをよく確認してから利用してください。

画面上の電話番号にかける（PHONE TO 機能）

1 電話番号が表示されているサイトやホームページ、または受信メールを開く

2 [再ダイヤル/電話帳] 押して反転表示している電話番号を選び、[決定] 押す

(受信メールの例)

09/01 12:30
mica@XXX.co.jp
ご案内

ありがとうございました。
お問い合わせは、下記へ。
tel:012-345-67・・

「tel：」が付いていないと反転表示しません

3 [決定] 押す

➡ ダイヤルを開始する

01234567・・
に発信します。
はい
いいえ

ダイヤルをやめるとき

➡ [再ダイヤル/電話帳] を押して「いいえ」を選び、[決定] を押す

4 相手が出たら、受話器を取って話す

- 通話が終わり受話器を置くと、見ていたサイトやホームページ、受信メールの画面に戻る

お知らせ

- 電話には通常の通話料がかかります。

画面上のメールアドレス宛に送る（MAIL TO 機能）

1 メールアドレスが表示されているサイトやホームページ、または受信メールを開く

2 [再ダイヤル/電話帳] 押して反転表示しているメールアドレスを選び、[決定] 押す

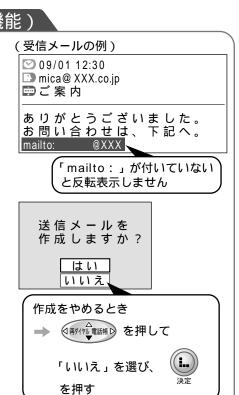
3 [決定] 押す

➡ メール作成画面が表示される

- Lモードセンターに接続しているときは、「センターとの接続を切断しますか？」と表示される

  ➡ [再ダイヤル/電話帳] を押して「はい」または「いいえ」を選び、[決定] を押すとメール作成画面になる

4 メールを作成し、送信する

（☞ 142ページ）

画面上のファクス番号から情報を取り出す（FAX TO 機能）

1 **ファクス番号が表示されているサイトやホームページ、または受信メールを開く**

（受信メールの例）

09/01 12:30
mica@XXX.co.jp
ご案内

ありがとうございました。
こちらの地図は、下記へ。
fax:098-765-43・・

「fax：」が付いていないと反転表示しません

2 再ダイヤル 電話帳 **押して反転表示しているファクス番号を選び、** 決定 **押す**

3 決定 **押す**

➡ 表示されているファクス番号にダイヤルして、ファクスで受信する

● 受信が終わると、見ていたサイトやホームページ、受信メールの画面に戻る

ダイヤルをやめるとき

➡ を押して「いいえ」を選び、 決定 を押す

お知らせ

● ファクスには通常の通話料がかかります。

画面上のURLに接続する（WEB TO 機能）

1 **URLが表示されているサイトやホームページ、または受信メールを開く**

（受信メールの例）

09/01 12:30
mica@XXX.co.jp
ご案内

ありがとうございました。
お部屋の確認は、下記へ。
http://www.△△△△.co.jp

「http://」が付いていないと反転表示しません

2 再ダイヤル 電話帳 **押して反転表示しているURLを選ぶ**

3 決定 **押す**

➡ 選んだサイトやホームページが表示される

あとで見たい画面を画面メモに登録する/見る

あとで見たいサイトやホームページの内容を画面メモに登録できます。
画面メモに登録すると、Lモードセンターに接続しなくても登録したサイトやホームページを何度でも見ることができるので、通信料もかからずお得です。

- 画像の入った画面メモを本機に登録すると、待機画面や電話帳に貼り付けることもできます。
  （☞ 139ページ）

画面メモに登録する（最大5件）

1 サイトを表示させる

登録するサイトやホームページを表示させる

- サイト／ホームページを見る
  （☞ 128、129ページ）

2 登録する

メニュー 押し 8 押す

お知らせ

- 画面メモには、文字データ、画像データ、リンク先の情報を保存できます。
- データが5 KBを超えると、画面メモに登録できません。

画面メモを見る

1 画面メモ画面にする

決定 押し 5 押す

➡ 一番新しい画面メモが表示される

2 画面メモを選ぶ

再ダイヤル 電話帳 押して見たい画面メモを選ぶ

- 2件以上登録されている場合に選べます

画面メモ表示中にできること

- **■文字サイズを変更する** ➡ メニュー 1 と押し、1 ～3 を押して文字の大きさを選ぶ
- **■印刷する** ➡ 再ダイヤル 電話帳 を押してプリントしたい画面メモを選び、メニュー 2 決定 と押す
- **■削除する** ➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して削除したい画面メモを選び、メニュー 3 と押す

画面メモの画像を待機画面や電話帳に使う

画面メモの画像を、待機画面の模様にできます。また、ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合、電話帳に登録すると、電話がかかってきたときに相手の画像として表示できます。（最大5件）

- 画面メモの登録のしかた（ ☞ 138ページ）
- **最大2件まで登録できます。**3件以上登録すると、古い画像から順番に削除されます。

1 画面メモ画面にする

押し 5 押す

2 画面メモを選ぶ

押して画面メモを選ぶ

3 画像を登録する

1.

押し 4 押す

2 印刷する
3 × 削除する
4 画像登録

2. 決定 押す

［Ｌ］ボタンを押し
画像を表示した後
再度［Ｌ］ボタンを
押してください。
ＯＫ

3. 決定 押す
   - **画面メモに2つ以上の画像があるとき**
   - → 再ダイヤル 電話帳 を押して画像を選び、決定 を押す

4. ストップ 押す

4 待機画面／電話帳に使う

■ 待機画面にするには

→ 172ページ「待機画面の模様を選ぶ」の操作を行い、登録した画像を選ぶ

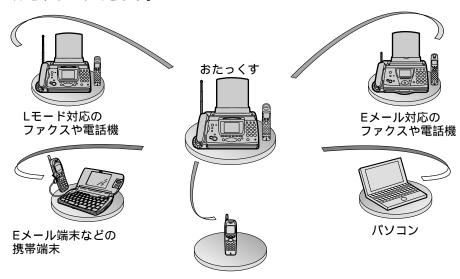
■ 電話帳の相手に登録するには

→ 63ページ「着信画像指定…電話帳に画像を貼り付けられます」の手順3の操作で、登録した画像を選ぶ

Lメールについて

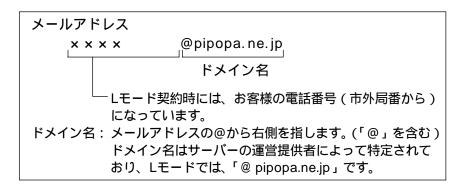
Lモードでは、Lモード対応機器どうしはもちろん、パソコンや携帯電話などのメールを利用できる機器との間でもメールをやりとりできます。

メールをやりとりできる相手について

下記の相手とメールをやりとりできます。

お知らせ

- Lモードセンターでは最大200件、14日間、メールを保存できます。
- 相手の機器がLモード端末以外の場合、メールが届いたことをLモードセンターが通知しない場合があります。
- 送信したメールは、直接相手に届くのではなく、相手が接続するサーバーのメールボックスに保管されます。相手側でのメール受信操作が必要です。
- **リターンメール・・・**通信相手のメールボックスに届かなかった場合、サーバーから宛先不明をお知らせするメールが送られてきます。
  ただし、通信相手のサーバーによっては、リターンメールが送られてこない場合があります。
- 通信中にキャッチホンの信号が入るとエラーになることがあります。
- **メールを受信するには、受信操作が必要です。**メールはLモードセンターに保管されます。

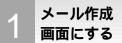
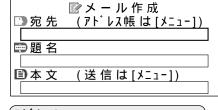
メールアドレスとは

メールを送受信するには、郵便と同じようにメールを送る側の差出人と受ける側の宛先が必要です。
メールの送受信で、この差出人や宛先に当たるのが「メールアドレス」です。
メールアドレスは次のように構成されています。

お願い

メールアドレスを電話番号にしておくと、「迷惑メール」などの受け取りたくないメールが届く場合がありますので、お客様ご指定のお好みのメールアドレスに変更することをお勧めします。
メールアドレスの変更方法については、「メールアドレスを変更する」（☞156ページ）を参照してください。

Lメールを送る

Lモード対応のファクスや電話機、メールを使えるパソコン、携帯電話などとメールをやりとりできます。

- 作成して送信したメールは「送信済メールの一覧」、作成を途中でやめて保存したメールは「未送信メールの一覧」に保存されます。（☞ 150ページ）**送信済みと未送信のメールを合わせて最大30件までです。**
- **30件いっぱいになると、新しくメールを作成できませんので、不要になったメールは削除してください。**

1 メール作成画面にする

❶ 決定 押し 1 押す

❷ 1 押す

2 メールアドレスを入れる

❶ 決定 押す

❷ 1〜# 押してメールアドレスを入力し（半角50文字まで）、登録 F2 押す

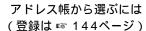
ｱﾄﾞﾚｽ?
yuka@XXX.ne.jp

- Lモードの文字入力のしかた（☞ 44、45ページ）

- **アドレス帳から選ぶには**
  （登録は ☞ 144ページ）
  1. ﾒﾆｭｰ を押し 3 を押す
  2. ◁再ダイヤル 電話帳▷ を押して相手を選ぶ
     （または、相手のフリガナの頭文字を入力し、◁再ダイヤル 電話帳▷ を押す）
  3. 決定 F2 を押す

3 題名を入力する

❶ ◁再ダイヤル 電話帳▷ 押して「題名」の入力欄を選び、

決定 押す

メール作成
宛先 （ｱﾄﾞﾚｽ帳は[ﾒﾆｭｰ]）
yuka@XXX.ne.jp
題名
本文 （送信は[ﾒﾆｭｰ]）

❷ 1〜# 押して題名を入力し（全角30文字／半角60文字まで）、登録 F2 押す

題名?
予約の件

4 本文を入れる

❶ ◁再ダイヤル 電話帳▷ 押して「本文」を選び、決定 押す

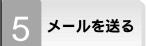
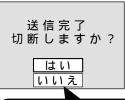
宛先 （ｱﾄﾞﾚｽ帳は[ﾒﾆｭｰ]）
yuka@XXX.ne.jp
題名
予約の件
本文 （送信は[ﾒﾆｭｰ]）

❷ 1〜# 押して本文を入力し（全角1,000文字／半角2,000文字まで）、登録 F2 押す

本文?
日曜日の8時に駅前に集合してください

● **メールアドレス**（☞ 141ページ）
あなたのメールアドレスは、Lモード契約時には「あなたの電話番号（市外局番から）@pipopa.ne.jp」になっています。

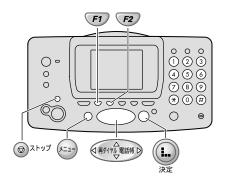
5 メールを送る

❶ メニュー 押し 1 押す
● メールが送信される

❷ 送信が終わり右記が表示されたら、決定 押す

Lモードセンターと接続して他の操作をするときは、再ダイヤル 電話帳 を押して「いいえ」を選択し、決定 を押す

6 終わる

ストップ 押す

■**宛先・題名・本文を修正するとき** ➡ 1. 再ダイヤル 電話帳 を押して変更したい項目を選び、決定 を押す

2. 修正し、登録 F2 を押す（修正のしかた ☞ 41ページ）

■**メールが送信できるか確認したいとき** ➡ ご自分宛にメールを送ってみてください。
1. 142ページの手順2で、あなたのメールアドレスを入れて送信する
2. 送信が終わったら、メールの受信操作を行う（☞ 148ページ）

■**メールの作成を途中でやめて、あとで送るとき（保存）** ➡ 手順5で メニュー 2 と押す
● 作成したメールは未送信メールの一覧（☞ 150ページ）から見ることができます

■**メールの作成を途中でやめて、削除するとき** ➡ 手順5の前に 戻る F1 を押し、決定 を押す

お知らせ
● 本機は、Lモードセンターと接続したままで一定時間通信がないときは、切り忘れ防止のため自動的に接続を切断します。（お買い上げ時は3分に設定。☞ 159ページ「無通信監視時間を選ぶ」）
● **メール作成中に約10分間何もしないでいると、作成中のメールが削除されます。**

アドレス帳に登録する

よくメールを送る相手の名前とメールアドレスをアドレス帳に登録できます。
登録した相手には、アドレス帳から選んでメールを送れます。

- **最大50件まで登録できます。**
- アドレス帳を使って送る操作手順は、メールを送る手順をお読みください。（☞ 142ページ）

1 アドレス帳登録画面にする

1. メニュー 押し 2 押す
2. 登録 F2 押す

★★ｱﾄﾞﾚｽ帳★★
ｱﾄﾞﾚｽ帳検索
名前？
ｱﾄﾞﾚｽ帳空き　XX件

2 相手の名前を入れる

1. 決定 F2 押す

★★ｱﾄﾞﾚｽ帳★★
名前
ﾌﾘｶﾞﾅ
ｱﾄﾞﾚｽ

2. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 # 押して名前を入力し（全角10文字／半角20文字まで）、登録 F2 押す

名前？
松下太郎

- Lモードの文字入力のしかた（☞ 44ページ）

3 フリガナを確認する

フリガナを確認する

★★ｱﾄﾞﾚｽ帳★★
名前　松下太郎
ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾏﾂｼﾀﾀﾛｳ
ｱﾄﾞﾚｽ

まちがっているとき

1. 再ダイヤル 電話帳 を押してフリガナの入力欄を選び、決定 F2 を押す
2. フリガナを修正し、登録 F2 を押す

- 修正のしかた（☞ 41ページ）

ﾌﾘｶﾞﾅ？
ﾏﾂｼﾀﾀﾛｳ
半角12文字まで

4 メールアドレスを入れる

1. 再ダイヤル 電話帳 **押してメールアドレスの入力欄（アドレスと表示）を選び、** 決定 F2 **押す**

★★ｱﾄﾞﾚｽ帳★★
名前　松下太郎
ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾏﾂｼﾀﾀﾛｳ
ｱﾄﾞﾚｽ

2. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 # **押してメールアドレスを入力し**（50文字まで）、登録 F2 **押す**

ｱﾄﾞﾚｽ？
taro@XXX.co.jp

- **続けて登録するとき**
  ➡ 次の登録 F4 を押し、もう一度手順2へ

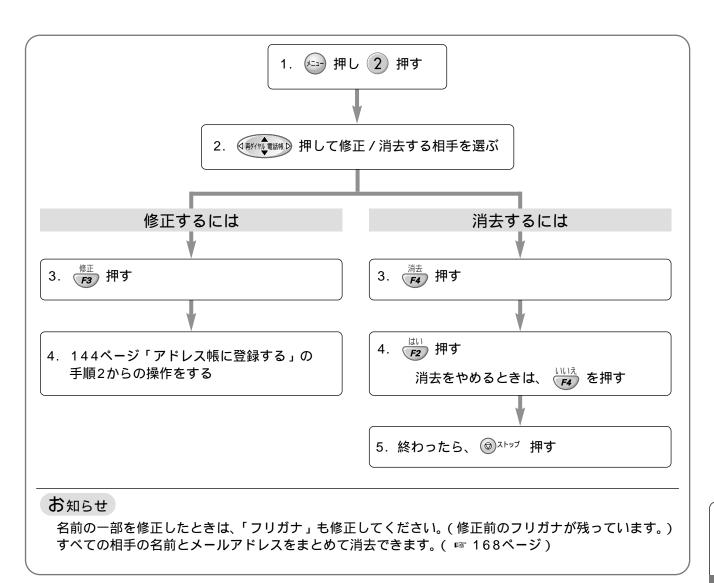
5 終わる

ストップ **押す**

お知らせ

- 受信したメールから相手のメールアドレスを登録できます。（☞ 149ページ「受信メールの表示中にできること」）

アドレス帳の内容を修正／消去する

アドレス帳に登録している名前やメールアドレスを修正／消去できます。

定型文を登録する

よく使う単語や文章を、定型文として登録することができます。定型文を利用すると、簡単な操作で単語や文章を入力できます。

● **最大15件まで登録できます。**

定型文を登録する

1 定型文一覧画面にする

❶ （決定）**押し** 1 **押す**

❷ 6 **押す**

2 定型文登録画面にする

新規登録 F2 **押す**

★★定型文一覧★★
連絡ください
遅れます
ありがとう
電話ください
中止です
時間です

3 定型文を入れる

（ダイヤルボタン） **押して定型文を入力し**

（全角20文字／半角40文字まで）、

登録 F2 **押す**

定型文？
お元気ですか

● Lモードの文字入力のしかた
（☞ 44ページ）

● **続けて登録するとき**
➡ もう一度手順2へ

★★定型文一覧★★
時間です
ＯＫです
行きます
ＮＧです
ごめんなさい
お元気ですか

一番下に新しく登録した定型文が表示される

4 終わる

ストップ **2回押す**

お知らせ

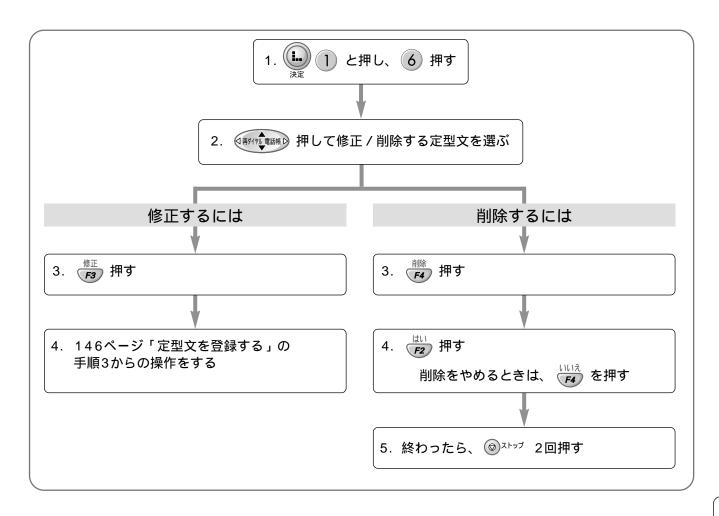
● **下記の10件の定型文が、あらかじめ登録されています。**

連絡ください	遅れます	ありがとう
電話ください	中止です	時間です
OKです	行きます	NGです
ごめんなさい		

● 定型文がいっぱい（15件）になったときは、右記が表示されます。
➡ 不要なものを削除してください。

定型文がいっぱいです
登録できません

定型文の内容を修正／削除する

定型文に登録している内容を修正／削除できます。
●あらかじめ登録されている定型文も、修正／削除できます。

Lメールを受ける

メールを受信するには、受信の操作が必要です。**（最大50件まで本機に保存できます。）**

● **Lモードセンターにメールが届くと、**

➡ メールが届いたことをお知らせする短いメロディが鳴り、メール が点滅します。ディスプレイには「センターにメールが届いています。メールを受信するには［メール］を押す」と交互に表示されます。

1 メールを受信する

メール が点滅したら、メール 押す

➡ Lモードセンターへ接続し、メールを受信する

接続中

■ **Lモードセンターにメールが届いているか確認したいとき**

1. メール を押す

（または 決定 を押し 1 を押す）

2. 2 を押す

受信メールがないときは、「受信メールがありません。切断しますか？」と表示される

2 メールの受信を終わる

受信が終わって右記が表示されたら、決定 押してLモードセンターとの接続を切る

受信完了
切断しますか？
はい
いいえ

● **Lモードセンターとの接続を続けるとき**

➡ 再ダイヤル 電話帳 を押して「いいえ」を選び、決定 を押す

3 受信したメールを見る

再ダイヤル 電話帳 押して見たいメールを選び、決定 押す

：まだ読んでいないメールのとき表示

（例）

受信メールの一覧
17:00 予約の件
12:30 こんにちは
08/31 遊びに行こう

Lモードセンターに届いた時刻、または日付（当日は、時刻）

メールの題名（タイトル）を表示する

➡ 選んだメールが表示される

● **2件以上のメールを受信しているとき**

➡ 再ダイヤル 電話帳 を押すと1つ前、

再ダイヤル 電話帳 を押すと次のメールを表示する

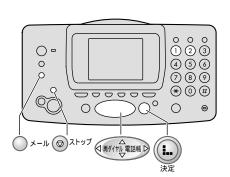
09/01 12:30
mica@XXX.co.jp
こんにちは

こんにちは
お元気でしょうか？

メールが長いときは、再ダイヤル 電話帳 を押すと続きが表示される

4 終わる

ストップ 押す

● Lモードセンターとの接続を続けていたときは、もう一度 ストップ を押すと、日付・時刻の表示に戻る

受信メールの表示中にできること

1 メール表示中に メニュー 押す

1. あぁ文字サイズを変更
2. 返信する
3. 転送する
4. 印刷する
5. ×削除する
6. 保護／解除

 を押すと表示される

→ 7. アドレス帳に登録

2

■**文字サイズを変更**
文字の大きさを変えます
→ 1 を押し、1 ～3 を押して文字の大きさを選ぶ

■**返信する**
メールの返事を出すときに使います
（☞ 152ページ）
→ 2 を押す

■**転送する**
受けたメールを他の人に送ります
（☞ 153ページ）
→ 3 を押す

■**印刷する**
見ているメールをプリントします
→ 4 を押し、 を押す

■**削除する**
見ているメールを削除します
→ 5 を押し、 を押す

■**保護／解除**
見ているメールを消えないようにする／消えないようにしたのを解除する
→ 6 を押す
● 保護したメールの前に マークが付きます。
もう一度 メニュー 6 を押すと、解除されます。

■**アドレス帳に登録**
相手のメールアドレスをアドレス帳に登録する
→ 7 を押す（☞ 144ページの手順2へ）

お知らせ
● メールに返信すると → 「題名」の先頭に自動的に“ Re＞ ”が入ります
● メールを転送すると → 「題名」の先頭に自動的に“ Fw＞ ”が入ります

お知らせ

● **受信したメールが50件以上になると、古いメールから順番に削除されます。**（未読メールは自動的に削除されません）消したくないメールは、保護をして消さないようにできます。（☞ 上記）

● **「これ以上受信できません」と表示されるとき**
→ まだ読んでいない（未読）メールと保護メール（☞ 上記「保護／解除」）が合わせて50件あります。未読メールを読むか、保護メールの保護を解除してください。

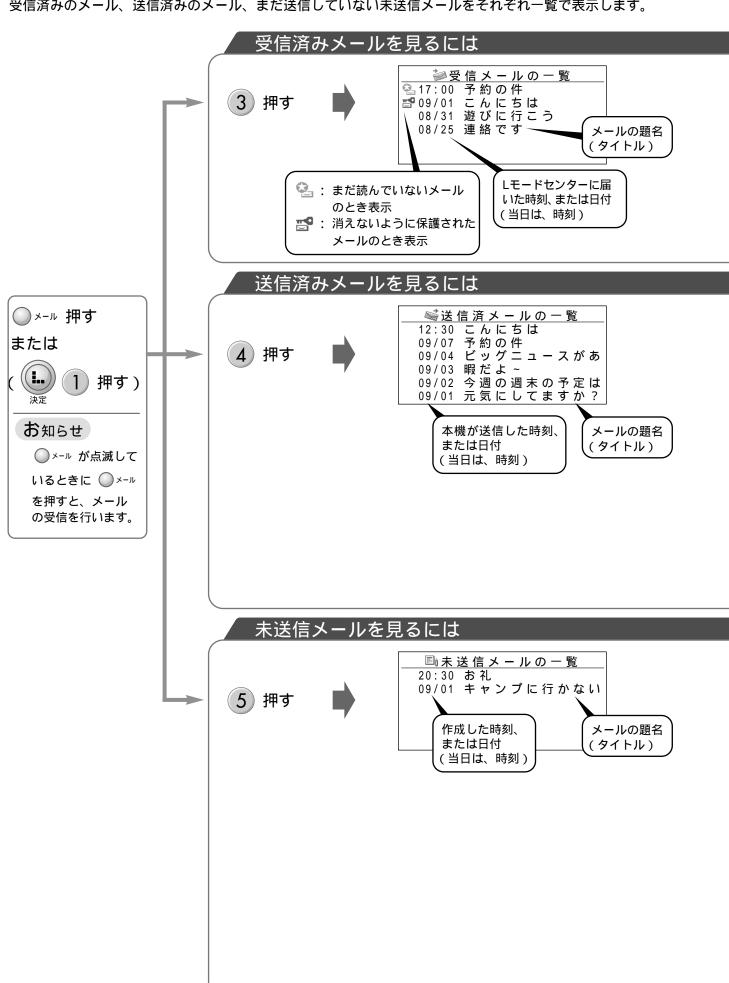
● **添付ファイルは受信できません。**

● Lモードセンターとの接続が必要なのは、メールを受信するときだけです。受信したメールを読むときなどは、接続している必要はありません。

● **ISDN回線を利用している場合、Lモード対応ターミナルアダプターの種類によっては、Lモードセンターにメールが届いたときに メール が点滅しないことがあります。**
→ 148ページの手順1「Lモードセンターにメールが届いているか確認したいとき」の操作を行ってください。

● 一度Lモードセンターから受信したメールはLモードセンターからは削除されます。再度、メールを受けることはできません。

送信／受信／未送信メールを見る

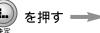
受信済みのメール、送信済みのメール、まだ送信していない未送信メールをそれぞれ一覧で表示します。

（最大50件まで保存）

■ **メールの内容を見るには**

 を押してメールを選び、 を押す

```
09/01 12:30
mika@XXX.co.jp
こんにちは

こんにちは
お元気でしょうか？
```

■ **受信メールの表示中にできることは**
（☞ 149ページ）

■ **選択したメールを削除するには**

➡ を押してメールを選び、

 1 と押し、 を押す

■ **すべての受信メールを削除するには**

➡ 2 と押し、 を押す

（未送信メールと合わせて最大30件まで保存）

■ **メールの内容を見るには**

 を押してメールを選び、 を押す ➡

```
09/07 17:45
yuka@XXX.co.jp
予約の件

日曜日の8時に駅前に集合し
てください。
会費は、3,000円の予定
```

■ **文字の大きさを変えるには**

➡ メニュー 1 と押し、 1 ～ 3 を押して文字の大きさを選ぶ

■ **編集して送るには**

➡ メニュー 2 と押す（☞ 142ページの手順2へ）

■ **プリントするには**

➡ メニュー 3 と押し、決定 を押す

■ **削除するには**

➡ 4 と押し、 を押す

■ **選択したメールを削除するには**

➡ 再ダイヤル 電話帳 を押してメールを選び、

メニュー 1 と押し、決定 を押す

■ **すべての送信メールを削除するには**

➡ メニュー 2 と押し、決定 を押す

（送信済メールと合わせて最大30件まで保存）

■ **メールの内容を見るには**

 を押してメールを選び、 を押す ➡

```
09/01 21:30
tomoko@XXX.co.jp
キャンプに行かない

こんばんは。
いつかキャンプに行かない？
場所は
```

■ **文字の大きさを変えるには**

➡ メニュー 1 と押し、 1 ～ 3 を押して文字の大きさを選ぶ

■ **送るには**

➡ メニュー 2 と押す

■ **編集して送るには**

➡ メニュー 3 と押す（☞ 142ページの手順2へ）

■ **プリントするには**

➡ メニュー 4 と押し、 を押す

■ **削除するには**

➡ メニュー 5 と押し、 を押す

■ **すべての未送信メールを送信するには**

➡ と押す

■ **選択したメールを削除するには**

➡ を押してメールを選び、

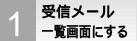
 と押し、 を押す

■ **すべての未送信メールを削除するには**

➡ と押し、 を押す

受信したメールに返信する

受信したメールを使って相手に返事を書く（返信する）ことができます。

1 受信メール一覧画面にする

1. （決定）押し 1 押す
2. 3 押す

2 返信するメールを選ぶ

1. （再ダイヤル◁▷電話帳）押して返信するメールを選び、（決定）押す

受信メールの一覧
17:00 予約の件
09/01 こんにちは
08/31 遊びに行こう
08/25 連絡です

2. （メニュー）押し 2 押す

08/31 21:00
kawakami@xxx.co.jp
遊びに行こう

こんばんは。川上です。
今度の日曜日、遊びに行かない？

3 本文に返事を入れる

1. （再ダイヤル◁▷電話帳）押して「本文」を選び、（決定）押す

返信を示す「Re>」が入力されます

宛先 （ｱﾄﾞﾚｽ帳は［ﾒﾆｭｰ］）
kawakami@xxx.co.jp
題名
Re>遊びに行こう
本文 （送信は［ﾒﾆｭｰ］）

2. （ダイヤルボタン）押して返事を入力し（全角1,000文字／半角2,000文字まで）、（登録 F2）押す

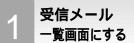
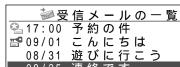
本文？
車でドライブしたいな。
どこか決めておいて！

● Lモードの文字入力のしかた
（☞ 44ページ）

4 メールを送る

143ページ「Lメールを送る」の手順5～6の操作を行う

受信したメールを転送する

受信したメールを他の人に送る（転送する）ことができます。

1 受信メール一覧画面にする

❶ 押し ① 押す

❷ ③ 押す

2 転送するメールを選ぶ

❶ 押して転送するメールを選び、 押す

❷ 押し ③ 押す

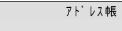
3 メールアドレスを入れる

❶ 決定 押す

❷ 押してメールアドレスを入力し（50文字まで）、登録 F2 押す

● Lモードの文字入力のしかた
（☞ 44、45ページ）

● **アドレス帳から選ぶには**
（登録は ☞ 144ページ）

1. メニュー を押し ③ を押す
2. 再ダイヤル 電話帳 を押して相手を選ぶ
（または、相手のフリガナの頭文字を入力し、再ダイヤル 電話帳 を押す）

4 本文を確認する

必要であれば、本文にメッセージを追加する

● 142ページ「Lメールを送る」の手順4の操作を行う

5 メールを送る

143ページ「Lメールを送る」の手順5～6の操作を行う

着信メロディをダウンロードする

サイト／ホームページから着信メロディをダウンロードして、呼出音にできます。（登録は5曲まで）

1 サイトを表示させる

メロディがダウンロードできるサイトやホームページを表示させる

● サイト／ホームページを見る
（☞ 128、129ページ）

2 ダウンロードする

❶ **サイトやホームページに従ってダウンロードの操作を行う**

❷ **右記が表示されたら、**

押して「はい」を選び、

決定 押す

■Lモードセンターとの接続を続けるとき
→ 再ダイヤル 電話帳 を押して「いいえ」を選び、決定 を押す

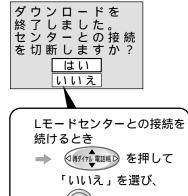
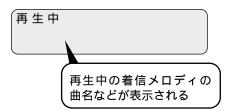
● ダウンロードした着信メロディが自動的に再生される

● **再生を中断するとき**

→ ストップ を押し、手順3へ

3 着信メロディを登録する

❶ **右記が表示されたら、**

はい F2 押す

登録しますか？

● **登録しないとき**

→ いいえ F4 を押す（手順2に戻り、ダウンロードした着信メロディは消去される）

2 5～9 **押してメロディの番号を入力する**

メﾛﾃﾞｨ登録番号＝
[5-9]を押す

● **入力した番号に他の着信メロディが登録されているときは、右記が表示される**
➡ はい F2 を押すと、元のメロディは消去される
➡ 元のメロディを消去しないときは、いいえ F4 を押し、他の番号を入力する

××××
に上書きしても
よろしいですか？

現在登録されている呼出音のタイトルが表示される

4 登録画面にする

はい F2 **押す**

● **呼出音にしないとき**
➡ いいえ F4 を押す

呼出音に登録しますか？

5 終わる

ストップ **押す**

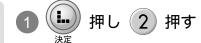
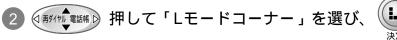
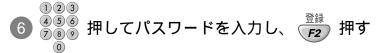
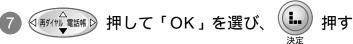
お知らせ

● 和音メロディは、単音のメロディに比べて音が大きくなるため、一部の音がひずむ場合があります。
● メロディをダウンロードしたとき、ディスプレイに表示される曲名は、全角で最大12文字、半角で最大24文字です。

メールアドレスを変更する

Lモードご契約時のメールアドレスからお好みのメールアドレス（マイアドレス）に変更して、「迷惑メール」などの受け取りたくないメールを受けにくくすることをお勧めします。

- 変更できるのは、メールアドレスの@より左側の部分です。
- メールアドレスは、忘れないように「Lモードお客様メモ」（☞ 裏表紙）などに記録してください。

1 Lメール設定画面にする

- Lモードご契約時のパスワードは「0000」です。
  変更している場合は、変更後のパスワードを入力してください。

2 マイアドレス変更画面にする

1 押して「マイアドレス設定」を選び、決定 押す

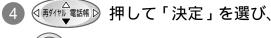
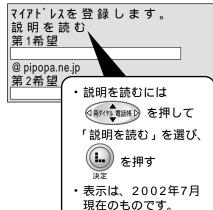
2 押して「登録／変更」を選び、決定 押す

3 メールアドレスを変更する

2 押してメールアドレスを入力し、登録 F2 押す

3 第2、第3希望を同様に入力する

決定 押す

➡ メールアドレスが変更される

- 説明を読むには
  を押して
  「説明を読む」を選び、
  を押す
- 表示は、2002年7月現在のものです。
  また、2回目の変更から表示される内容が変わります。

4 終わる

設定完了画面になったら、ストップ 2回押す

パスワードを変更する

Lモードには有料の番組などがあり、パスワードが必要な場合があります。パスワードは、他人に知られないように変更することをお勧めします。

- **ご契約時、パスワードは「0000」になっています。**
- パスワードは、忘れないように「Lモードお客様メモ」（☞ 裏表紙）などに記録してください。

1 パスワード変更画面を表示する

1.
決定 押し 2 押す
2. 再ダイヤル 電話帳 押して「Lモードコーナー」を選び、決定 押す
3. 再ダイヤル 電話帳 押して「Lモード各種設定」を選び、決定 押す
4. 再ダイヤル 電話帳 押して「パスワード設定」を選び、決定 押す
5. 決定 押す
6. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 押して現在のパスワードを入力し、登録 F2 押す
   - Lモードご契約時のパスワードは「0000」です
   - 登録 F2 を押すと、パスワードは「＊＊＊＊」の表示になります
7. 再ダイヤル 電話帳 押して「OK」を選び、決定 押す
8. 再ダイヤル 電話帳 押して「パスワード変更」を選び、決定 押す

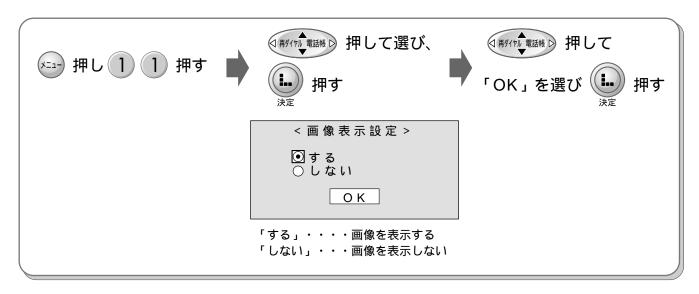
2 パスワードを変更する

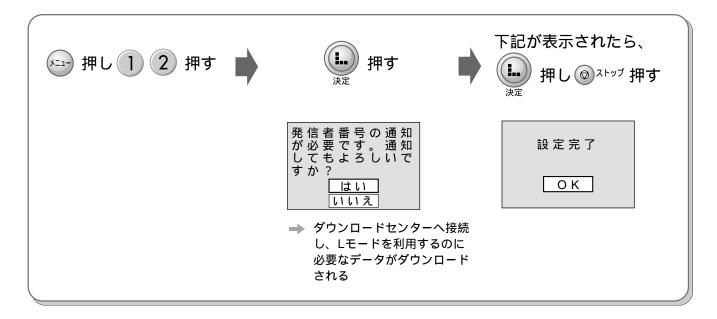
1. 再ダイヤル 電話帳 押してパスワードの入力欄を選び、決定 押す
2. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 押して新しいパスワードを入力し、登録 F2 押す
   - パスワードは、半角数字4ケタを入力してください（2002年7月現在）
3. 再ダイヤル 電話帳 押してもう一度パスワードの入力欄を選び、決定 押す
4. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 押して 2 と同じパスワードを入力し、登録 F2 押す
5. 再ダイヤル 電話帳 押して「決定」を選び、決定 押す

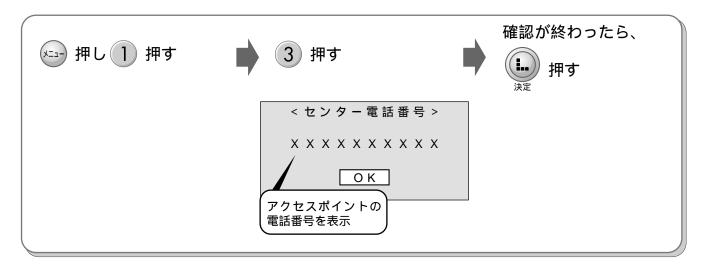
3 終わる

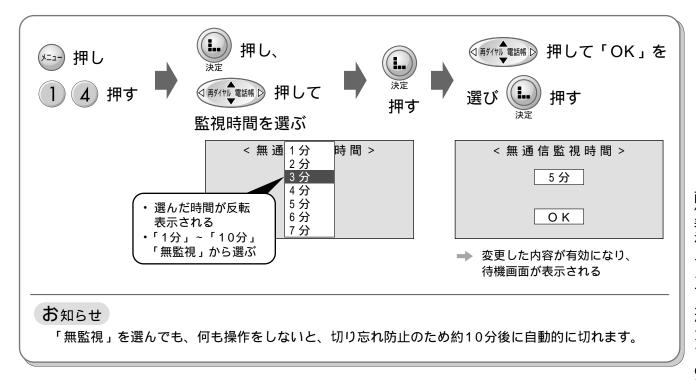
設定完了画面になったら、ストップ 2回押す

画像表示するか、しないか選ぶ

ホームページを見るときに、画像を表示するか、画像を表示しないで文字だけ表示するようにするか選べます。（お買い上げ時の設定：する）

アクセスポイントの電話番号を自動登録する

アクセスポイントの電話番号を自動的に登録し、本機でLモードを使用できるようにする設定です。

アクセスポイントの電話番号を確認する

Lモードを使うときにダイヤルするLモードセンターの電話番号（アクセスポイントの電話番号）を確認できます。

無通信監視時間を選ぶ

Lモードを使用中、一定時間Lモードセンターと通信が行われない場合、Lモードセンターとの接続が自動的に切れます。
自動的に切れるまでの時間を設定できます。（お買い上げ時の設定：3分）

目覚ましを使う

設定した時刻に、アラーム音、または呼出音（☞ 35ページ）でお知らせします。（子機のみ）
（お買い上げ時の設定：アラーム音）
設定は、毎回鳴らすたびに行ってください。

設定する

1 目覚まし画面にする

めざまし **押す**

● 前回設定した時刻が表示される
● **時刻を変更しないとき**
➡ 決定 F1 を押し手順3へ

目覚まし
00:00

2 鳴らす時刻を入れる

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⓪ **押して時刻（時・分）を入力し**（24時間式）、決定 F1 **押す**

（例：6時30分では、0 6 3 0 を押し 決定 F1 を押す）

目覚まし
06:30

3 音を選ぶ

押して「アラーム音」または「呼出音」を選び、 決定 F1 **押す**

音の種類？
ｱﾗｰﾑ音
呼出音

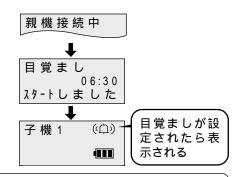
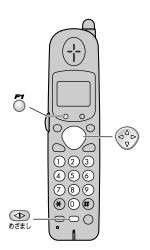
4 スヌーズにするか選ぶ

押して「ON」または「OFF」を選ぶ

● スヌーズについては（☞ 161ページ）

スヌーズ
ON
OFF

5 目覚ましをスタートする

スタート F1 **押す**

お知らせ

● 目覚ましの音量は、調節できません。
● 手順5で「親機使用中 やり直してください」が表示されたとき
➡ 親機の使用中は、目覚ましを設定できません。やり直してください。
● 手順5で「親機に接続できません」が表示されたとき
➡ 親機から離れすぎていて、設定できません。親機に近づいてから、やり直してください。
➡ 子機が2台以上の場合、他の子機の使用中は設定できません。やり直してください。

指定した時刻になると…

約1分間鳴る

「ピピピピ、
ピピピピ、・・・」
または
呼出音

目 覚 ま し
06:30

設定されている時刻が
点滅する

■ **止めるには**

➡ いずれかのボタンを押す

スヌーズを「ON」にすると…

設定した時刻になって目覚ましを止めても約5分後に再び鳴ります。**（スヌーズ機能）**
スヌーズ機能は、2回まではたらきます。

1. 設定した時刻になり、目覚ましが鳴っているときにいずれかのボタンを押す
   ➡ 目覚ましが止まる

   ｽﾇｰｽﾞ を 解 除
   し ま す か ？

   ● 左記の画面を約60秒間表示します。
   このまま放置しても、スヌーズは解除されません。

2. スヌーズを解除するには はい F1 を押す

   ● いいえ F2 を押すと、約5分後に再び目覚ましが鳴る

お知らせ

● 目覚ましをスタートしたあと、子機の電池がなくなったり、電池パックを交換したときは、設定が解除されます。
● 目覚ましの時刻は、最大約40秒ずれることがあります。
● 通話中に目覚ましの時刻になると、通話が終わってから鳴ります。

解除する

設定した目覚ましを解除したいときは、下記の操作を行ってください。

1 目覚まし画面にする

めざまし **押す**

● 前回設定した時刻が表示される

目 覚 ま し
06:30

2 設定を解除する

ストップ F2 **押す**

ｽﾄｯﾌﾟ
し ま し た

⬇

子 機 1

変更・登録する機能を選ぶ

親機では、使いかたに合わせて機能を変更・登録したり、登録している内容をプリントできます。
機能については、「機能登録一覧表」（☞ 163〜165ページ）を参照してください。

1 機能を選ぶ

［機能］押し、［ダイヤルボタン］押して機能番号を入力する

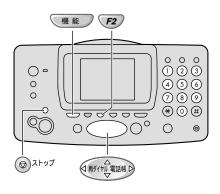
（機能番号☞163〜165ページ「機能登録一覧表」）

- 機能別に決められている「機能番号」とは、「機能登録一覧表」（次ページ）の「機能番号」覧の内容のことです。
  1ケタ目は、［機能］を押したあとディスプレイに表示される大項目の番号です。
  2ケタ目は、そのあと表示される機能の番号です。

（例：日付・時刻を変更したい場合は、［機能］を押し［1］［1］を押す）

2 変更・登録する

［◁再ダイヤル 電話帳▷］、［登録 F2］などを押して変更・登録する

- 操作方法は、「機能登録一覧表」に記載されている各参照ページをご覧ください
- 操作が終わったら［ストップ］を押す

ディスプレイで機能を探して選ぶこともできます

1 ［機能］押す

2 ［再ダイヤル 電話帳］押して機能の大項目を選び、［決定 F2］押す

3 ［再ダイヤル 電話帳］押して機能を選び、［決定 F2］押す

4 ［再ダイヤル 電話帳］、［登録 F2］などを押して変更・登録する

- 操作方法は、「機能登録一覧表」に記載されている各参照ページをご覧ください

5 終わったら、［ストップ］押す

機能登録一覧表

親機では、次の機能が登録できます。
●お買い上げ時は、［　］のついている内容に設定されています。

大項目	機能番号	機　能	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	1 1	**日付・時刻**	現在の日付・時刻を設定する	36
	1 2	**あなたの名前（印刷用）**	相手のファクスに印刷される、あなたの名前を登録する	38
	1 3	**あなたの名前（表示用）**	相手のディスプレイに表示される、あなたの名前を登録する	39
	1 4	**あなたの電話番号**	相手のファクスに印刷される、あなたの電話番号を登録する	37
	1 5	**電話の回線種別**	自動設定か手動設定（回線の種別）を選ぶ ［自動］／プッシュ／20／10	27
	1 6	**登録リスト印刷**	現在の親機の登録内容をプリントする	166
呼出音／ベル回数	2 1	**呼出音**	親機の呼出音を選ぶ（子機でも設定できます） ［ベル］／メロディ／チャオス・サウンド ●「ベル」にしたとき、ベルを選ぶ ［1］／2／3／4／5／6／7 ●「メロディ」にしたとき、メロディを選ぶ ［1］／2／3／4／5／6／7／8／9	34
	2 2	**ファクス優先呼出音の回数**	0回／2回／4回／［6回］	91
		ファクス優先再呼出音の回数	3回／［6回］／9回／15回	91
	2 3	**留守電呼出音の回数**	応答メッセージが流れるまでの呼出音の回数 2回／［4回］／6回／9回／トールセーバー	101
	2 4	**リモートターンオン**	10回／［15回］／20回／25回／30回／しない／留守	83
電話帳／アドレス帳	3 1	**電話帳印刷**	親機または子機の電話帳に登録した名前と電話番号をプリントする　［親機］／子機	166
	3 2	**電話帳転送**	親機の電話帳の内容を子機に転送する（子機から親機へも転送できます）	69
	3 3	**電話帳全消去**	親機の電話帳の内容をすべて消去する（子機でも電話帳の内容を消去できます）	168
	3 4	**アドレス帳印刷**	親機のアドレス帳に登録した名前とアドレスをプリントする	166
	3 5	**アドレス帳全消去**	親機のアドレス帳の内容をすべて消去する	168
	3 6	**短縮ダイヤル印刷**	親機の短縮ダイヤルに登録した名前と電話番号をプリントする	166
ファクスの受け方を変更	4 1	**在宅時の受け方**	ファクスの受けかたを選ぶ ［電話優先］／ファクス優先	83 89 90
	4 2	**留守時の受け方**	留守中の受けかたを選ぶ ［ファクス／留守電］／ファクス専用／留守電専用	89 101
	4 3	**無鳴動受信**	呼出音を鳴らさずにファクスを受ける ［しない］／常時／タイマー	93
		無鳴動受信タイマーの時間帯	「タイマー」にしたとき、切替時間を設定する	93
	4 4	**エコノミー受信**	ファクス受信のとき､縮小するかしないかを選ぶ ［あり］／なし	168

機能登録一覧表

つづき

大項目	機能番号	機　　能	変更・登録できる内容	参照ページ
ファクスの設定	⑤①	送信結果レポート	ファクスの送信結果をプリントする あり／エラー／なし	169
	⑤②	ファクス親切案内	音声案内をするかしないかを選ぶ あり／なし	169
	⑤③	海外送信モード	海外へうまく送れないときは、「1回」を選ぶ １回／なし	79
	⑤④	読み取り濃度	薄い原稿は「濃く」を、濃い原稿は「薄く」を選ぶ 薄く／ふつう／濃く	169
	⑤⑤	リモート受信番号	並列接続電話操作でファクスを受ける ＊ 9／2〜4ケタの番号に変更可能	170
留守番電話	⑥①	留守電暗証番号	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	102
	⑥②	用件録音時間	1件当たりの録音時間を選ぶ 2分／最大	170
	⑥③	留守音声モニター	用件録音中、相手の声を聞くか聞かないかを選ぶ あり／なし	170
	⑥④	留守電リモート繰り返し再生	リモート操作のとき、一度聞いた用件も毎回聞く 繰り返し／1回	171
	⑥⑤	用件転送	用件転送先を選ぶ する／しない	104
		用件転送先電話番号	転送先の電話番号を登録する	104
	⑥⑥	応答メッセージ切替	留守番電話が流すメッセージを、自作メッセージにするか、固定メッセージにするかを選ぶ 自作メッセージ優先／固定メッセージ	171
ナンバー・ディスプレイ	⑦①	ナンバー・ディスプレイ設定	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、「自動」を選ぶ 自動／あり／なし	107
	⑦②	キャッチホン・ディスプレイ設定	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用するとき、「あり」を選ぶ あり／なし	107
	⑦③	着信鳴り分け	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、相手によって呼出音を変更する ●グループ番号（1〜9）、公衆電話、非通知の電話、表示できない相手の電話（表示圏外）ごとに設定できる	116
	⑦④	非通知電話の着信拒否	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、非通知電話やファクスを受けるか、受けないかを選ぶ する／しない	112
	⑦⑤	公衆電話の着信拒否	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、公衆電話からかかってきた電話を受けるか、受けないかを選ぶ する／しない	113
	⑦⑥	指定呼出／迷惑	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するとき、相手によって着信先を切り替える あり／なし	114
	⑦⑦	指定呼出リスト印刷	ナンバー・ディスプレイサービス利用時、設定した指定呼出先のリストをプリントする	166

大項目	機能番号	機　　能	変更・登録できる内容	参照ページ
画面の設定	⑧①	**待機画面（壁紙）**	ディスプレイの背景の画像を選ぶ 画像1／画像2／画像3／画像4／画像5／画像6／オリジナル画像1／オリジナル画像2／なし	172
	⑧②	**時計表示**	時計の表示サイズを選ぶ 大／小／なし	172
	⑧③	**コントラスト**	画面のコントラストを設定する -4／-3／-2／-1／0／+1／+2／+3	172
その他	⑨①	**保留メロディ**	保留メロディを選ぶ 1／2／3／4	173
	⑨②	**フィルム残量表示**	インクフィルムの残量のめやすを表示させるか、させないかを選ぶ（インクフィルム残量表示を「あり」に設定すると、別売品の長さ50mのインクフィルムの残量を表示します。付属のインクフィルムでは、長さが短く、正しく表示されません）　あり／なし	173
	⑨③	**キー確認音**	親機のボタン操作音を出すか、出さないかを選ぶ （子機でも設定できます）　あり／なし	174
	⑨④	**簡単取り次ぎ**	電話のまわしかたを、3者通話から電話をまわすようにするか（「あり」）、しないかを選ぶ あり／なし	57
	⑨⑤	**モデムダイヤルイン**	電話/ファクス／親機/子機／なし ●「電話/ファクス」や「親機/子機」の場合、モデムダイヤルインの電話番号の下4ケタをそれぞれ登録する	122
	⑨⑥	**分割コピー**	分割コピー機能をはたらかせるか、はたらかせないかを選ぶ　あり／なし	174
	⑨⑦	**ドアホン設定**	自動／なし ドアホンを取り外すときは「なし」を選ぶ	181
	⑨⑧	**トップライト**	トップライトを点灯や点滅させるか（つける）、つけないようにするかを選ぶ つける／つけない	173

リストのプリント

電話帳や登録されている機能の内容をプリントできます。

電話帳の内容をプリントする

1 電話帳印刷画面を選ぶ

機能 押し 3 1 押す

2 電話帳を選びプリントする

❶ 再ダイヤル 電話帳 押して「親機」または「子機」を選び、決定 F2 押す

電話帳印刷
親機 ,子機

❷ ■「親機」のとき

➡ プリントされる

■「子機」のとき

子機側で電話帳の一斉転送操作を行う（☞ 69ページ）

子機を操作してください

- 子機の電話帳リストがプリントされる
- この操作では、子機の電話帳データは親機に転送されません

3 終わる

プリントが終わったら、ストップ 押す

登録リスト／アドレス帳／短縮ダイヤル／指定呼出リストをプリントする

1 プリントする項目を選ぶ

■登録リストをプリントするには

➡ 機能 押し 1 6 押す

登録ﾘｽﾄ印刷

■アドレス帳をプリントするには

➡ 機能 押し 3 4 押す

ｱﾄﾞﾚｽ帳印刷

■短縮ダイヤルをプリントするには

➡ 機能 押し 3 6 押す

短縮ﾀﾞｲﾔﾙ印刷

■指定呼出リストをプリントするには

➡ 機能 押し 7 7 押す

指定呼出ﾘｽﾄ印刷

2 プリントする

決定 F2 押す

3 終わる

プリントが終わったら、ストップ 押す

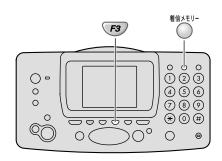
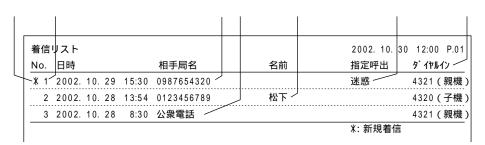
ナンバー・ディスプレイの着信リストをプリントする

1 プリントする　着信メモリー 押し　印刷 F3 押す

着信リストのプリント例

着信リスト　　　　2002. 10. 30　12:00　P.01

No.	日時	相手局名	名前	指定呼出	ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ
⁎ 1	2002. 10. 29　15:30	0987654320		迷惑	4321（親機）
2	2002. 10. 28　13:54	0123456789	松下		4320（子機）
3	2002. 10. 28　8:30	公衆電話			4321（親機）

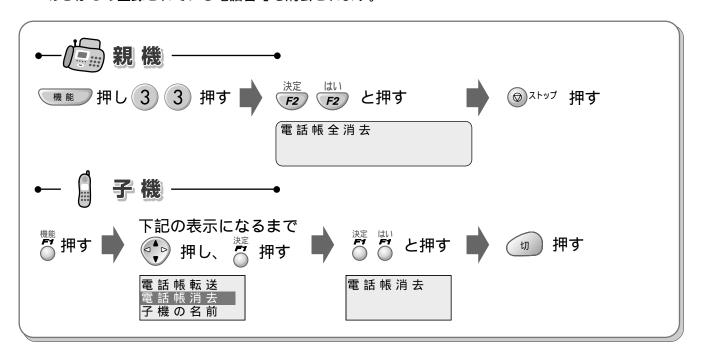
⁎: 新規着信

このリストはモデムダイヤルインサービスを利用しているときの例です。

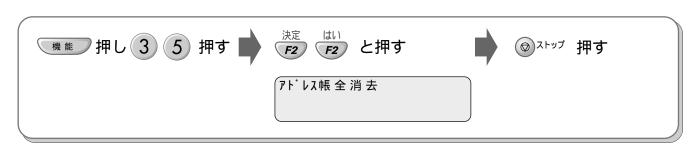
① ⁎マークは、検索が終わっていないことを表します。
② 着信日時の新しいものから順にプリントされます。
③ プリントできる相手の電話番号は20ケタまでです。
④ 相手の電話番号、または相手の名前を表示できないときはメッセージがプリントされます。
(☞108ページ「電話番号を表示できない場合があります」)
⑤「名前」は着信メモリーに記憶されている電話番号と電話帳に登録されている電話番号が一致し、名前が登録されているときにプリントされます。
(ネーム・ディスプレイ加入時は、相手が名前を通知してくると、電話帳未登録の場合でも名前を印字します)
⑥「迷惑」マークは、指定呼び出しを「迷惑」に設定した相手からかかってきたことを表します。
⑦ 電話を受けた本機のモデムダイヤルインの下4ケタと電話／ファクスまたは親機／子機の区別をプリントします。
(モデムダイヤルインサービスを利用していないときは、この欄はプリントされません。)

お知らせ

- **プリントされるのは新しいものから順に30件までです。**
- 着信リストをプリントすると、データはすべて検索が終わったものとして扱われ、ディスプレイの新しいデータとしての⁎マークの表示はされません。また、着信メモリー も消灯します。

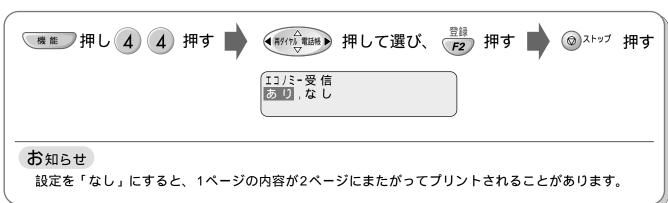
電話帳の内容をすべて消去する

親機と子機に登録されている電話帳の内容を、すべて消去できます。
●あらかじめ登録されている電話番号も消去されます。

アドレス帳の内容をすべて消去する

Lモードで使うアドレス帳の内容をすべて消去できます。

縮小または等倍にしてプリントする（エコノミー受信）

エコノミー受信をするか、しないかを選べます。（お買い上げ時の設定：あり）
●エコノミー受信について（ ☞ 81ページ）

お知らせ

●設定を「なし」にすると、1ページの内容が2ページにまたがってプリントされることがあります。

送信結果レポートをプリントする

ファクスの送信結果を自動的にプリントするように設定できます。（お買い上げ時の設定：なし）

「なし」 ： プリントしません
「あり」 ： 送信のたびにプリントします
「エラー」： 送信できなかったときだけプリントします

（例）

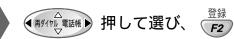
送信結果レポート				2002. 2. 1 16:18 P.01
日時	通信枚数	相手局名	時間	結果
2002. 2. 1 16:17	0枚 送	09876543・・	0'06	ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを受けつけました

機能 押し 5 1 押す → 押して選び、 登録 F2 押す → ストップ 押す

送信結果ﾚﾎﾟｰﾄ
あり,ｴﾗｰ,なし

ファクス親切案内の設定

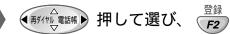
ファクスの送受信時に、本機の動きを音声で知らせるか知らせないかを選べます。
（お買い上げ時の設定：あり）

「あり」：音声で知らせる
「なし」：音声で知らせない

機能 押し 5 2 押す → 再ダイヤル 電話帳 押して選び、 登録 F2 押す → ストップ 押す

ﾌｧｸｽ親切案内
あり,なし

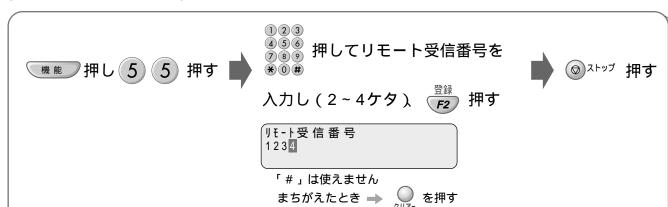
原稿読み取り濃度を選ぶ

ファクス送信する原稿やコピーする原稿に合わせて、読み取り濃度を選べます。
（お買い上げ時の設定：ふつう）

「薄く」 ➡ 原稿が濃いときや銀行、通信販売などのOCRシート※を送信したいときに選ぶ
※ OCRシートとは、文字や記号を光学的に識別するときに使用する用紙です。
「濃く」 ➡ 原稿が薄いときに選ぶ

機能 押し 5 4 押す → 再ダイヤル 電話帳 押して選び、 登録 F2 押す → ストップ 押す

読み取り濃度
薄く,ふつう,濃く

並列電話機でファクスを受けるリモート受信番号を変える

並列に接続している電話機でファクスを受けるときに使う、リモート受信番号を変更できます。
（お買い上げ時の設定：＊9）

お願い

● 留守電の暗証番号とは違う番号を登録してください。（☞ 102ページ）

お知らせ

● リモート受信番号の使いかた（☞ 31ページ「電話機を並列接続するとき」）

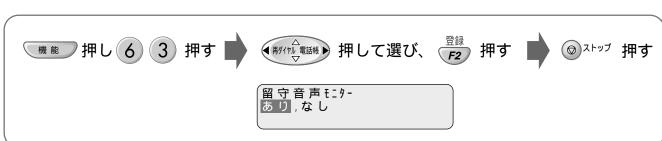
用件1件当たりの録音時間を選ぶ

用件1件当たりの録音可能時間を選べます。（お買い上げ時の設定：2分）

お知らせ

● 「最大」に設定したときの録音可能時間は、約23分です。（録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。）ただし、以下の場合は約23分よりも短くなります。
・通話録音や用件録音がある（☞ 61、98ページ）
・自作応答メッセージがある（☞ 100ページ）

用件録音中に相手の声などを聞こえないようにする（留守音声モニター）

留守設定中に電話がかかってきたとき、応答メッセージの声と用件録音中の相手の声がスピーカーから聞こえるようにするか、しないか選べます。（お買い上げ時の設定：あり）

外出先からの用件再生のしかたを選ぶ（リモート繰り返し再生）

留守番電話リモート操作（☞103ページ）での用件再生のしかたを選べます。
（お買い上げ時の設定：1回）

留守電リモート再生
繰り返し，1回

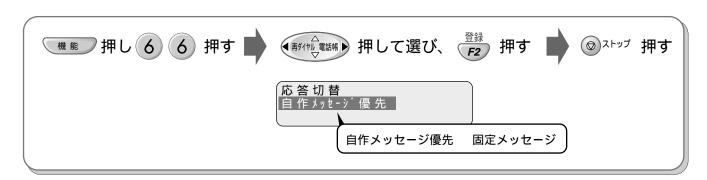
お知らせ

	リモート再生＝1回（お買い上げ時の設定）	リモート再生＝繰り返し
選択できる内容	（リモート操作を一人で行うときに選んでください。）	（リモート操作を家族など複数の人で行うときに選んでください。）
用件再生のしかた	**新しい用件だけ**再生されます。 ●一度リモート操作で聞いた用件は自動的に再生されません。	**新しい用件と、一度リモート操作で聞いた用件**が再生されます。
トールセーバーに設定したときの留守番電話の動き	●**新しい用件があるとき** ➡ 呼出音3回以内で留守番電話が応答する ●**新しい用件が録音されていないときや、一度リモート操作で用件を聞いたとき** ➡ 呼出音4〜6回で留守番電話が応答する	●**新しい用件があるとき**（一度聞いた用件を含む） ➡ 呼出音3回以内で留守番電話が応答する ●**新しい用件が録音されていないとき** ➡ 呼出音4〜6回で留守番電話が応答する

応答メッセージを切り替える

留守番電話が流す応答メッセージを、自作応答メッセージにするか固定応答メッセージにするか選べます。
（☞100ページ）（お買い上げ時の設定：自作メッセージ優先）

「自作メッセージ優先」：自作応答メッセージを使用します。自作応答メッセージを録音していない場合は、固定応答メッセージを使用します。

「固定メッセージ」：固定応答メッセージを使用します。録音している自作応答メッセージを消さずに固定応答メッセージにしたいときに選択します。
自作応答メッセージに戻すときは、「自作メッセージ優先」に設定します。

待機画面の模様を選ぶ

待機画面の背景に表示される模様（壁紙）を選べます。（お買い上げ時の設定：画像1）

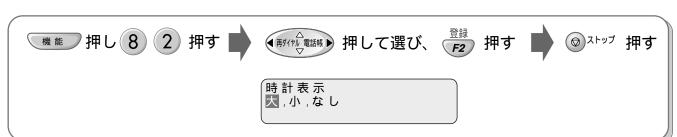
待機画面
画像1

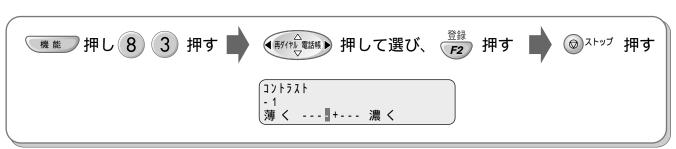
- 項目を選ぶごとに待機画面の背景の模様が変わる
- お買い上げ時は、「画像1」～「画像6」、「なし」の7種類から選択できます

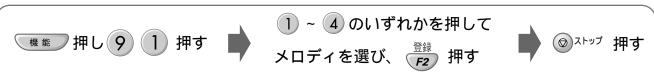
お知らせ

- Lモードを使ってダウンロードした画像にすることもできます。（☞ 139ページ）
  「オリジナル画像1」、「オリジナル画像2」と表示されます。

時計の表示のしかたを選ぶ

ディスプレイに表示される時計の大きさを選べます。（お買い上げ時の設定：大）

画面のコントラストを選ぶ

ディスプレイを見る角度（高さ）に合わせて、コントラストを選べます。（お買い上げ時の設定：0）

保留メロディを変更する

保留メロディを選べます。（お買い上げ時の設定：4「別れの曲」）

保留ﾒﾛﾃﾞｨ
4
別れの曲

● 選んだメロディが流れる

お知らせ

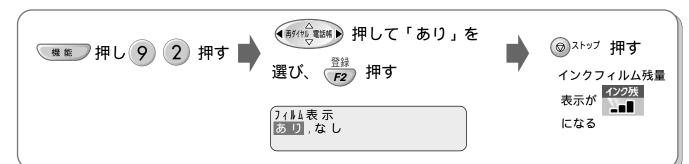
● メロディは次の4種類の中から選べます。

メロディ	①	ラデツキー行進曲
	②	ボレロ
	③	エンターティナー
	④	別れの曲

インクフィルム残量表示の設定

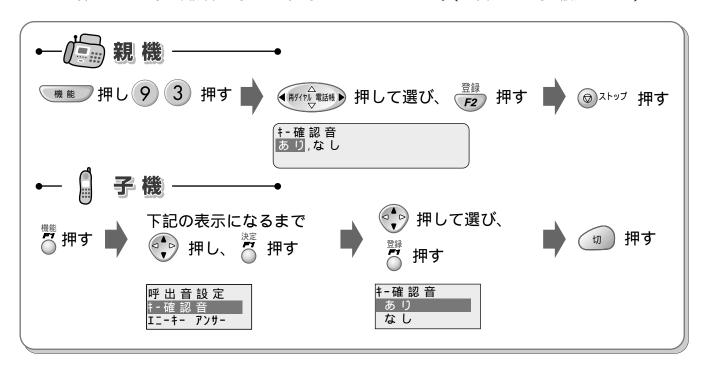
別売品の長さ50mのインクフィルムを使うときのみ、インクフィルムの残量（めやす）を表示できます。インクフィルムの交換時に設定してください。（お買い上げ時の設定：なし）

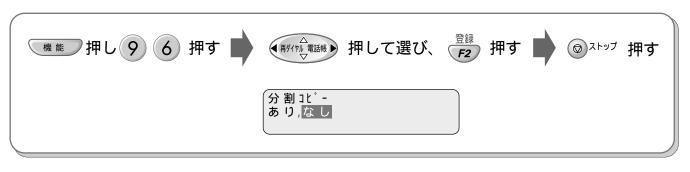
● **使用途中で設定すると正しく表示されません。**

● **付属のお試し用インクフィルムを使って表示させると、インクフィルムの長さが短いため、正しく表示されません。**

トップライトをつけるか、つけないか選ぶ

電話がかかってきたときやLモードを使うときなどに、トップライトを点滅や点灯させるか（つける）、つけないようにするか選べます。（お買い上げ時の設定：つける）

ボタンの確認音を鳴らすか、鳴らさないか選ぶ（キー確認音）

ボタンを押すたびに鳴る確認音を鳴らすか、鳴らさないか選べます。（お買い上げ時の設定：あり）

プリントのしかたを選ぶ（分割コピー）

A4サイズに1部コピーする場合、原稿の下部がプリントされなかったときに続きを次のページに分割してプリントするか、そのページで中断するかを選べます。（お買い上げ時の設定：なし）

子機で電話に出るときのボタンを選ぶ（エニーキーアンサー）

電話がかかってきたとき、子機で 切 、 以外のどのキーを押しても、電話を受けることができるようにするか（エニーキーアンサー）、しないか選べます。（お買い上げ時の設定：あり）

お知らせ

●「なし」に設定すると 外線 、 スピーカーホン 以外のキーでは、電話が受けられなくなります。

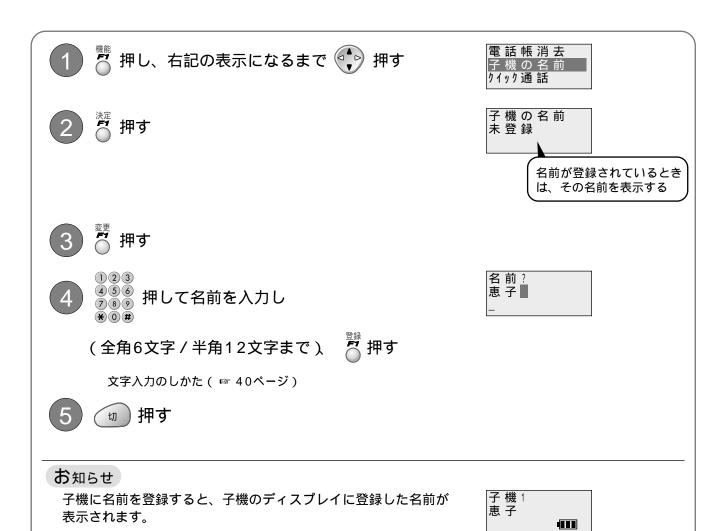
子機の電話の受けかたを選ぶ（オフフック応答）

子機での電話の受けかたを、充電台から取るだけで受けるようにするか（オフフック応答「あり」）、外線 や 内線 を押して電話を受けるようにするか（オフフック応答「なし」）を選べます。
（お買い上げ時の設定：あり）

エニーキーアンサー／オフフック応答
キー確認音／分割コピー

もっと便利に

子機に名前を付ける

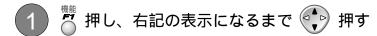
あなたの好きな名前を子機に登録できます。

子機でクイック通話を使う

電話をかけるときに、充電台から子機を取るだけでかけられるようにするか（クイック通話）、充電台から子機を取り、 を押してから電話をかけられるようにするか選べます。（お買い上げ時の設定：なし）

お願い

- 外線 が点灯または点滅していたら、切 を押して消灯させたあと、登録操作を行ってください。

設定・解除する

1 機能 押し、右記の表示になるまで ▲▼ 押す

子 機 の 名 前
クイック通 話
オフフック応 答

2 決定 押す

3 ■設定するとき
◁▷ 押して「あり」を選び、登録 押す

クイック通 話
あ り
な し

■解除するとき
◁▷ 押して「なし」を選び、登録 押す

クイック通 話
あ り
な し

4 切 押す

お知らせ

- 電話を受けるときは、クイック通話の設定に関係なく、充電台から子機を取るだけで話せます。
  外線 や 内線 を押してから電話を受けるように設定することもできます。
  (☞ 175ページ「オフフック応答」)

使う

1 充電台から子機を取り、ダイヤルする

2 相手が出たら話す

3 話が終わったら、子機を充電台に置く

お知らせ

- 子機を充電台から外してダイヤルしないときは、外線 が点滅したままになります。
  ➡ 切 を押して 外線 を消灯させてください。
- 通話中に「ピピッ」と連続して鳴り、話ができなくなったとき
  ➡ 外線 を押すと再び話ができます。
- 電話帳を使ってかけるときは、相手の電話番号が表示されたあとで 外線 を押してください。
- クイック通話を使うときは、充電台の電源を必ず接続しておいてください。

子機の増設について

別売の子機を増やせます。（別売品 ☞ 217ページ「増設子機」）

- 子機が2台以上の場合、子機どうしの通話もできます。（ ☞ 72ページ）

増設できる子機の品番：KX-FKN330-A（色：ブルー）
（上記の別売子機は、付属の子機と同じ性能、仕様です。）

■ KX-L5CL （付属の子機が1台）の場合 ………………あと**3台**増設が可能です
■ KX-L5CW （付属の子機が2台）の場合 ………………あと**2台**増設が可能です

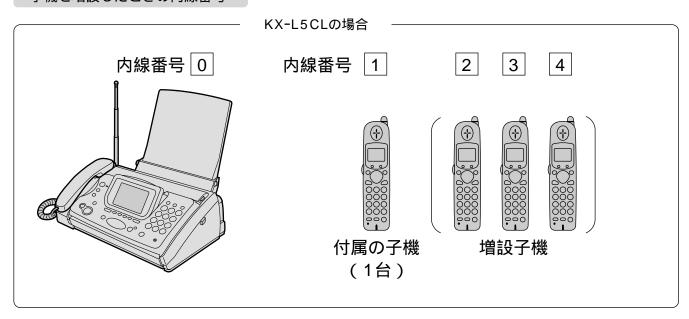
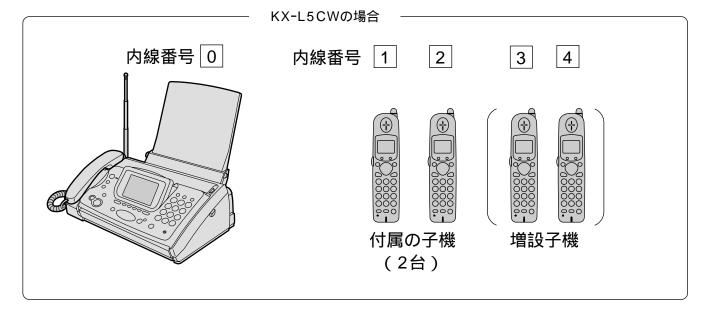
お知らせ

- **子機を増やすには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。** 179ページの「親機に登録する（増設）」の操作で登録できます。詳しくは、増設子機に添付の「取扱説明書」をよくお読みください。
- 子機どうしで通話できるのは、親機を介して同時に2台までです。

子機を増設したときの内線番号

KX-L5CLの場合

KX-L5CWの場合

子機を登録する（増設・減設）

別売の子機を使うときは、本機への登録を行ってください。
- 登録した子機の使用をやめるときは、減設操作を行ってください。

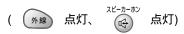
親機に登録する（増設）

子 機

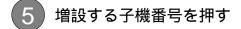
1 増設を先の細い棒などで押す

（外線 点灯、スピーカーホン 点灯）

2 2 # 2 # 押す

親 機

子機の操作に続けて、親機の登録操作を3分以内で行ってください。

3 機能 押し # 7 0 0 0 ＊ 押す

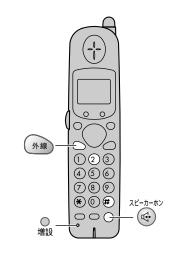
4 2 # 2 # 押す

5 増設する子機番号を押す

- 2台目の子機のときは 2 押す
- 3台目の子機のときは 3 押す
- 4台目の子機のときは 4 押す

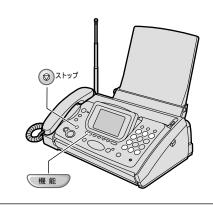
登録を解除する（減設）

親 機

1 機能 押し # 7 0 0 0 ＊ 押す

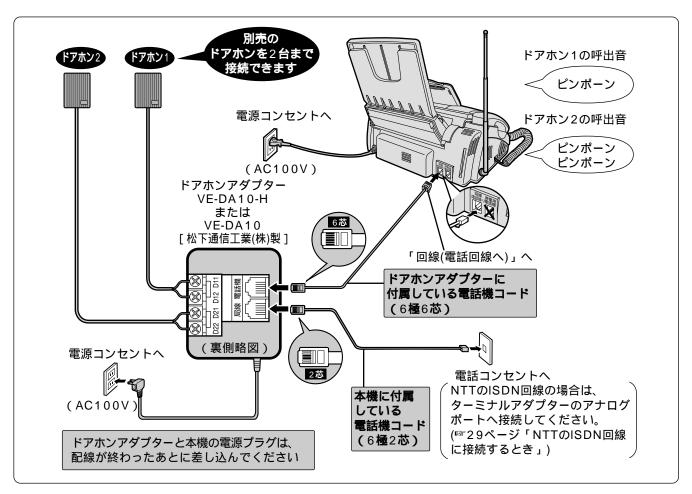
2 1 # 1 # 押す

3 減設する子機番号を押す

- 2台目の子機のときは 2 押す
- 3台目の子機のときは 3 押す
- 4台目の子機のときは 4 押す

4 ストップ 押す

お願い

- **登録を解除（減設）した子機は、電池パックを外してください。**
（誤動作の原因になります）

ドアホンの接続について

●接続には、ドアホンアダプター（別売品／品番：VE-DA10-HまたはVE-DA10）が必要です。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
●ドアホン取付工事と接続方法については、ドアホンアダプター（VE-DA10-HまたはVE-DA10）の説明書をお読みください。

本機には以下の当社指定のドアホン（テレビドアホン）を接続してください（2002年 9月現在）

■**ドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品であることを表します。）

松下通信工業（株）製

品番：VB-3363★　VB-3364★　VB-3365★　VB-3366★　VF-521★　VF-522★
VF-523D★　VF-523DA★　VF-523U★　VL-568★　VL-568D★　VL-568DA★
VL-568G★　VL-568K★　VL-586P★　VL-582★　VL-582A★　VL-583★
VL-584D★　VL-585D★　VL-586F★　VL-594★　VL-568KA　VL-568R
VL-568S　VL-568U　VL-580D　VL-581D　VL-592　VL-593
VL-594A

■**テレビドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品であることを表します。）

松下通信工業（株）製

品番：VL-V140KP-T★　VL-V140K-H★　VL-V150KP-T★　VL-V150X-T★
VL-V160X-T★　VL-V160KP-T★　VL-V161AKP-K　VL-V161X-T★
VL-V161KP-T★　VL-V180KP-K★

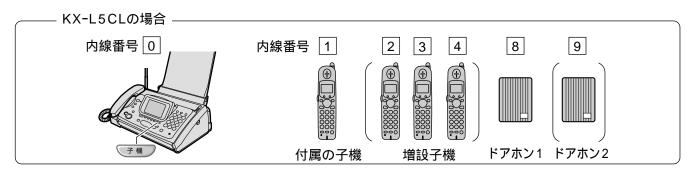
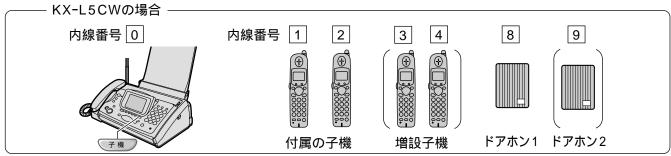
松下寿電子工業（株）製

品番：HA-S101BK-T★　HA-S101B-T★　HA-S18BK-T★　HA-S18B-T★
HA-S60B-T★　HA-S60BK-T★　HA-S70BK-T★
HA-S61BK-T　HA-S61B-T　HA-S103BK-T　HA-S103B-T
HA-S201BK-T　HA-S71BK-T

子機やドアホンを増設したときの内線番号

親機からドアホンまたは子機を呼び出すときは、［子機］を押したあとに内線番号を押してください。

KX-L5CLの場合

KX-L5CWの場合

お願い

- **ドアホンの接続が終わったら、ドアホンを押して、親機または子機が「ピンポーン」と鳴ることを確認してください。**
  接続後、一度もドアホンを押していない場合は、そのドアホンに呼びかけることができません。

お知らせ

- ドアホンを接続した場合、操作手順についてはドアホンアダプターの説明書ではなく、本書に従ってください。
- ホームテレホンなどに接続した場合、本機のドアホン機能は使えません。
- ファクス送受信中にドアホンが押されると、親機は「ピンポーン」と鳴りますが、ドアホンの相手と話をすることはできません。また子機の呼出音は鳴りません。
- コピー中にドアホンが押されると、親機が「ピンポーン」と鳴り、受話器を取ると通話できます。
  また子機の呼出音は鳴りません。

ドアホンでは使えない本機の機能について

- ドアホンを押しても本機から応答メッセージが流れたり、来客者の声を録音したりできません。
- ドアホンと親機・子機間の3者通話はできません。
- ドアホンと親機との通話は、子機にはまわせません。
- ドアホンと子機との通話は、親機や別の子機にはまわせません。

ドアホンを使わなくなったとき

ドアホンを取り外したときは、下記の手順で「なし」に設定してください。

押し

押す

押して「なし」を選び、

押す

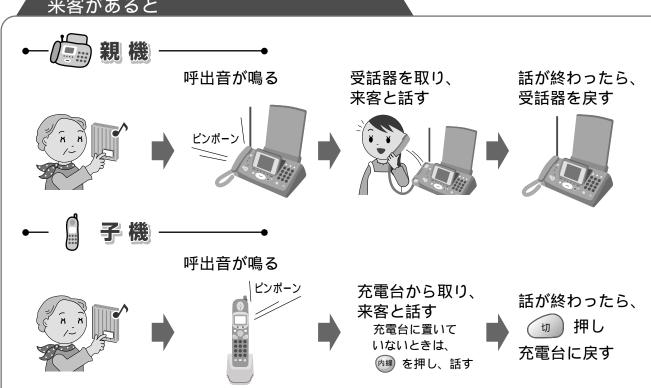
ストップ 押す

ﾄﾞｱﾎﾝ設定
自動,なし

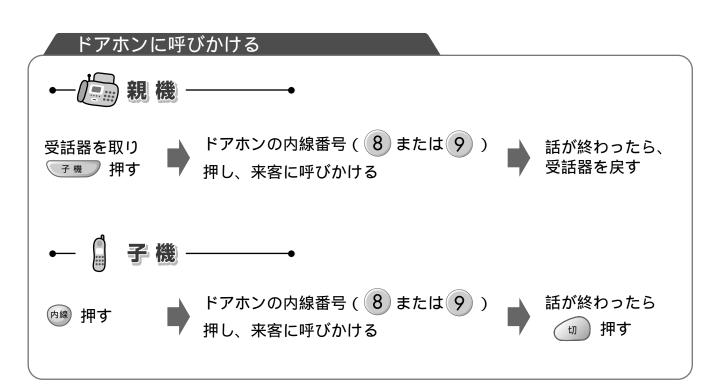
お知らせ

- ドアホンを再び接続したときは、設定を「自動」に変更してください。

ドアホンの相手と通話する

来客があると

お知らせ

● 子機が2台以上のとき、子機どうしで内線通話中にドアホンから呼び出しがあると、内線通話は自動的に切れます。

ドアホンに呼びかける

外線・内線・ドアホン通話中にドアホンから呼び出される

 親 機

外線・内線・ドアホン通話中に、ドアホンの呼出音が鳴ったら

受話器を戻す

- 外線・内線・ドアホンの通話は切れる

受話器を取り、来客と話す

 子 機

外線・内線・ドアホン通話中に、ドアホンの呼出音が鳴ったら

 押す

- 外線・内線・ドアホンの通話は切れる

 押し、来客と話す

内線・ドアホン通話中に外線から呼び出される

 親 機

内線・ドアホン通話中に、外線からの呼出音が鳴ったら

受話器を戻す

- 内線・ドアホンの通話は切れる

受話器を取り、相手と話す

 子 機

内線・ドアホン通話中に外線からの呼出音が鳴ったら

押す

- 内線・ドアホンの通話は切れる

 押し、相手と話す

故障かなと思ったとき（親機／ドアホン）

下の表に従って処置してください。直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

	症状	原因と対応	参照ページ
一般	動作がおかしい	➡「故障かなと思ったとき」の各症状を見て処置してください。直らないときは、下記の操作を行ってください。 1. 5秒以上 ストップ を押す 2. ﾘｾｯﾄ します か？ はい:[F2] いいえ:[F4] が表示される 3. はい F2 を押す ●手順2が表示されなかったり、手順1～3を行っても動作がおかしいときは、電源コードを抜き、10秒以上待ってから電源コードを接続してください。（登録した内容、応答メッセージなどは消えません）	——
一般	次々に画面が切り替わる	●電話機コードを接続せずに放置（約25分以上）したため、デモモードになった。 ➡ 電話機コードを接続し、電源コードを抜き、10秒以上待ってから電源コードを接続してください。	27 26
一般	インクフィルムの残量が正しく表示されない	●付属のお試し用インクフィルム（10m）を使っている。 ➡ インクフィルムの長さが短いため、正しく表示されません。 ●インクフィルム交換時に はい F2 を選択しなかった。 ➡ インクフィルムを交換したら、はい F2 を押す。いいえ F4 にすると、正しく表示されません。 ●インクフィルム使用途中で、インクフィルムの残量表示の設定を「あり」にした。 ➡ インクフィルム交換時に設定しないと、正しく表示されません。次回、インクフィルム交換時より正しく表示されます。	173 21 173
一般	本体底部の金属部分が温かい	●異常ではありません。（夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります。） ➡ 非常に熱いときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	——
一般	着信メモリー ランプが消えない	●ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出なかったときや留守番電話が応答したとき、ファクスを自動受信したときに表示する。 ➡ 検索またはプリントすると消える。	110 111
電話	電話がかけられない	●電話回線の種別が正しく設定されていない。 ➡ 正しく設定する。 ●電話機コードが外れている。 ➡ 正しく接続する。 ●プリントしている。 ➡ プリントが終わってから電話をかける。	26、27 26 ——

つづく

つづく

症状		原因と対応	参照ページ
電話	電話を受けられない	●ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているのに、「ナンバー・ディスプレイ設定」が「なし」になっている。 ➡ 設定を「自動」にする。 ●「ナンバー・ディスプレイの設定」を「なし」にしたままLモードを利用している。 ➡ 設定を「自動」にする。	107 107
	呼出音が鳴らない	●呼出音が「切」になっている。 ➡ [再ダイヤル 電話帳 音量/変換] を押して「切」を解除する。 ●無鳴動受信の設定を「常時」または「タイマー」にしている。 ➡ 設定を「しない」にする。	32 93
	自分の声が相手に聞こえない	●受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいる。 ➡ 送話口をふさがないようにする。	——
コピー	コピーできない	●インクフィルムや記録紙が入っていない。 ➡ 入れる。	20、22
	コピーした記録紙に白や黒い線が入る	●原稿読取部、記録紙送りローラーが汚れている。 ➡ 汚れをふき取る。	203 204
	原稿の先頭がプリントされない	●本機内部の給紙ローラーに、ほこりなどの汚れが付着して、記録紙を送りにくくなっている。 ➡「記録紙が詰まったとき」（☞ 198～201ページ）の手順に従って、給紙ローラーの汚れをふき取る。	198
	記録紙が重なって（ずれて）プリントされる	●本機内部の給紙ローラーが汚れている。 ➡「記録紙が詰まったとき」（☞ 198～201ページ）の手順に従って、給紙ローラーの汚れをふき取る。 ●記録紙が正しくセットされていない。 ➡ 記録紙をさばいてからセットする。セットできる枚数は最大30枚です。	198 22
ファクス送信	送信できない	●電話機コードが外れている。 ➡ 正しく接続する。 ●相手先がナンバー・リクエスト（ナンバー・ディスプレイサービスのオプション機能）を利用しているとき、電話番号を通知しないで送信した。 ➡ 電話番号を通知するようにしてください。 ●相手のファクスが電話番号を登録した特定の相手のみ受信するような設定をしている。 ➡「あなたの電話番号」を登録し、相手のファクスにもあなたの電話番号を追加してもらう。	26 109 37

つづき / つづく

つづき

区分	症状	原因と対応	参照ページ
ファクス送信（つづき）	ダイヤルした番号と違う番号が表示される	● 送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されている。 ➡ 正しくダイヤルされていれば、問題ありません。	——
	相手の受信用紙と同じサイズの原稿を送信したが、縮小して送信される	● 原稿ガイドの幅が、送信する原稿の幅より広くセットされている。 ➡ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせてから、送り直す。	76
	海外への送信ができない	● 海外送信モードの設定が「なし」になっている。 ➡ 設定を「1回」にして送信してみてください。 それでも送信できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	79
	原稿が引き込まれない	● 原稿が正しく挿入されていない。 ➡ 「ピッ」と鳴るまで原稿を入れる。 ● 6枚以上セットされている。 ➡ 5枚以内にする。	76 76
	相手側に何も記録されない	● 送る面を表向きにして送った。 ➡ 裏向きで送り直す。	76
	相手に送ったファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	● 原稿読取部が汚れている。 ➡ 汚れをふき取る。 ● キャッチホンサービスの信号が入った。 ➡ 送り直す。 ● 電話機を並列に接続している。 ➡ 通信中、電話機を使わない。	204 77 31
ファクス受信	受信できない	● メモリーがいっぱいになっている。 ➡ 不要なファクスを消去する。 ➡ 記録紙またはインクフィルムを入れる。 ● 電話機コードが外れている。 ➡ 正しく接続する。	81 87 20、22 26
	自動受信ができない	● ファクスの受けかたが、「電話優先」または「留守電専用」に設定されている。 ➡ 在宅時の受けかたを「ファクス優先」に、留守時の受けかたを「ファクス／留守電」にそれぞれ設定する。	89 90 101
	受信文書がプリントされない	● メモリー受信（見てから印刷）に設定されている。 ➡ ファクス一覧 を押して、受信した内容を見る。 ➡ 受信したファクスを直接記録紙にプリントさせたいときは、メモリー受信（見てから印刷）の設定を解除する。	81 84 81
（つづく）	受けたファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	● キャッチホンサービスの信号が入った。 ➡ 再度送ってもらう。 ● 電話機を並列に接続している。 ➡ 通信中は電話機を使わない。	—— 31

つづく>>>

	症　状	原　因　と　対　応	参照ページ
ファクス受信（つづき）	受けたファクスの先頭がプリントされない	● 本機内部の給紙ローラーに、ほこりなどの汚れが付着して、記録紙を送りにくくなっている。 ➡ 「記録紙が詰まったとき」（☞198〜201ページ）の手順に従って、給紙ローラーの汚れをふき取る。	198
	記録紙が重なって（ずれて）プリントされる	● 本機内部の給紙ローラーが汚れている。 ➡ 「記録紙が詰まったとき」（☞198〜201ページ）の手順に従って、給紙ローラーの汚れをふき取る。 ● 記録紙が正しくセットされていない。 ➡ 記録紙をさばいてからセットする。セットできる枚数は最大30枚です。	198 22
	受信文書がかすれている	● 相手側の原稿がかすれている。 ➡ 相手側に確認する。	——
留守番電話	用件メッセージが録音の途中で切れている	● 録音中に6秒以上無音が続いた。 ➡ メッセージを入れるときは続けて話すよう、相手に伝える。 ● 相手の声が小さかった。 ➡ メッセージを入れるときは大きめの声で話すよう、相手に伝える。	97 97
	用件が録音できない	● メモリー容量がいっぱいになっている。 ➡ 不要な用件を消去する。	98
	応答メッセージが出ない	● 自作応答メッセージが無音で録音されている。 ➡ 録音し直す、または固定応答メッセージに戻す。	100
	外出先からの操作ができない	● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていない。 ● 暗証番号が登録されていない。 ➡ 登録する。 ● 応答メッセージを聞き終わってから、暗証番号を押している。 ➡ 応答メッセージが聞こえている間に、暗証番号を押す。	102 103
登録	入力したが、機能の登録・設定ができていない	● 登録 F2 を押さずに ストップ を押して終了した。 ➡ 必ず 登録 F2 を押して、設定内容を登録する。	——
	電話帳を転送できない	● 転送先の電話帳に空きがない。 ➡ 転送先の不要な電話番号を消去して転送し直す。 ● 子機が親機から離れすぎている。 ➡ 親機に近づける。	68 ——
ドアホン	ドアホンに接続したが、呼出音が鳴らない	● 本機に付属の電話機コード（2芯）とドアホンアダプターに付属の電話機コード（6芯）を逆に接続している。 ➡ 正しく接続する。 ● ドアホン設定が「なし」になっている。 ➡ 設定を「自動」にする。	180 181

故障かなと思ったとき（子機）

つづき

	症状	原因と対応	参照ページ
一般	動作がおかしい	➡「故障かなと思ったとき」の各症状を見て処置してください。直らないときは、電池パックを抜き、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。	——
充電	充電台に置いても、着信／充電ランプが点灯しない	●充電台に正しく置いていない。 ●充電端子が汚れている。 ➡ 乾いた布でふく。	24 211
充電	充電しても2、3回通話すると、[電池マーク] ランプが点滅する	●電池パックの寿命が切れている。 ➡ 交換する。	25
充電	子機、充電台が温かい	●異常ではありません。 ➡ 非常に熱いときは、ACアダプターを抜いてお買い上げの販売店へご相談ください。	——
電話をかける／受ける	[外線] を押しても点灯しない（外にかけられない）	●電池が切れている。 ➡ 充電する。または電池パックを交換する。	24、25
電話をかける／受ける	電話を受けることはできるが、外にはかけられない	●親機の電話回線種別が正しく設定されていない。 ➡ 手動で設定する。	27
電話をかける／受ける	電話を受けられない	●ナンバー・ディスプレイサービスを契約しているのに、親機側で「ナンバー・ディスプレイ設定」が「なし」になっている。 ➡ 親機側で、設定を「自動」にする。 ●プリントしている。 ➡ 親機で電話を受ける。 ●「ナンバー・ディスプレイ設定」を「なし」にしたままLモードを利用している。 ➡ 設定を「自動」にする。	107 —— 107
電話をかける／受ける	呼出音が鳴らない	●電池が切れている。 ➡ 充電する。または電池パックを交換する。 ●呼出音量が「切」になっている。 ➡ [カーソルキー] を押して「切」を解除する。	24、25 33
通話中	相手の声がとぎれたり、雑音が入る	●親機から離れすぎている。 ➡ 親機に近づく。 ●親機との間に、コンクリート壁などの障害物がある。 ➡ 場所を移動して通話する。	12 13
通話中	無線機などの音が混信する	●故障ではありません。 ➡ 場所を移動して通話する。	13

症　状		原　因　と　対　応	参照ページ
警告音	外線 を押したとき、「ピピピ」と3回または5回鳴る	●親機から離れすぎている。 ➡ 親機に近づく。 ●親機の電源コードがつながっていない。 ➡ 親機の電源コードをつなぐ。	12 26
	外線 を押したとき、「ピピピ…」と8回鳴る	●親機を使っている。 ➡ しばらく待ってかけ直す。	47
	通話中に「ピピッ」音が聞こえる	●親機から離れすぎている。 ➡ 親機に近づく。（約30秒間鳴ると、電話が切れます。）	12
	ディスプレイの ▭ が点滅し、「ピピッ」音が聞こえる	●電池がなくなりかけている。 ➡ 続けて通話したいときは、親機へ電話をまわす。 通話後、充電する。	24 55
	充電台から外したあと、「ピピッ」と約１分間鳴る	●クイック通話を設定している。 ➡ 充電台から外して30秒以内に 切 を押す。	177
	通話中に「ピピッ」と連続して鳴り、話ができない	●本体を他の電話機と並列に接続して、クイック通話を使っている。 ➡ 外線 を押すと、再び話ができる。	177

こんな表示が出たら（親機）

下の表に従って処置してください。
●表示は、あいうえお順に記載しています。

	表示	原因と対応	参照ページ
あ	宛先がありません。	●メール送信時に宛先が入力されていない。 ➡ 宛先を入力する。	142
	ｱﾄﾞﾚｽ帳がいっぱいです 登録できません	●アドレス帳に空きがない。 ➡ 不要なメールアドレスを消去する。	145
	印刷できません！ U31 しばらくお待ちください	●本体が余分な熱を持っている。 ➡ 熱がさめて、表示が消えるまでしばらく待つ。	——
か	回線種別が 設定できませんでした 手動設定してください	●電話回線種別の自動判定ができない。 ➡ 手動で設定する。	27
	画像データが ありません。	●画像が含まれていない画面メモを選んで、画像登録をしようとした。 ➡ 画像が含まれている画面メモを選んで、画像を登録する。	139
	記録紙づまり U12 操作ﾊﾟﾈﾙを開けて 紙を取り除いてください	●記録紙が詰まっている。 ➡ 「記録紙が詰まったとき」（☞198〜201ページ）の手順に従って、詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。	198
	拒否されました。	●Lモードセンターでサービスを拒否された。 ➡ もう一度やり直す。 ●許可されていないページを見ようとした。 ➡ 見れません。	——
	記録紙ふたを 閉めてください U17	●記録紙ふたが開いている。 ➡ 記録紙ふたを後ろに戻す。	22
	記録紙ふたを開けて 紙を入れてください U16	●記録紙が入っていない、または正しく入っていない。 ➡ 記録紙ふたを開けて正しく入れる。 ●記録紙を正しく入れても、この表示が出るとき ➡ 詰まった紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。	22 198
	原稿が残っています U14 [ｽﾄｯﾌﾟ]を 押してください	●原稿挿入口に原稿が残っている。 ➡ ストップ を押して原稿を排出する。	202
	原稿づまりです U13 操作ﾊﾟﾈﾙを開けて 取り除いてください	●原稿が縦800mmより長い。 ➡ 縦800mm以下にして送る。 ●原稿が詰まっている。 ➡ 原稿を取り除いて、送り直す。	75 202
	子機登録ｴﾗｰ U90	●子機の登録IDが消えてしまった。 ➡ 一度、減設操作を行ってから、再度増設操作を行ってください。うまくいかない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。	179
	ｺｰﾄﾞﾚｽID ｴﾗｰ H81	●子機の登録IDが消えてしまった。 ➡ **お買い上げの販売店へご相談ください。**	——

表示	原因と対応	参照ページ
これ以上作成 できません。	●送信済みメールと未送信メールがいっぱい（合わせて30件）になり、新しいメールを作成できない。 ➡ 不要な送信済みメールや未送信メールを削除する。	151
これ以上 指定呼出/迷惑に 登録できません	●指定呼出や迷惑に設定できる電話番号がいっぱいになった。 ➡ 115ページ「指定呼び出しを個別にやめるには」の操作を行い、不要な電話番号を消去する。	115
これ以上受信 できません。	●受信メールが未読または保護でいっぱい（50件）になり、新しいメールを受信することができない。 ➡ まだ読んでいないメールを読む。 ➡ 保護不要なものを解除する。 ➡ 不要な受信メールを削除する。	150 149 151
これ以上登録 できません。	●画面メモの登録がいっぱい（5件）になった。 ➡ 不要な画面メモを削除する。 ●ブックマークの登録がいっぱい（30件）になった。 ➡ 不要なブックマークを削除する。	138 134
これ以上保護 できません。	●受信メールの保護件数がいっぱい（25件）になった。 ➡ 保護する必要のないメールを保護解除する。	149
再生できない曲です	●本機では再生できないメロディをダウンロードしようとした。 ➡ ほかの曲やほかのサイトの曲をダウンロードする。	154
失敗しました。	●メールを送信・受信できなかった。 ➡ もう一度やり直す。	142 148
受信メールが ありません。 切断しますか？	●Lモードセンターに新しいメールが届いていないときに表示される。 ➡ [再ダイヤル 電話帳] を押して「はい」または「いいえ」を選び、[決定] を押す	——
接続失敗	●センターが混み合っている。 ➡ しばらくしてからやり直す。 ●接続しようとしたときに、電話がかかってきたり、新規メール着信のお知らせが来たりした。 ➡ しばらくしてからやり直す。	——
切断されました。	●Lモードセンターと通信しない状態が一定時間続いたため自動的に回線を切断した。 ➡ もう一度やり直す。 ●何らかの理由でLモードセンターが回線を切断した。 ➡ もう一度やり直す。 ●回線に異常があった。 ➡ もう一度やり直す。	——

さ

こんな表示が出たら（親機）

つづき

表示	原因と対応	参照ページ
設定失敗	● Lモードを NTT と契約していない。 ➡ 契約する。 ● Lモードを NTT と契約したが、まだ使えるようになっていない。 ➡ 申し込み後、約2～3日で使えるようになります。NTT窓口（☎116）にお問い合わせください。 ● LモードセンターからLモードの設定情報を正しく受信できなかった。 ➡ もう一度やり直す。	124 126 126
操作ﾊﾟﾈﾙを 閉めてください U10	● 操作パネルがきちんと閉まっていない。 ➡ きちんと閉める。	20
ダウンロードエラー	● 着信メロディのダウンロードを失敗しました。 ➡ もう一度やり直す。 ● ダウンロードできない着信メロディのときに表示される。 ➡ ほかの曲やほかのサイトの曲をダウンロードする。	154 154
通信ｴﾗｰ H40	● 通信エラーが発生した。 ➡ お買い上げの販売店へご相談ください。	——
通信ｴﾗｰ U40	● 回線状況が悪かった。 ● キャッチホンサービスの信号が入った。 ● 相手側が受信を中断した。 ● 相手側の記録紙がなくなっている。 （以上 ➡ 相手側に確認し、送り直す。） ● 海外送信モードの設定が「なし」になっている。 ➡ 設定を「1回」にして送信する。	79
通信ｴﾗｰ U40 相手が話し中です	● 相手が話し中だった。 ➡ しばらく待って送り直す。	76
通信ｴﾗｰ U40 相手の応答がありません	● 相手がファクスを受ける設定になっていない。 ➡ 相手に確認する。	——
定型文がいっぱいです 登録できません	● 定型文に空きがない。 ➡ 不要な定型文を削除する。	147
転送できません	● 子機が親機から離れすぎている。 ➡ 親機に近づける。 ● 子機の電池が切れている。 ➡ 充電する。 ● 転送先の電話帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号を消去する。	—— 24 68
電話帳がいっぱいです 登録できません	● 電話帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号を消去する。	68
登録されていません。	● ブックマーク、画面メモに何も登録されていない。 ➡ 登録する。	134 138
登録できません U71	● 暗証番号、リモート受信番号のパスワードが同じ番号である。 ➡ 番号を変えて登録する。	102 170

た

つづく

表示	原因と対応	参照ページ
（な）ﾅﾝﾊﾞｰ・ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲが 使えるようになると この機能がはたらきます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていないときに、ナンバー・ディスプレイの機能の設定をした。 ➡ 契約をして、一度電話がかかってくると表示されません。	——
入力データが誤っています。	● URLの入力が合っていない。 ➡ 正しく入力する。 ● URLの最初に「http://」または「https://」が入っていない。 ➡「http://」または「https://」を必ず入れる。	129 129
残りわずかです 不要な用件を 消去してください	● 留守番電話の用件録音や通話録音などで、メモリー容量の残りが少なくなっている。 ➡ 用件を聞いたあと、不要な用件を消去する。	98
（は）パスワードが 違います。	● センターとの認証時のパスワードが違っている。 ➡ パスワードを確認する。	132
表示できません。	● Lモードセンターとの通信に異常があった。 ➡ もう一度やり直す。 ● 表示できないページを見ようとした。 ➡ URLを確認する。 ● ダウンロードできないメロディをダウンロードしようとした。 ➡ ダウンロードできません。	——
ﾌｨﾙﾑがなくなりました U23 交換してください 品番:KX-FAN141	● インクフィルムがなくなっている。 ➡ インクフィルムを交換する。 ● インクフィルムが正しく入っていない。 ➡ 正しく入れる。	21 21
ページが ありません。	● 指定したページがない。 ➡ URLを修正して、もう一度やり直す。 ● 指定したURLがまちがっている。 ➡ URLを修正して、もう一度やり直す。	129 129
ページサイズ オーバー	● ページのデータが大きすぎるためすべてを表示できなかった。5KBを超えると表示できません。	——
（ま）ﾒﾓﾘｰがいっぱいです U81 不要なﾌｧｸｽを 消去してください	● メモリー受信したファクスでメモリー容量がいっぱいになっている。 ➡ 内容を確認したあと、不要なファクスを消す。	87
ﾒﾓﾘｰが少なくなりました 不要なﾌｧｸｽを 消去してください	● メモリー受信したファクスでメモリー容量の残りが少なくなっている。 ➡ 内容を確認したあと、不要なファクスを消す。	87
ﾒﾓﾘｰ使用量の多い 内容（◆ﾏｰｸ）が あります。確認したら 消去してください	● メモリー受信したファクスに、メモリー使用量が多いものがある。 ➡ 内容を確認したあと、消去することをお勧めします。	87
メールは ありません。	● 受信済み・送信済み・未送信メールが1件も保存されていないのに、メールを見ようとした。	——

つづき

	表示		原因と対応	参照ページ
ら	録音がいっぱいです　U82 不要な用件を 消去してください		● 留守番電話の用件録音や通話録音などで、メモリー容量がいっぱいになっている。 ➡ 留守番電話の用件を再生したあと、不要な用件を消去する。	98
	録音中停電　U83		● 用件録音中に停電になり、録音中の用件が途中で消えている。 ➡ 表示を消すには、ストップを押す。	――
その他	無鳴動		● 無鳴動受信の設定が「常時」または「タイマー」になっている。 ➡ 呼出音を鳴らすには、設定を「しない」にする。	93

こんな表示が出たら（子機）

下の表に従って処置してください。

表示	原因と対応	参照ページ
転 送 で き ま せ ん	● 子機が親機から離れすぎている ➡ 親機に近づける。 ● 転送先の電話帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号を消去する。	—— 68
電 話 帳 が い っ ぱ い で す	● 電話帳に空きがない。 ➡ 不要な電話番号を消去する。	68

Q&A（Lモード）

質問	回答
パスワードを変更するには？	157ページを参照ください。
メールアドレスを変更するには？	156ページを参照ください。
Lモードを利用するための料金は？	契約料・工事料：不要 Lモード使用料：200円/月 インターネット接続料：100円/月 通信料：ご利用に応じた通信料（アクセスポイントまでの通話料） ただし、有料サイトの場合は別途料金が必要です。
Lモードに接続できないのですが？	● 構内交換機に接続されていませんか？ Lモードに加入している電話回線に接続してください。 ● ISDN回線をご使用の場合は、Lモード対応のターミナルアダプターが必要です。お使いのターミナルアダプターのメーカーにご確認ください。
「発信者番号の通知が必要です。通知してもよろしいですか？」が表示されている。どうしたらいいですか？	あなたの発信者番号（電話番号）をNTTに通知する必要があります。Lモードをご利用の際は、必ず「はい」を選んでください。
送信できるLメールの文字数は？	全角1,000文字までです。
受信できるLメールの文字数は？	全角1,000文字までです。
インターネットのホームページを見ているとき、画面が正しく表示されないものがある	ご覧になろうとしているサイトは、Lモード用のサイトではありません。パソコンを使うとご覧になれます。
Lモードのメール通知が来ない（メッセージ到着お知らせ機能がはたらかない）	● ISDN回線をご使用の場合は、Lモード対応のターミナルアダプターが必要です。お使いのターミナルアダプターのメーカーにご確認ください。 ● 「メッセージ到着お知らせ機能」をご利用いただけない地域があります。NTT窓口（☎116）にお問い合わせください。
ISDN回線に接続すると、Lモードが使えないのですが？	Lモードに対応したターミナルアダプターが必要です。 製品例（2002年7月現在） NTT製 「INSメイトV70G-MAX」 「INSメイトV30Slim」 （※）「Lモード対応」と表記したもののみ

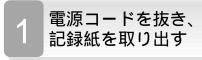
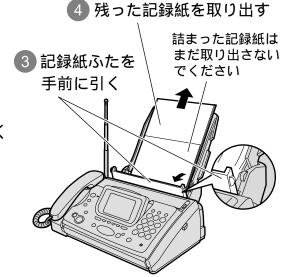
Q&A（ナンバー・ディスプレイ）

		質　問	回　答
ナンバー・ディスプレイ	一般	着信メモリー が点灯したままになっているのですが？	ナンバー・ディスプレイサービス利用時に電話に出なかったときや、留守番電話が応答したとき、ファクスを自動受信したときに表示します。検索する（☞ 110ページ）と消えます。
		留守番電話の録音ができなかったり、ファクスを自動で受信できないのですが？	「ナンバー・ディスプレイ設定」が「なし」になっていると、左記の現象が起こります。設定を「自動」にしてください。（☞ 107ページの「お知らせ」）
	電話をかける	相手が電話に出なくても電話番号は通知されますか？	相手がナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合、相手が電話に出ないときや留守番電話が応答したときも通知されます。
		「0077」（KDDI）、「0088」（日本テレコム）を利用してかけると電話番号は相手に通知されますか？	相手がナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合、今までのかけかたで通知されます。
		モデムダイヤルインサービスを利用してかけた場合、どの電話番号が相手に通知されますか？	本機の場合、基本的に主番号が通知されます。モデムダイヤルイン内の任意の1電話番号を通知したい場合は、NTTにお問い合わせください。
		ナンバー・ディスプレイで表示された電話番号にかけても相手につながらない（NTTの「現在使われておりません」のメッセージが流れる）	通知された相手の番号が発信専用として使われている場合、電話をかけてもつながりません。
	電話を受ける	本機を構内交換機、ホームテレホンに接続（ファクスアダプターによる接続）しているとき、本機のディスプレイに相手の電話番号は表示されますか？	表示されません。
		携帯電話やPHSなどから、かかってきたとき、電話番号は表示されますか？	デジタル方式の携帯電話（一部業者除く）やPHSなどからかかってきた場合は、表示されます。
		通常より短い呼出音が鳴って電話に出たときに、「ザー」音が聞こえたり、電話が切れたりする。（電話をかけることはできる）	「ナンバー・ディスプレイ設定」が「なし」になっていると、左記の現象が起こります。設定を「自動」にしてください。（☞ 107ページ）
		相手がダイヤルインサービスを利用している場合、どのように本機のディスプレイに電話番号が表示されますか？	以下の2つの場合があります。 ・ダイヤルイン内で契約している番号のうちの1つが表示されます。 ・企業などでダイヤルインサービスを複数の電話回線を使って利用している場合、相手が使った回線によって表示される番号が異なります。
		キャッチホンで割り込んできた通話の電話番号は表示されないのですか？	キャッチホン・ディスプレイサービスを契約して、本機の「キャッチホン・ディスプレイ設定」を「あり」にしてください。（☞ 107ページ）

記録紙が詰まったとき

記録紙を入れる部分（給紙ローラー）に、ほこりやゴミが付着すると、記録紙が詰まる場合があります。

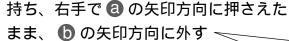
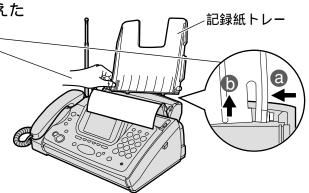
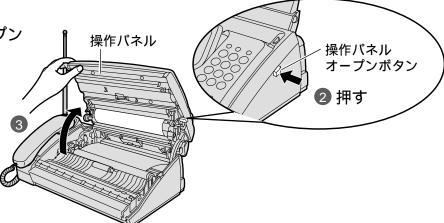
詰まった記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。

1 電源コードを抜き、記録紙を取り出す

● 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません

2 記録紙トレーを外し、操作パネルを開ける

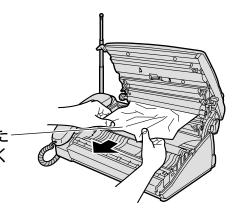
❶ 左手で記録紙トレーの左側をしっかり持ち、右手で ⓐ の矢印方向に押さえたまま、ⓑ の矢印方向に外す

❷ 操作パネルオープンボタンを押す

❸ 操作パネルが止まるまで開ける

つづく

3 詰まった記録紙を取り除く

● 紙が詰まっていないとき
➡ 手順4へ

内側から詰まった
記録紙を取り除く

4 記録紙ガイドを開ける

**緑文字の「▼開く」部に指を
かけて記録紙ガイドを矢印の
方向（下方向）に開ける**

5 給紙ローラーをふく

**給紙ローラーを回しながら、
表面の汚れをていねいにふき取る**

柔らかい布に水を含ませ、固く
しぼったものでふいてください

つづく

お願い

● サーマルヘッド部分には、さわら
ないようご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒い線の
原因になります。）

記録紙が詰まったとき

つづき

6 操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

❶ **操作パネルの両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める**

● 電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います
（☞ 26ページ）

❷ **電源コードをつなぐ**

■**操作パネルを閉めて** ｲﾝｸﾌｨﾙﾑを交換しましたか？ **が表示されたときは、** を押す

➡ インクフィルムの残量表示は継続されます

●インクフィルムの残量表示を設定しているときに表示されます（☞ 173ページ）

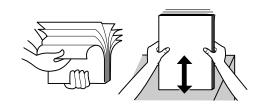
7 記録紙トレーを取り付ける

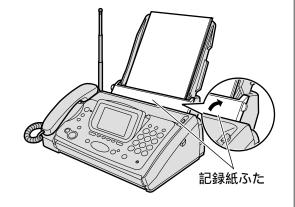
❶ **記録紙トレーの左側の凸部を穴へ入れる**

❷ **記録紙トレーの右側を押しながら右側の凸部を穴に入れる**

8 記録紙をセットする

❶ 記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開ける

❷ 記録紙（A4普通紙）をさばき、まっすぐにそろえる

❸ 記録紙をセットする(最大30枚まで)

❹ 記録紙ふたを元に戻す

9 記録紙カバーを取り付ける

記録紙カバーを記録紙トレーに上から
スライドして取り付ける

お願い

● **Lモードをご利用の場合、電源を切ると、Lモードセンターとの接続情報が消えます。**
（アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。）
Lモードを使う際には、再度Lモードが使えるように設定してください。（☞ 126ページ）

原稿が詰まったとき

1 原稿を排出させる

ストップ 押して原稿を排出させる

● 詰まった原稿がすべて取り除けた場合は、手順2からの操作は不要です

2 原稿が排出されないときは操作パネルを開ける

3 詰まった原稿を取り除く

4 操作パネルを閉める

操作パネルの両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める

■**操作パネルを閉めて** インクフィルムを交換しましたか？ **が表示されたときは、** いいえ F4 を押す

➡ インクフィルムの残量表示は継続されます

●インクフィルムの残量表示を設定しているときに表示されます（☞ 173ページ）

受信した記録紙が汚れるとき

記録紙送りローラーの汚れをふき取ってください。

1 電源コードを抜き、操作パネルを開ける

❶ 電源コードを抜く

- 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません

❷ 操作パネルオープンボタンを押す

❸ 操作パネルが止まるまで開ける

2 記録紙送りローラーをふく

記録紙送りローラーを回しながら、表面の汚れをていねいにふき取る

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったものでふいてください

記録紙送りローラー

3 操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

操作パネルの両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める

- 電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います（☞ 26ページ）

お願い

- **Lモードをご利用の場合、電源を切ると、Lモードセンターとの接続情報が消えます。**
  （アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。）
  Lモードを使う際には、再度Lモードが使えるように設定してください。（☞ 126ページ）
- サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。
  （汚れなどにより、白や黒い線の原因になります。）

お知らせ

- お手入れした後も受信用紙が汚れるときは、通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読み取り部が汚れていないか確認してください。

コピーした記録紙や相手の受信用紙に、白や黒い線が入るとき

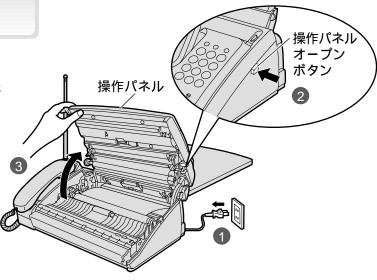
原稿読取部（ガラスやガラス上部の白い部分 ☞ 下記手順2）に修正液やインクなどの汚れがつくと白や黒い線の原因になりますので、汚れが取れるまでふいてください。

1 電源コードを抜き、操作パネルを開ける

❶ 電源コードを抜く

- 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません

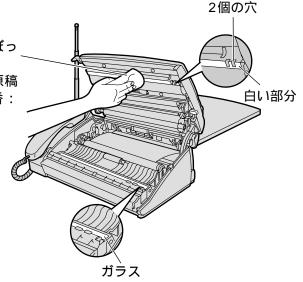
❷ 操作パネルオープンボタンを押す

❸ 操作パネルが止まるまで開ける

2 ガラス・白い部分をふく

汚れをていねいにふき取る

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったものでふいてください。
汚れが取れないときは、ファクス原稿読取部クリーナー（別売品／品番：KX-AN132）でふいてください。

お願い

- ガラスには、指でさわらないようご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります）

3 操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

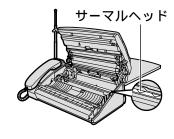
操作パネルの両端を押さえて「カチッ」と音がするまで確実に閉める

- 電源コードを接続し直すと、電話回線種別の設定を自動的に行います（ ☞ 26ページ）

お願い

● **Lモードをご利用の場合、電源を切ると、Lモードセンターとの接続情報が消えます。**
（アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。）
Lモードを使う際には、再度Lモードが使えるように設定してください。（☞ 126ページ）

● 親機でコピーして、白や黒い線が入っていないことを確認してください。
・コピーした記録紙に白や黒い線が入るときは、販売店にご相談ください。

● サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります。）

ガラス部のお手入れについて

● ガラス部の汚れが取れないときは「ファクス原稿読取部クリーナー」
（別売品／品番：KX-AN132）があります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

184～195ページの「故障かなと思ったとき」「こんな表示が出たら」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	パーソナルファクス
品　番	KX-L5CL または　KX-L5CW
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により､ファクス送・受信､メール送・受信､録音､通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については､当社は一切その責任を負えない場合もございますので､あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

みんなのファクス おたっくす ファクス情報サービス

フリーダイヤル **0120ー365989（通話料金無料）**におかけ頂きますと、本機について知りたい情報（Q&A）を取り出すことができます。取り出し方法は208～209ページをご参照ください。

■ 受付時間：24時間　年中無休

この内容について予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0602

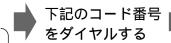
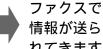
本機について知りたい情報(Q&A)を取り出す

取り扱い方法やご不明な点などの情報を、ファクスで取り出せます。（1回の操作で4件まで）

フリーダイヤル （通話料金無料）
0120-365989
に電話をかける

音声案内に従って
ダイヤルする

ダイヤル回線をご利用の場合は、
✱ を押してからダイヤルして
ください

下記のコード番号
をダイヤルする

ファクスで
情報が送ら
れてきます

お問い合わせコード表

本機のお問い合わせコード表のコード番号は8600です。

お問い合わせ内容		コード番号	回答枚数
NTTへの届け出	NTTへの連絡は必要ですか？	3101	1
Lモード	Lモードとは？	8604	2
	Lモードを利用するには？	8605	2
発信元電話番号	相手に自分の電話番号を印字したくない	8606	1
	相手に印字される『電話番号』を他の表示に変更できますか？	8607	1
ホームテレホン	接続する方法は？　接続した後の操作方法は？	8610	2
ホームテレホン以外の各種電話機	接続するには？　接続した後の操作方法は？	8615	2
ファクス受信	ファクスが受信できない	8620	2
	受話器をとらずにファクスを自動受信できますか？	8621	1
	呼出音と再呼出音の違いは？	8622	1
	リモート受信(✱9)ができません	8623	2
	ファクス受信専用に設定するには？	8624	1
	コンビニエンスストアのファクスから受信できない	3125	1
	キャッチホンでのファクス受信方法は？	8626	1
	呼出音を鳴らさずにファクスを受信する（無鳴動受信）ときは？	8627	2
	メモリー受信「見てから印刷」の設定、解除方法は？	8628	1
応答メッセージ	『ただいま呼び出しております』というメッセージが相手に流れます	8629	1
ファクス送信	ファクスの送信ができない	8630	2
	送信中に表示される電話番号が相手の番号と違う	3131	1
	送信したときの料金はどうなりますか？	3132	1
	送信時、画質のモードを固定することはできますか？	8634	1
ファクス送信・受信	海外と送信・受信できますか？	8635	1
	海外と送信・受信ができません	8639	1
	最近の送受信の結果を知ることはできますか？	8638	1
ファクス送信・コピー	送信・コピーのときに用紙が白く抜けたり黒い線が出る	8636	1
	写真やハガキなどの小さい原稿の場合	3137	1
	原稿が斜めに入っていく	8640	1

お 問 い 合 わ せ 内 容		コード番号	回答枚数
電　話　帳	電話帳に登録するには？	8645	2
	短縮に登録するには？	8646	2
留　守　番　電　話	固定メッセージ（ただいま留守にしております）が消えた	8650	1
	外出先から留守番電話の操作ができません	8651	1
	外出先から一度聞いた用件を再度聞くには？	8652	2
	呼出音とメッセージの間に違う呼出音が鳴るのですが	3152	1
留　守　用　件　転　送	携帯電話・自動車電話・PHS電話に転送できますか？	3156	1
子　機	増設できる子機の品番は？	8660	1
	充電について	8661	1
	子機の呼出音が鳴りません	8663	1
	子機と子機で通話するには？	8664	1
	通話中に雑音が入るのですが	3365	2
ド　ア　ホ　ン	ドアホンと接続できますか？	8665	2
モデムダイヤルインサービス	モデムダイヤルインサービスとはどのようなものですか？	8666	1
	モデムダイヤルインサービスを利用するには？	8667	2
電　源	電源が切れると登録内容は消えてしまいますか？	3168	1
停　電	停電時のご使用について	8669	1
記　録　紙	どのような記録紙を使用するのですか？	8670	1
取　扱　説　明　書	取扱説明書をなくしました。もらうことはできますか？	8672	1
内　線　呼　出	内線呼出ができなくなったのですが	8673	1
テ　レ　ビ　ド　ア　ホ　ン	テレビドアホンと接続できますか？	8676	2
F　ネ　ッ　ト	F ネットとはどのようなものですか？	8680	1
I　S　D　N	ISDNとはどのようなものですか？	3181	1
海　外　へ　の　持　ち　出　し	海外に持って行くことはできますか？	3185	1
相　手　国（　地　域　）　番　号	海外へかけるための相手国（地域）番号リスト	3186	1
ナンバー・ディスプレイサービス	ナンバー・ディスプレイサービス、ネーム・ディスプレイサービスとは？	8687	1
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するには？	8688	2
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときの注意点	8689	1
着　信　鳴　り　分　け	着信鳴り分けとはどのようなものですか？	8690	1
各　種　ご　相　談　窓　口	National/Panasonic お客様相談窓口一覧表	3190	2

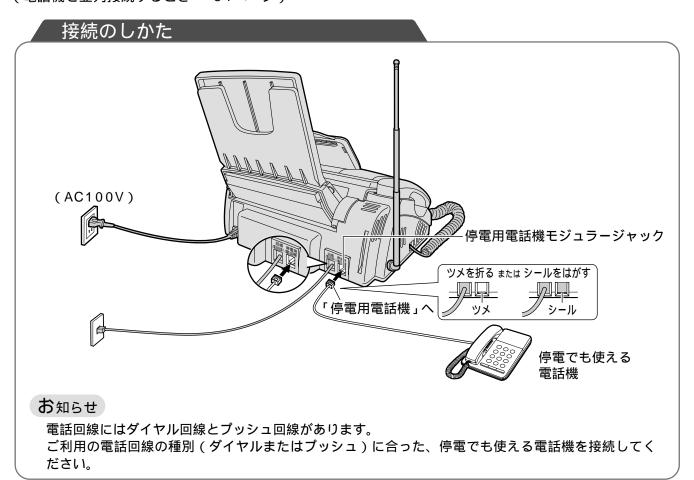
※ 受付時間は変更することがありますのでご了承ください。
※ この情報サービス内容は、改善・改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
　なお、最新のお問い合わせコード表（コード番号8600）を知りたい情報（Q&A）で取り出せます。

停電のとき

停電すると、親機・子機とも使えません。停電になったときは、停電時にも使える電話機（AC電源がなくても使える電話機）を接続してください。
停電時以外では、停電用電話機と本機は並列接続になりますので、停電時のみ接続することをお勧めします。
（電話機を並列接続するとき ☞ 31ページ）

接続のしかた

お知らせ

- 電話回線にはダイヤル回線とプッシュ回線があります。
  ご利用の電話回線の種別（ダイヤルまたはプッシュ）に合った、停電でも使える電話機を接続してください。

お願い

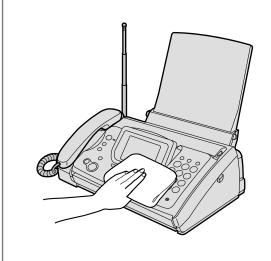
- **Lモードを利用しているときは、電源を切ると、Lモードセンターとの接続情報が消えます。**
  （アドレス帳などの本機に登録した内容は消えません。）
  Lモードを使う際には、再度Lモードが使えるように設定してください。（ ☞ 126ページ）

お知らせ

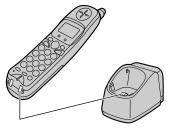
- 本機で通話中に停電になった場合は、親機・子機ともに通話は切れます。（録音中の用件は途中まで録音されます。）
- **停電しても、Lモードセンターとの接続情報以外の本機に登録している内容、応答メッセージ、用件は保存されたままです。**
- **ナンバー・ディスプレイサービス、モデムダイヤルインサービス、Lモードを利用しているとき**
  ➡ 停電中、停電用電話機に電話がかかってくると、はじめに通常より短い呼出音が鳴ります。
  その後、通常の呼出音に切り替わってから電話に出てください。
- 停電時以外のときに、停電用電話機を接続すると（並列接続）
  - ナンバー・ディスプレイサービス、モデムダイヤルインサービス、Lモードを利用しているときは、誤動作の原因となります。
  - コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる場合があります。
  - その他の制限事項や操作方法については、31ページを参照してください。

お手入れ

親機

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。

子機・充電台

乾いた布でからぶきしてください

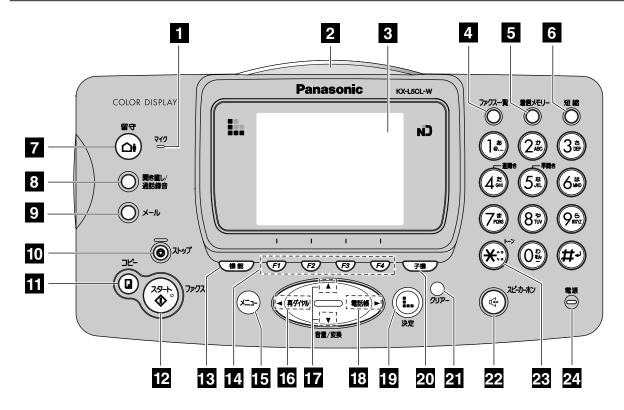
充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする

充電端子

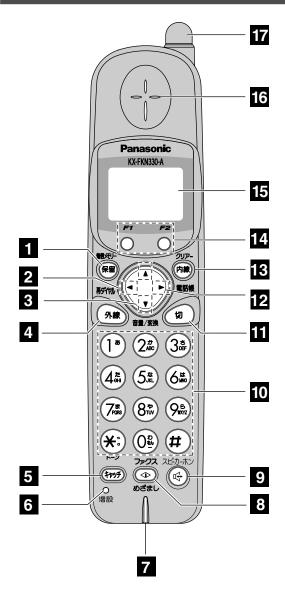
充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります

お願い

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。
  また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。
  （変色、変質の恐れがあります。）

English Guide

Main unit (Control panel)

1 **Microphone**
2 **Call** indicator
3 **Liquid crystal display**
4 **Memory** button & indicator stores received fax data.
5 **Call memory** button & indicator stores the caller ID of incoming calls.
6 **Auto Dial** button
7 **Auto Answer** button
—light on: answering device activated.
—light off: used as a regular telephone.
8 **Replay** button plays back recorded messages. / **Record** button records telephone calls.
9 **Mail** button & indicator
10 **Stop** button
11 **Copy** button starts copying.
12 **Start/Fax** button starts faxing.
13 **Function** button initiates programming.
14 **Multi-operation** buttons refer to the function displayed on the display panel.
15 **Menu** button
16 **Redial** button
17 **Search** button searches the directory by pressing the up and down buttons.
Volume button adjusts ringer, speaker and handset volume by pressing the up and down buttons.
18 **Phonebook** button uses the phonebook.
19 **L-mode** button
20 **Intercom** button
21 **Clear** button
22 **Speakerphone** button
23 **Tone** button switches to tone dialing.
24 **Power** indicator

Portable handset

1 **Caller information** button starts a search in the Number Display log.
Hold button puts a call on hold.

2 **Redial** button

3 **Volume** button adjusts the volume.
Search button changes Hiragana into Kanji.

4 **Talk** button makes/answers calls.

5 **Flash** button uses the call waiting service.

6 Used when installing additional portable handsets.

7 **Microphone** [Do not cover the microphone while talking.]

8 **Fax reception** receives faxes.

9 **Speakerphone** button uses the speakerphone.

10 **Dial** buttons
Tone button switches to Tone dialing mode.

11 **Off** button ends a call, or ends/exits from editing and other operations.

12 **Phonebook** button uses the phonebook.

13 **Intercom** button pages the main unit or another portable handset.

14 **Multi-operation** buttons refer to the function displayed on the bottom of the display.
They function differently depending on the mode.

15 **Liquid crystal display** (with back light) displays battery strength, telephone numbers etc.

16 **Speaker**

17 **Call/charge indicator** will blink, when receiving a call or placed on the charger.

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

仕様

	親　　機
電　　源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	送信時　約　20 W 受信時　約　25 W コピー時 約　25 W 待機時　約　1.2 W 最大時　約 130 W （真っ黒の原稿をコピーするとき）
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約139×344×254 mm（突起部除く） 約378×344×301 mm（記録紙トレー取付時、突起部除く）
質　　量	約3.9 kg（お試し用インクフィルム10m 装着時）
使用環境	温度5 ℃〜35 ℃　湿度45 %〜85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） ファクシミリ通信網、新電電（NCC）回線
直流抵抗値	320 Ω※1
形　　式	送受信兼用　G3機
原稿サイズ	定型サイズ：B4〜A5、最大：幅257 mm × 長さ800 mm、最小：幅146 mm × 長さ128 mm
有効読取幅	252 mm（B4）　208 mm（A4）
有効記録幅	202 mm（A4普通紙）
電送時間※2	約15秒（独自モード）
通信速度	9600／7200／4800／2400 bps 自動切替（フォールバック機能）
写　　真 (ハーフトーン)	64階調
走査線密度	主走査：8ドット／mm 副走査：7.7本／mm（小さい）、3.85本／mm（ふつう）
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）、独自
記録紙サイズ	A4カット紙：210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ：デジタル録音方式　オリジナル（約16秒）、固定内蔵 留守番録音：デジタル録音方式　合計録音時間：最大約23分※3
メモリー容量	☞ 215ページ「メモリー容量のめやす」

※1 直流抵抗値が300Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。

※2 電送時間：　A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。

※3 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

● A4サイズ700字程度の標準原稿の例を、215ページに掲載しています。

	子　　機	充　電　台
電　　源	専用ニッケル・カドミウム蓄電池（専用ニカド電池） （品番：KX-FAN37） （DC 2.4 V）（600 mAh）	ACアダプター（品番：PFAP1009） AC100 V（50 Hz/60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力		充電時　約1.1 W 待機時　約0.4 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約181×44×40 mm（突起部除く） 約190×44×40 mm（着信／充電ランプ含む）	約72×72×90 mm
質　　量	約170 g (電池パック含む)	約77 g
使用環境	温度5 ℃〜35 ℃　湿度45 %〜85 %	
形　　式	小電力タイプ	
使用時間	連続通話時間：約7時間※　待受時間：約150時間※	
充電時間	約10時間	
使用可能距離	約100 m/見通し距離	

※ 10時間以上充電した状態で、使用環境温度が20℃のとき

■ メモリー容量のめやす

音声情報 (留守番電話などの録音できる時間)	最大約23分まで録音できます※1
画像情報 （ファクスなどの受信できる枚数）	最大約50枚まで保存できます※2

※1 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

※2 A4サイズ700字程度の原稿（☞下記）を標準的画質（8×3.85本／mm）で受信したときの枚数です。

- **写真原稿や文字の多い原稿の場合は、保存できる枚数が上記より極端に少なくなることがあります。**

  (例) A4サイズの新聞を画質「ふつう」で受信したとき ➡ 約6枚
- 次の場合はメモリー残量がなくなり、「音声情報」や「画像情報」が記憶・保存できません。
  - ・録音件数が50件になったとき
  - ・ファクスを50枚受信したとき

■ A4サイズ700字程度の標準原稿の例

THE SLEREXE COMPANY LIMITED
SAPORS LANE - BOOLE - DORSET - BH 25 8 ER
TELEPHONE BOOLE (945 13) 51617 - TELEX 123456

Our Ref. 350/PJC/EAC　　18th January, 1972.

Dr. P.N. Cundall,
Mining Surveys Ltd.,
Holroyd Road,
Reading,
Berks.

Dear Pete,

Permit me to introduce you to the facility of facsimile transmission.

In facsimile a photocell is caused to perform a raster scan over the subject copy. The variations of print density on the document cause the photocell to generate an analogous electrical video signal. This signal is used to modulate a carrier, which is transmitted to a remote destination over a radio or cable communications link.

At the remote terminal, demodulation reconstructs the video signal, which is used to modulate the density of print produced by a printing device. This device is scanning in a raster scan synchronised with that at the transmitting terminal. As a result, a facsimile copy of the subject document is produced.

Probably you have uses for this facility in your organisation.

Yours sincerely,

Phil.

P.J. CROSS
Group Leader - Facsimile Research

転居したとき

転居して、電話がかけられなくなったときや、ファクスが送信できなくなったときは、電話の回線種別（ダイヤル／プッシュ）を設定してください。（☞27ページ「手動で電話の回線種別を設定するとき」）

転居などで、あなたの電話番号が変わったときは、下記の対応をしてください。

※下記の内容を登録・利用していないときは、操作する必要はありません。

変更する内容	対　　応
あなたの電話番号	新しい電話番号に変更する （☞37ページ）
ナンバー・ディスプレイサービス	操作する必要はありませんが、NTTと契約していることを確認してください ● **利用をやめるときは** ➡ 設定を「なし」にする （☞107ページ「ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき」）
モデムダイヤルインサービス	NTTに電話番号の確認をしたうえで、モデムダイヤルインの電話番号の設定を変更する （☞120～121ページ「モデムダイヤルインサービスを使うには」） ● **利用をやめるときは** ➡ モデムダイヤルインの設定を「なし」にする （☞122ページ「電話専用番号とファクス専用番号で使う」のお願い）
Lモード	Lモードが使えるように本機を設定してください（☞126ページ）

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は2002年9月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
増設子機	KX-FKN330-A※ （ブルー）	18,000円
インクフィルム（50m）	KX-FAN141	1,400円
普通紙ファクス用記録紙（A4カット紙1包250枚）	KX-FAN150A4	525円
コードレス子機用電池パック 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-FAN37	1,600円

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
キャリアシート	KX-A130（A4用） KX-A131（B4用）	450円 500円
ファクス原稿読取部クリーナー 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-AN132	500円
ドアホンアダプター 松下通信工業(株)扱い	VE-DA10-H	10,000円

※ 付属の子機と同じ性能、仕様です。

さくいん

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

ま 行

や 行

ら 行

本機や電話サービスに関するご相談は、下記へお問い合わせください。

ご相談内容	お問い合わせ先	参照ページ
使いかた、お買い物	お客様ご相談センター	206
修理	お買い上げの販売店、または修理ご相談窓口	206、207
ナンバー・ディスプレイサービス、 ネーム・ディスプレイサービス、 キャッチホン・ディスプレイサービス	NTT窓口	106
モデムダイヤルインサービス	NTT窓口	120
Lモード	NTT窓口	124
Fネット	NTT窓口	95

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 記録紙や送信原稿がたびたびつまる。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず**販売店に点検**をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KX-L5CL KX-L5CW
販売店名	☎（　　）　－	お客様ご相談窓口	☎（　　）　－

Lモードお客様メモ

お客様のメールアドレス	@pipopa.ne.jp
パスワード	

松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社　テレコム事業部
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX1779ZB　FC0802TU1092